

第六十二回帝國議會
衆議院

兌換銀行券條例中改正法律案外三件委員會會議錄(速記)第三回

會議

昭和七年六月八日(水曜日)午前十時三十五分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 山崎達之輔君

理事 木暮武太夫君

理事 喜多 孝治君

理事 駒井 重次君

理事 田中 貢君

津雲 國利君

鈴木 隆君

田邊 七六君

八田 宗吉君

堀川 美哉君

小川 郷太郎君

前田 房之助君

中村 三之丞君

出席政府委員左ノ如シ

大藏省理財局長 富田勇太郎君

大藏省銀行局長 大久保偵次君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

大藏次官 黒田 英雄君

大藏書記官 青木 一男君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

兌換銀行券條例中改正法律案(政府提出)

日本銀行納付金法案(政府提出)
日本銀行參與會法案(政府提出)
資本逃避防止法案(政府提出)

○山崎委員長 只今ヨリ開會致シマス、一寸御諮リシタイト思ヒマスガ、今日大藏大臣ガ御病氣デ御休ミノヤウデアリマス、説明員トシテ黒田次官ニ御出席ヲ求メテ置キマシタカラ、必要ニ應ジマシテ黒田次官ガ説明員トシテ發言セラレルコトヲ、許可シタイト思ヒマス

〔賛成ト呼フ者アリ〕

○森田委員 私ハ大藏大臣ニ御尋スル部分ヲ、大體殘シテ置イタルデアリマスガ、御出席ニナラヌヤウデシタラ、黒田サンナリ後カラデモ宜シウゴザイマ

スガ、斯ウ云フコトヲ特ニ御質問シタイ、兌換券ノ増發ヲヤツテ、一昨日モ申上ゲタルデアリマスガ、一億二千萬圓ノ保證準備ヲ擴張シテ、十億ニナサツタト云フコトハ、洵ニ結構ナコトデアルト

思ヒマスガ、是ハ所謂思切ッタヤリ方デアラウト思フ、デアリマスカラ、其使途ノ方面ニ向ッテ、ドウ云フ方面ノ需要ニソレヲ應ズル積リデ居ラレルノデアラウカ、例ノ新聞紙ナドヲ見ルト云フト、

不動産ヲ資金化スル方面ニ二億圓ヲ振向ケルコトニ、既ニ著手シテ居ルヤウニ聽イテ居ルノデアリマスガ、私ハ不動産ヲ勸業銀行ヲシテ二億圓、地方銀行ノ貸シテ居ル肩替リヲセシメルト云フコトガ、果シテ地方ノ金融ヲ緩漫ニスル所以ニナラウカ、景氣回復ノ一端ニナルデアラウカト云フコトニ付テハ、多大ナ疑問ヲ持ッテ居ル、ソレハ斯ウ云フ風ニナリハシナイカト思フ、地方ノ銀行ガ不動産ヲ擔保ニシテ貸シテ居ル金ヲ、勸業銀行ヲシテ肩替リヲサスト云フコトニナルト、其地方ノ銀行ガ其金ヲ持ッテ歸ッテ、何ニ使フカト云フト、大體ニ於テ日本銀行若クハ親銀行ニ持ッテ行ッテ、拂フ金ニナリハセヌカ、所謂地方ノ通貨ノ緩漫ヲ圖ル元トナラズ、其肩替リヲシタ金ハ、直ニ再割引ヲシテ居ル日本銀行ニ返スナリ、或ハ地方銀行ノ親銀行ニ返スト云フコトニナツテ、日ナラズシテ日本銀行ノ金庫ノ中ニ還元シテ來ルノデハナイカ、サウ云フ意味デアレバ、唯地方銀行ガ一時便宜ヲ得ルダケノコトデアツテ、結果ニ於テ景氣ノ回復ノ一端ニモナラズ、地方ノ資金ノ金融ヲ圓滑ニナラシムルコトニナラヌノデハナイカト思フ

付託議案

兌換銀行券條例中改正法律案(政府提出)
日本銀行納付金法案(政府提出)
日本銀行參與會法案(政府提出)
資本逃避防止法案(政府提出)

ノデアリマスガ、此點ハドウ云フ風ニ御考ニナツテ居リマセウカ、ソレヲ伺ッテカラ次ノ質問ニ移リタイト思ヒマス

○黒田大藏次官 御答ヲ申上ゲマスガ、日本銀行ノ保證準備ヲ擴張致シマシテ、其資金ガドウ云フ方面ニ使ハレルカト云フ御尋デアリマスガ、是ハ法案ノ提出ノ理由ニモ申上ゲテ居リマス

通り、今日經濟界ノ要求シテ居リマスルノハ、資金ガ圓滑ニ市場ニ供給ヲサレルト云フコトガ、一ツノ主ナル點デアルト思フノデアリマス、ソレニハ日本銀行ノ保證準備ヲ擴張スルコトガ一ツ、其他今回提出致シマシタ參與會ノ設置モ其目的デアリマシテ、日本銀行ヲシテ十分地方ノ產業界、或ハ金融界ト聯絡ヲ緊密ニシテ、必要ナル資金ガ支障ナク出テ行クヤウニシタイト云フ考デ居ルノデアリマシテ、ソレ等ニ依ッテ日本銀行ガ地方ノ產業界、或ハ金融界ノ必要ナル資金ヲ十分ニ供給スル上ニ於テ、一方ニ於テハ保證準備ヲ擴張スルコトガ、必要ト考ヘタルデアリマス、即チ經濟界ニ於キマシテ正常ナル取引ニ必要ナル資金ハ、之ヲ十分ニ供給致シタイト云フ考ヲ持ッテ居ルノデアリマス、只今御舉ゲニナリマシタ不

動産ノ資金化ノ爲ニ、差當リ二億圓ヲ供給スルト云フコトハ、是ハ二億ヲ供給シテモ、ソレガ親銀行ナリ或ハ中央銀行ニ還ッテシマツテ、地方ノ經濟界ノ資金ノ供給ニナラヌデハナイカト云フ御尋デアリマスガ、私ハ中央銀行ガ、勿論ソレヲスルカラシテ、回收ヲスルト云フコトハナイノデアリマス、唯地方銀行ノ親銀行ガ、或ハ回收シハシナイカト云フ御心配デアリマスルガ、ソレハ親銀行ノ方ニ於キマシテモ、不動産ニ固定シテ居リマスル資金ヲ、資金化スルコトガ出来マシタナラバ、必ズシモ子銀行カラシテ資金ヲ回收致サナクテモ濟ムト思フノデアリマス、地方ノ銀行ガ得マシタ資金ハ、是ハ矢張地方ノ貸出資金ト云フモノハ、今日不動産ノ回收ガ思フヤウニ參リマセヌ爲ニ、必要ナル資金ノ貸出モ出来ナイト云フヤウナ狀況ニアリマスモノガ、之ニ依ッテ資金ヲ得ルコトニナリマスレバ、ソレ等ノ貸出モ出来ルト云フコトニナルト思フノデアリマシテ、決シテ御心配ノヤウニ、此金ガ必ズシモ出タカラ直グ又中央銀行ニ歸ッテ來ルト云フコトハ、ナイト考ヘテ居ルノデアリマス

○森田委員 今ノ御答ハサウ云フ憂ヒハナイト云フ意味ノ、御答ノヤウニ拜承シタノデアリマスガ、先ヅ地方ノ銀行ハ所謂親銀行ニ直グ取立テラレナイデアラウ、又直グ取立テ、モ、一方ソレダケノ資金ハ、又貸出ノ方面ニ使ヘルト云フ意味ノ御答デアリマシタガ、私ハ地方ノ銀行ガ、不動産ヲ擔保ニ取ッテ居ッテ、今度親銀行ナリ日本銀行カラ借ル場合、不動産擔保デ貸シテ居レバサウ云フコトハ出来ルカモ知レマセヌ、併シ地方銀行ハ其擔保ヲ親銀行ナリ、日本銀行ニ割引ニ出シテ居ルノデアアルカラ、親銀行ガソレヲ「宜シイ、擔保ハ、無條件デ解イテヤルカラ」ト云フコトニナルナラバ、今ノ肩代リノ方面ニ利用出来ルノデアリマセウガ、恐ラクハサウ云フコトハシテ呉レナイデアラウト信ズルノデアリマス、隨テドウシテモ勢ヒソレガ片一方ノ日本銀行ノ方ヘ廻リ廻ッテ、戻ッテ來ルモノデアラウト思フト云フコト、モウ一ツハ地方銀行ガマダ再擔保ニ親銀行ニモ日本銀行ニモ持込シテ居ナイ、ソコデ今度融通ヲシテ貰フタトシテモ、サウ云フ地方銀行ハ多クハ所謂整理銀行デアル所ノ、開店休業ト云フヤウナモノガ多イノデアルカラ、其金ノ一部ハ預金ノ拂戻ニ私ハ使フノデハナイカト思フ、預金ノ拂戻ニ使ッテ場合、其預金ヲ拂戻シテ貰フタモノガ、地方ノ購買力方面ニ振向ケレバ宜イガ、最早斯ウ云フ危ブナイ地方銀行ニハ預金出来ナイ、斯ウ云フコトヲシテ引掛ッテハ詰ラヌト云フノデ、今度ハ所謂五大銀行、六大銀行ト云フ方面ノ支店銀行ニ持ッテ行ッテ、其預金ヲ預ケ替フスルト云フコトニナルト、其地方ノ有力ノ支店銀行ハ、其預金ヲ直ニ本店ニ送ッテ來ルカラ、本店ハソレヲ日本銀行ヘ無利子ノ預金ヲスルナリ、或ハ借りテ居ル金ノ内入ヲスルナリ、或ハ公債ノ如キ有利ナルモノヲ持ツト云フヤウナコトニナッテ行クカラ、地方ノ中小商工業者ノ金融ノ便宜ニナリ、或ハ農村ナドノ金融ヲ完備スル方面ニ振向ケラレルコトガ、少イノデハナイカ知ラン、寧ロサウ云フヤウナコトヨリモ、進ンデ他ノ方面ニ其融通ヲスル——二億ニ限ッタコトデハナイ、十億圓モ保證準備ヲ擴張スルナラバ、思ヒ切ッテヤレバ貸出ノ方モ地方ノ隅隅ニ迄行互ルヤウナ貸出ニ付テノ考慮ハシテ居ラレスノデアリマスガ、今日ノ氣運ハ寧ロ大キナ事業ヲヤッテ居ル、大キイコトヲヤッテ居ル人ハ大體今日迄ニ金ヲ借りテ居ルノデアリマスカラ、金ノ借替ハセヌト言ッテモセザルヲ得ヌト云フコトニナッテ居ルノデアリマス、何千萬圓、何百萬圓ヲ借りテ事業ヲ行ッテ居ル大キナ事業家ハ借替ヲシテ行ク、ソレデアリマスカラ私ハサウ云フ方面ノコトヨリモ、中小ノ商工業者及農民方面ノ金融ヲ完備シテヤルト云フコトガ、急務デハナイカト思フ、ソレニハ今ノヤウナ方法ニ依ラズニ、何か他ニ具體案ヲ御持チニナッテハ居リマセヌカ、私共ノ考デハ議員提出案トシテ出テ居ル負債整理組合ト云フヤウナモノモ良イト思フ、其市町村ヲ單位トシタ組合ニ、今ノ低利資金ヲ供給スル、サウシテ地方ノ産業組合ナリ、或ハ地方ノ小サイ銀行ナリ、或ハ個人ノ高利ノ金ナリヲ借りテ居ル者ナリ、サウ云フ方面ニ此金ヲ持ッテ行ッテ、不動産ノ肩代リヲシテヤルコトニスルコトガ、隅々マデ行届クヤウナ結果ニナルノデハナイカト思フ、而モ政府ハ勸業銀行ヲシテ不動産ノ肩代リヲサスト云フノデアルガ、勸業銀行ト云フ銀行ハ、中々敏活ニ働カナイ、私ハ屢々申スコトデスガ、一度申込ンデ、貸スマデニハ事實半年位掛カル、イツカ小川君ガサウ云フコトハナイ、今日申込マレテ明日貸シタコトサヘアルト言ハレマシタガ、ソレハ長イ間ニハ稀ニハサウ云フコトモアツタカモ知レマセヌケレドモ、多クハ調査ヲシテ實際ニ金ヲ貸スト云フ迄ニハ、大體三ヶ月ナリ六ヶ月位ヲ要シテ居ルノデアリマス、而シテ斯ウ云フ急場ニ迫ッテ居ル場合ノ貸出ニ、勸業銀行ヲ利用スルト云フヤウナ悠々トシタ遣リ方ハ、ドウモ私ハ當ヲ得タモノデハナイヤウニ思フ、政府ハ何かソレ以上ノコトヲ御考ニナラレテハ居ナイデ

セウカ、又一方折角兌換券ヲ増發スル計畫ヲ立テラレテモ、其兌換券ヲ使用スル方面ニ意ヲ用ヒテ居ラレナケレバ、其效果ガ現ハレナイノデハナイカト思ヒマス、其方面ニ對スル御考ヲ伺ヒマス

○黒田大藏次官 只今御述ベニナリマシタヤウナ結果ニナル分モ、多少アルダラウト思ヒマス、併ナガラ二億圓ノ資金ヲ融通シタ曉ニ於キマシテ、一部分ハ左様ナモノガ出テ參リマシテモ、併シ他ノ分ハ勿論地方ニ或ハ貸出シナリ、或ハ只今御話ノヤウニ預金ノ支拂ヲ制限シテ居ルヤウナモノガ、之ニ依リマシテ資金ヲ得テ、預金ガ十分拂ヘルト云フコトニナリマシタ時ニ、其拂ヒマシタ預金ノ一部分ハ、或ハ郵便貯金ニナリ、他ノ銀行ニ廻ルコトモアリマセウ、併ナガラ又其一部分ハ矢張地方ノ中小商業者、或ハ農民ガ資金ニ窮シテ居リマス其資金ニ、充テラレルコトニモナラウト思ヒマス、從テ是ガ地方ノ金融ニ資スルコトニナルト考ヘテ居ルノデアリマス、唯、只今オ話ノ不動産ノ資金化ヲ二億圓出シテモ、勸業銀行、農工銀行ニ依テハ急速ニ參ラナイデハナイカト云フ御意見デアリマシマス、是ハ當局トシテモ此點ニ付テハ心配致シテ居ルノデアリマシテ、今回ノ不動産資金化ノ融通ニ付キマシテハ、

特ニ勸業銀行、農工銀行、拓殖銀行等ニ命令ヲ發シマシテ、サウシテ簡易ノ手續ニ依テ、迅速ニ供給ヲスルヤウニト云フコトニ付テ、色々注意モ致シ又考慮モ致サセテ居ルノデアリマス、出來ルダケサウ云フ弊ニ陥ラナイヤウニ致シタイト考ヘテ居ルノデアリマス、其他ニ付キマシテ或ハ地方ノ商業者、或ハ農民等ガ資金ニ窮シテ居ルガ、之ニ何カ供給ヲスル方法ヲ講ジテ居ラヌカト云フオ話デアリマスガ、之ニ付キマシテハ或ハ預金部ノ資金ヲ、出來ルダケ是等ノ方面ニ向ッテ供給ヲスルト云フコトヲ考ヘテ居リマスシ、其他ノ庶民金融機關ト云フモノヲ利用致シマシテ、成ベクサウ云フ方ニ行渡ルヤウニシタイト云フコトニ付テハ、攻究致シテ居ルノデアリマス、併シソレニ付キマシテ只今斯ウ云フ具體案ヲ持ッテ居ルト云フコトヲ、中上ゲルマデニハナッテ居リマセヌガ、何レニ致シマシテモ十分ニ攻究ヲ致シテ居ル次第デアリマス、資金ヲ成ベク一般的ニ供給ヲ致シタイト云フ考ヘニ付キマシテハ、先程申上ゲタノデアリマス、昨日モ日本銀行ハ金利ヲ引下ゲマシテ、必要ナル方面ニハ成ベク低利ニ資金ノ、行渡ルヤウニシタイト云フ考ヲ持ッテ居ル次第デアリマス

○森田委員 今御答辯ノヤウナ御考ヲ御持チニナッテ居ルト致シマシテモ、今日マダ具體案ガ備ハッテ居ラヌト仰シタルノデアリマスガ、斯ウ云フコトハ御考ヘニナッテ居ルダラウカ、昨日マデ私ガ政府委員ノ方ニ御尋シタ中ニモ、銀行預金ノ中央集中問題ヲ申上ゲタノデアリマスガ、アノ郵便貯金ト云フモノハ、御承知ノ通りニ大體ニ於テ中産階級以下ノ者ノ貯金デアルノデアリマス、ソレガ御承知ノ通り二十七億圓以上ニナッテ居ル、此モノハ一體中産階級以下ノ貯金デアル、其儘其地方ニ還元シテ、中産階級以下ノ者ノ金融ノ便ニ資スルベキモノデヤナイカ知ラヌト思ヒマスガ、現在ノ狀態ハ、私ハ昨年ノ五十九議會以來ノコトハ知リマセヌガ、アノ際ニ頂戴シタ參考資料ニ依リマスト、地方ニ低利資金ト云フモノデ還ッテ居ルノハ僅ナモノ、其他ハ公債ヲ持ッテ居ル者ニ對シテ、大會社デ致シテ居ル融通ナドニ充テラレテ居ッテ、國民ノ方ニ向ッテ還元ハ、殆ドナッテ居ラヌノデアリマス、斯ウ云フ方面ニ向ッテ郵便貯金ノ融通モ、半額位ハ地方ニ還元シテ、地方ノ金融ノ便ニ資セラレルヤウナ、何カ良イ工夫ハナイノデアアルカ、一體今日勸業銀行ヲ利用シナケレバ、地方ノ金融ハ完全ニ圖レヌト云フ狀態デアリマスガ、何カ庶民階級ノ金融機關ヲ、政府自ラ進ンデ御作リニナッテハ如

何デアアルカ、サウ云フ考ハ持タヌノデアアルカ、今ハ預金部デ全部運用シテ居ルノデアアルガ、其半額位ハサウ云フ方面デ運用サセ、其庶民金融機關ハ各府縣ニ設置シテ、直接ニ低利ニ農民ナリ中小ノ商業者ナリト取引サスヤウナ便ヲ與ヘテ、郵便貯金ヲ地方ニ還元スルト云フヤウナ、具體的ノ案ハナイノデアアルカ、私ノ言フノハ私ノ思ウテ居ルコトヲ言フノデアアルガ、ソレ以上ニ優ッタ案ハ幾多アルデアラウト思ヒマスガ、斯ウ云フ方面ノ御考ハナイノデアリマスガ、而モ今日不景氣不景氣ト云フコトヲ稱ヘテ居ル一番ノ原因ハ、何ト言ウテモ地方ノ通貨ヲ中央ニ集中シタノガ、不景氣ノ最大原因デアアルコトハ、私ハ何ト理窟ヲ付ケテモ免レスコトデアラウト考ヘラレルノデアリマス、隨テ中央カラ集中シタ通貨ヲ、地方ニ還元スルコトガ最大急務デアアル、而モ郵便貯金ノ如キ、二十七億有餘圓ト云フヤウナモノガ、中央ニ集ッテ居ルノデアアルカラ、勿論、今日ハ手許ニハ少イデセウ、預金部デ各種ノ方面ニ之ヲ運用シテ居ラレルカラ、少イデアリマセウガ、併シ今後ト雖モ一箇年ニ少クトモ二億以上ノ貯金ハ、平均シテ増シテ行クノデアリマス、此儘ニシテ置イタナラバ、一層地方ノ金融ハ行詰リハシナイカシラ、是等ニ付テハ政府當局

ハヤハリ思切ッタ地方還元ノ手段方法ヲ、御用ヒニナラナケレバナラヌモノデアル、ト斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、又最近頻リニ農村救済ノ爲ニ「モラトリウム」ヲ布イテ呉レト云フコトガ、新聞紙ナリ、或ハ直接聞カレ

ノデアリマスガ、斯ウ云フコトハ經濟機構ヲ破壊スル基ニナルノデアツテ、若シ是ガ實現サレルヤウニナッタナラバ、第一ニ困ルコトガ起リハセヌカト云フノハ、地方ノ市町村ニアル産業組合ガ取付ニ遭ヒハセヌカ、何故ナラバ預金ノ引出シガ出來ヌトナレバ大變ダカラ、直グ引出シテ置カナケレバナラ

シテ居ル者ハ「モラトリウム」ガ布カレリコトニナレバ拂ハヌデセウ、一方預金シテ居ル者ハ引出シニ行クデセウ、サウスルト、行詰ッテ居ル金融機關ヲシテ、破壊セシムルヤウナコトニナルカラ、其前ニ政府ハ、是ガ對策トシテ今私ガ申上ゲルヤウニ、財政組合トカ何トカ云フモノヲ急イデ地方ニ作ラシテ、其財政組合ニ持ッテ行ッテ、庶民金融機

關ヲ作ッテ、ソレガ早ク貸付ケヲシテ、肩替リヲシテ行クトカ云フヤウナ方法ヲ執ルノガ、宜イデヤナイカ知ラヌ、併ナガラサウ云フヤウナ案ヨリモ、之ニ優ッタ案ガアルト云フヤウナコトハ、御考ヘニナッテ居ルコトデアラウト思フ

ノデアリマスカラ、此方面ニ對スル郵便貯金ノ地方還元策ニ付テハ、ドウ云フ御考ヲ有ッテ居ラレルカラ、一ツ承ッテ見タイト思フノデアリマス

○黒田大藏次官 郵便貯金ノ地方還元ニ付キマシテハ、御説ノ通り當局ト致シマシテモ、考慮致シテ居ルノデアリマス、特ニ最近地方的ニ増加シテ居リマスル郵便貯金ニ付キマシテハ、ソレ等ノ地方ノ公共團體ノ仕事トカ、或ハ産業組合ノ融通トカ、色々ナ方面ニ於テ、其地方ニ成ベク還元ヲスルト云フ

風ナ方針致シテ居ルノデアリマス、預金部ノ資金ヲ、零細ナ資金ノ貯蓄デアルカラ、地方ニ還元スルノガ宜シイノデアツテ、外ニ使フノハ不適當デハナイカト云フ御説デアリマスルガ、預金部デ運用致シマスル上ニ於キマシテモ、矢張ソレ等ノ點ハ考慮ハ致シテ居ルノデアリマス、或ハ地方ノ失業ノ救済ニナリマスルヤウナ仕事ニ之ヲ融通スルトカ、或ハ或ル事業ニ融通致シマシテモ、ソレ等ガ結局地方ノ金融ニ資スル

ト云フコトニ相成ルノデアリマシテ、結局ハ地方ニ還元サレルト云フコトニナルト考ヘテ居ルノデアリマス、ソレカラ庶民ノ金融機關ト云フコトニ付テ、ドウ考ヘテ居ルカト云フ御話デアリマスガ、是等ニ付テハ勿論當局ト致シマシテ、攻究ハ致シテ居リマスガ、併

シ御承知ノ通り、只今産業組合トカ或ハ無盡會社トカ、諸種ノ機關ガアルノデアリマス、是等ト對シマシテ、直ニ政府ガ特別ノ機關ヲ作ルト云フコトニ相成リマスレバ、只今御話ノヤウナ是等ニ對シマスル色々ナ影響モ、生ジテ來ルコト、考ヘナクテハナラヌノデアリ

マス、慎重ニ是等ノ點ハ、攻究致サナクテハナラヌト考ヘテ居ルノデアリマス、只今ソレ等ニ對シマスル具體的ノ案ハ有ッテ居リマセヌ、併シ攻究ハ致シテ居リマス

○森田委員 攻究ナリ研究ナリハ矢張爲サッテ居ルコトハ、誠ニ結構デアリマスガ、今ノ事態ハ餘リ長ク研究ヤ攻究ヲシテ居ル間ニ、一方ガ待切レヌヤウニナルコトヲ虞レルノデアリマスカラ、私ハ此程度デ質問ハ止メタイト思ヒマスガ、御研究ナリ御攻究ヲ早ク爲サッテ、サウシテ一方ニ此兌換券ノ増發ノ法律案ヲドウトカ致シマシテ、此兩方面ニ向ッテ十分ニ早ク需要ノ方法手

段ヲ決定シテ貰ヒタイ、サウシテ成ベク研究ト攻究ノ時期ハ短縮シテ行キタイト云フ希望ヲ、切ニ私ハ申上ゲテ置キマス、又勸業銀行ナドヲシテ——私ハ勸業銀行ヲサウ嫌フト云フ譯デアリマセヌガ、勸業銀行ガ不動産ニ貸出ス率ト云フモノハ、御承知ノ通りデアリマス、恐ラク地方銀行ガ大體不動産ニ

半額程度ヲ貸シテ居ッテ、ソレガ又半額以下ニナッテ來ルノデアリマスカラ、不動産ノ時價ノ約二割乃至一割五分位ノ見當シカ貸サナイノデアアル、今日ノ場合サウ云フ石部金吉ノ貸付方法ヲ採ッテ居ッタノデハ、資金ヲ地方ニ還元スルコトガ出來ナイト私ハ思フ、中小ノ商工業者ガ助カルコトモ出來ナイシ、農民ガ助カルコトニモナラヌト思フ、殊ニ現在ノ、商工省ノ手ヲ經テ低利資金ヲ貸スト云フ規則ハ、私ガ言ハヌデモ政府ノ方ハ御承知デアリマセウガ、ア

云フコトデハ借手ハ少イト思フ、大藏大臣ハ私ノ先日ノ質問ニ對シテ、借手ハドン／＼アルト申サレマシタガ、ソレハ私モ申込ハアルト思フ、借手モアルト思ヒマス、併シ貸ス方デハイッモ理窟ヲ竝ベテ貸シタガラナイ、二千萬圓ノ低利資金ヲ出ストカ、三千萬圓ノ低利資金ヲ出ストカ言フガ、是モ恐ラク六七百萬圓程度シカ貸出ガ出來テ居ラヌ筈ダト思ヒマス、何故ニソんな

ニ借手ガ少ナカッタカト云フト、餘リニ條件ガ苛酷デアルカラデアアル、之ヲ若シ普通ノ條件デ御貸ニナルナラバ、非常ニ國民モ助カルコトデアリ、又ソレハ政府ノ貸出豫定額以上ニ貸出スコトガ出來ルノデハナイカ知ラント考ヘラレルノデアリマスカラ、貸出條件ヲ緩和セラル、コト、又是ガ貸出ニ付テ

ハヤハリ思切ッタ地方還元ノ手段方法ヲ、御用ヒニナラナケレバナラヌモノデアル、ト斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、又最近頻リニ農村救済ノ爲ニ「モラトリウム」ヲ布イテ呉レト云フコトガ、新聞紙ナリ、或ハ直接聞カレ

ノデアリマスガ、斯ウ云フコトハ經濟機構ヲ破壊スル基ニナルノデアツテ、若シ是ガ實現サレルヤウニナッタナラバ、第一ニ困ルコトガ起リハセヌカト云フノハ、地方ノ市町村ニアル産業組合ガ取付ニ遭ヒハセヌカ、何故ナラバ預金ノ引出シガ出來ヌトナレバ大變ダカラ、直グ引出シテ置カナケレバナラ

シテ居ル者ハ「モラトリウム」ガ布カレリコトニナレバ拂ハヌデセウ、一方預金シテ居ル者ハ引出シニ行クデセウ、サウスルト、行詰ッテ居ル金融機關ヲシテ、破壊セシムルヤウナコトニナルカラ、其前ニ政府ハ、是ガ對策トシテ今私ガ申上ゲルヤウニ、財政組合トカ何トカ云フモノヲ急イデ地方ニ作ラシテ、其財政組合ニ持ッテ行ッテ、庶民金融機

關ヲ作ッテ、ソレガ早ク貸付ケヲシテ、肩替リヲシテ行クトカ云フヤウナ方法ヲ執ルノガ、宜イデヤナイカ知ラヌ、併ナガラサウ云フヤウナ案ヨリモ、之ニ優ッタ案ガアルト云フヤウナコトハ、御考ヘニナッテ居ルコトデアラウト思フ

ハ中小ノ商工業者ト農民方面ノ隅々マ
デ行互ルヤウニ、貸出手段方法ノ御攻
究ヲ早ク御願シタイト云フコトヲ申上
ゲテ、私ハ質問ヲ終リマス

○山崎委員長 小川君如何デス

○小川委員 私ハ大藏大臣ニ伺ヒタイ
ト思ヒマシタケレドモ、今日御出ニナ
リマセヌサウデスカラ、再ビ事務的ノ
コトヲ主トシテ伺ヒマス、勿論事務的
ト事務的デナイト云フ區別トガ、ハッキ
リシテ居ル譯デアリマセヌガ、御答辯
ノムヅカシイ所ハ一ツ大藏大臣ノ御出
ニナラヌカラ、何か他ノ方法デ大藏大
臣ノ御意見ヲ明ニシテ戴キタイト思ヒ
マス、何分此委員會ニ議セラレル發券
制度ノ改正デアリマストカ、資本逃避
ノ防止法トカ云フヤウナモノハ、大キ
ナ事業デアルト思ヒマス、此議會ニ於
ケル、私ハ唯一ノ事業デハナイカト思
ヒマス、此案ヲ能ク慎重審議シナケレ
バ、吾々ノ義務ハ濟マナイノジヤナイ
カト考ヘマシテ、ソレデ少シ質問ヲシ
テ見タイト思ヒマス、資本逃避ノ防止
法ニ付キマシテ、主トシテ御尋シタイ
ノデアリマスガ、其前ニ少シ發券制度
ノ改正其他金融ノコトヲ承ッテ置ク方
ガ便利ダト考ヘマスカラ、其方面カラ
始メマス、此發券制度ノ改正デアリマ
スガ、即チ保證發行限度一億二千萬圓
ヲ十億圓ニスルト云フノガ、是ガ改正

ノ一ツノ大キナ眼目デアリマス、之ニ
付キマシテハ既ニ屢ニ問答ガアッタヤウ
デモアリマスシ、私ハ實ハ他ノ委員會
ニ居リマシタノデ、十分ニコチラノ質
問應答ヲ承ッテ居リマセヌカラ、多少重
複スルコトガアルカモ知レマセヌガ、
ソレハ御許シテ願ヒタイノデアリマ
ス、此發券制度ノ改正ニ付テノ保證發
行限度ノ擴張、ソレノ限度ヲ決ムル標
準ハ申ス迄モナク、一億二千萬圓ヲ拵
ヘタ時分ノ標準トハ違ッテ居ル、高橋大
藏大臣ノ所謂產業ノ正當ナル取引ニ必
要ナル通貨ノ數量、サウ云フモノヲ一
ツ考ヘテソレニ應ズルヤウナ保證發行
限度ト云フノダラウト思フ、正貨準備
ガ四億三千萬圓トアルト、ソレト保證
發行ト合セテ、丁度產業ノ正當ナル取
引ニ必要ナル通貨ノ分量ト云フモノガ
定マル、サウ云フ考ヘ方デアラウト思
フ、ソレデ四億三千萬圓ノ正貨ガアリ、
ソレニ十億ト云フ保證發行ヲスレバ、
十四億圓程ニナル、其十四億程ニナルノ
ガ產業ノ正當ナル取引ニ必要ナル通貨
ノ數量ダト、斯ウ決メラレテ居ルノダ
ラウト思フノデス、大藏大臣ノ御演說
ヲ承ッテ見マスト、——其中デ通貨ノ需
要量ト云フモノヲ、大藏大臣ハ十二億
圓ト言ッテ居ラレタ、更ニ將來ノ通貨ノ
需要増加ト云フモノヲ見テ居ルト、斯
ウ云フノデアリマスガ、其考ヘ方ニ依

ルト云フト、十二億圓ガ通貨ノ需要量
デアッテ、後ノ二億圓程ハ今後通貨ガ増
加スルモノト觀テ、其必要ニ應ズル爲
ニ十四億圓、從テ保證發行ノ限度ヲ十
億圓ニ決メル、斯ウ云フ風ニ大體大藏
大臣ノ演說ナリ質問應答ノ跡ヲ見マシ
テ考ヘタノデスガ、ソレハマア事務當
局ノ方デ、サウ云フ御考ダラウト思ヒ
マスガ、間違ッテ居リマセヌカ

○黒田大藏次官 大體只今御話ノ通り

ノヤウニ考ヘテ居ルノデアリマシテ、
從來ノ實績カラ考ヘマシテモ大體十二
億圓程度ガ——尤モ昨今ハ少シ少ク
ナッテ居リマスノデ、先頃日本銀行ガ金
利ヲ引下ゲタト云フヤウナ狀態デアリ
マスガ、大體十二億圓程度ニナッテ居ル
ヤウニ思フノデアリマス、ソレカラ今
後色々經濟界ノ恢復ノ爲ニ、產業ヲ起
スト云フ風ニナッテ參リマスレバ、自然
通貨ノ必要ガ生ジテ來ルモノト考ヘテ
居ルノデアリマシテ、ソレ等ハ大體二
億圓程度ヲ見テ置クコトガ、必要デナ
カラウカト云フ風ニ考ヘマシタノト、
大體御尋ノ通りニ考ヘテ居リマス

○小川委員 ソコデ此通貨ノ需要デス

ガ、今日ノ通貨ノ需要量ヲ十二億圓ト
見タト云フコトヲ、一ツ數字ノ上デハッ
キリシテ戴キタイト思フノデアリマ
ス、參考資料ヲ見マスト、大正十一年カ
ラ昭和六年ニ至ル十箇年間ニ、兌換銀

行券平均發行高ト云フモノヲ調ベラレ
テ居リマス、此十年間ノ總平均ガ十二
億千百萬圓ニナッテ居リマスカラ、大藏
大臣ノ通貨ノ需要量ト云フノハ、之ヲ
指サレタノデハナイカト思ヒマスガ、
十箇年間ノ平均ヲ見テ十二億圓ト言ハ
レタノダラウト思ヒマスガ、如何デス
カ

○大久保政府委員 御質問ノ十二億圓

ト云フモノ、根據デゴザイマスガ、是
ハ差上ゲマシタ參考表ニ載ッテ居リマ
シテ、之ヲ根據トシテ出シタノデスガ、
此根據ニ付キマシテ、是ハ精細ニ實ハ
調べマシテ、全體ノ日ニチノ統計ヲ取
リマシテ、全部ノ統計ヲ寄セマシテ、ソ
レデ日ニチ毎ニ割リマシタ數字デゴザ
イマシテ、一番餘計出タ時ヲ平均シタ
トカ、或ハ月末ヲ平均シタトカ何トカ
云フ意味デアリマセヌデ、全體ノ出マ
シタ日ニチデ以テ割リマシタノガ、斯
ウ云フ計表ニナッテ居リマスノデ、此點
ニ付キマシテ御説明申上ゲテ置キマス

○小川委員 此參考書ノ十五頁デス

ネ、十五頁ノ一箇年平均發行高ト書イ
テアルノガ、銀行局長ノ御話ノヤウナ
所デアリマスネ
○大久保政府委員 左様デス、此計表
ハ出マシタ全體ノ數字ヲ、出マシタ全
體ノ日ニチデ以テ割リマシタ平均數デ
ゴザイマス、左様御諒承願ヒタイ

○小川委員

私ハ此材料ノ出マシタノ

考ニ書イテアリマス通り、除外シテア

○小川委員

四月ダケヲ除イテモ、ソ

ガ正確デアルコトヲ認メマスガ、併シ
唯此採リ方ガ如何デアラウカト思フノ
デス、十箇年平均ト云フコトハ是ハ大
變ニ結構デアリマス、併シ此中ニ非常
ナ「アブノーマル」ナモノガアルト思
フノデアリマス、例ヘバ關東ノ地震ニ
因リマシタ大正十二年後半期カラ大正
十三年ニ掛ケマシテ、銀行券ガ大變出
マシタ、是ハドウモ普通ノ時分ノ需要
量ヲ存シタモノノ中ニ入レルト云フ
ト、非常ナ不規則ナ分子ガ入ッテ來ルト
思フノデスガ、アレハ普通デナイノデ
ス、其上ニ又昭和二年ハ是ハ御承知ノ
通りニ銀行ノ動亂ト云ヒマスカ、大變
ナ財界ノ動亂ガアッタノデアリマス、其
時分モ非常ナ「アブノーマル」デアリ
マシテ、是ニモ一年ノ平均ガ十三億圓
ニナッテ居リマシテ、年中最高發行高モ
二十六億圓カニナッテ居ルノデアリマ
スカラ、サウ云フヤウナモノヲ平均シ
タ所デ十二億圓ト云フ數字ヲ出スノハ
ドウカト思ヒマス、チット平常ノ通貨
需要量ト云フモノカラ、餘計ニ出テ居
ルノデハナイカト云フ風ニ考ヘラレル
ノデアリマス、是ハ見方デアリマスカ
ラ、私ハサウ云フ意見ヲ持ッテ居リマス
ケレドモ、大藏當局ハサウデナケレバ
ツレデ宜シウゴザイマスガ、此點ヲド
ウモ私ハ少シ其處ニモ無理ガアラウト

リマス、昭和二年ノ最高時ノトキハ、
是ハ極ク異例デアルト云フコトハ吾々
モ認メテ居リマス、ソレカラズツ發行
年次表ノ前ノ方ヲ御覽下サイマスト云
フト、大體ニ於テ其傾向ガ分ルノデス
ガ、震災當時ニ於テモ相當ナ發行高ノ
増加ヲ示シテ居リマスケレドモ、是ハ
關東一帶ノ震災ニ遇ヒマシタ一部分ノ
方面デアリマスカラ、其額ハ恐慌當時
ニ載ベマスト云フト、非常デハナイヤ
ウデアリマス、サウ云フヤウナ見地カ
ラ致シマシテ、一番ヒドイ二十六億ト
云フ風ナ數字ヲ示シタ時ハ除キマシタ
ノデアリマス、其他ノ時ハ除キマセヌ
次第デゴザイマシタ、ソレデ平均ラズツ
ト取ッテ見マシタ所ガ、斯ウ云フ風ナ計
表ニナリマシタ次第デアリマス、最近
ノ六年ノ計表ハ御覽ノ通り減ッテ居リ
マス、私等ノ見方デハ此六年ハ寧ロ減
リ過ギテ居ル、斯ウ見テ居リマス、ソ
レデ此十箇年ノ計表ヲ取りマシタ次第
デアリマス

レデモヤハリ「アブノーマル」ニ出マ
シタモノハソレハ殘ッテ居ルノデハナ
イデセウカ、五月位ニナッテ——五月モ
六月モ直グ大分減ッテ來タデアリマセ
ウケレドモ、相當ナマダ餘波ガ及ンデ
居ル時ダト考ヘラレルノデスガ、其取
リヤウニ依ッテ、大變數字ガ違ッテ來ル
ト思フノデスガ、五月トカ六月トカ云
フヤウナ、餘波ノ殘ッテ居ル時ヲモウ少
シ除イタナラバ、數字ガ違ヒハセヌカ
ト思フノデアリマス、尙ホ六年ノ後半
期ニハ幾ラニナッテ居リマスカ

○大久保政府委員 先程御話ノ前段ノ
中デ、震災當時ノ時ノ計表ハ、此中ニ
這入ッテ居リマスノデス、昭和二年ノ恐
慌ノ時ニハ丁度參考書ノ一番終ヒノ備

○大久保政府委員 左様デゴザイマ
ス、其備考ニ書イテアリマス

○大久保政府委員 御話ノ昭和恐慌ノ
影響ノ何時マデ續イタカト云フコトニ
付テハ、チヨット計數ハ持ッテ居リマセ
ヌデスガ、假令ソレガアリマシテモ、
昭和二年ノ最高時ニ較ベマスト云フト
餘程數字ガ下ッテ居リマスコトハ、昭和
二年ノ當時ノ最高最低表ノ所ヲ御覽下
サレテモ、明カデアラウト思フノデア
リマス、昭和二年ノ最高發行高ヲ、ズッ
ト前ノ表ニ示シテ居リマス各月表カラ
致シマシテモ、ソレハ數字ハ多少ハ無
論上ッテ居ルヤウデアリマス、十二億十
三億ト云フ見當ノ所ガ、十四億ニナッテ
居ルトカ云フ風ナ數字ヲ示シテ居リマ
スケレドモ、併シ十箇年ノ全體ノ計表
ニ較ベマスト、影響ハ餘リ大シタコト
ハナイト私ハ思ッテ居リマシテ、極ク著

○大久保政府委員 先程御話ノ前段ノ
中デ、震災當時ノ時ノ計表ハ、此中ニ
這入ッテ居リマスノデス、昭和二年ノ恐
慌ノ時ニハ丁度參考書ノ一番終ヒノ備

○大久保政府委員 左様デゴザイマ
ス、其備考ニ書イテアリマス

○大久保政府委員 御話ノ昭和恐慌ノ
影響ノ何時マデ續イタカト云フコトニ
付テハ、チヨット計數ハ持ッテ居リマセ
ヌデスガ、假令ソレガアリマシテモ、
昭和二年ノ最高時ニ較ベマスト云フト
餘程數字ガ下ッテ居リマスコトハ、昭和
二年ノ當時ノ最高最低表ノ所ヲ御覽下
サレテモ、明カデアラウト思フノデア
リマス、昭和二年ノ最高發行高ヲ、ズッ
ト前ノ表ニ示シテ居リマス各月表カラ
致シマシテモ、ソレハ數字ハ多少ハ無
論上ッテ居ルヤウデアリマス、十二億十
三億ト云フ見當ノ所ガ、十四億ニナッテ
居ルトカ云フ風ナ數字ヲ示シテ居リマ
スケレドモ、併シ十箇年ノ全體ノ計表
ニ較ベマスト、影響ハ餘リ大シタコト
ハナイト私ハ思ッテ居リマシテ、極ク著

○大久保政府委員 先程御話ノ前段ノ
中デ、震災當時ノ時ノ計表ハ、此中ニ
這入ッテ居リマスノデス、昭和二年ノ恐
慌ノ時ニハ丁度參考書ノ一番終ヒノ備

○大久保政府委員 左様デゴザイマ
ス、其備考ニ書イテアリマス

○大久保政府委員 御話ノ昭和恐慌ノ
影響ノ何時マデ續イタカト云フコトニ
付テハ、チヨット計數ハ持ッテ居リマセ
ヌデスガ、假令ソレガアリマシテモ、
昭和二年ノ最高時ニ較ベマスト云フト
餘程數字ガ下ッテ居リマスコトハ、昭和
二年ノ當時ノ最高最低表ノ所ヲ御覽下
サレテモ、明カデアラウト思フノデア
リマス、昭和二年ノ最高發行高ヲ、ズッ
ト前ノ表ニ示シテ居リマス各月表カラ
致シマシテモ、ソレハ數字ハ多少ハ無
論上ッテ居ルヤウデアリマス、十二億十
三億ト云フ見當ノ所ガ、十四億ニナッテ
居ルトカ云フ風ナ數字ヲ示シテ居リマ
スケレドモ、併シ十箇年ノ全體ノ計表
ニ較ベマスト、影響ハ餘リ大シタコト
ハナイト私ハ思ッテ居リマシテ、極ク著

シイ所ダケヲ除キマシテ、後ハ平均シマシタ次第アリマス、ソレカラ昭和六年下半年ノハ、別ニ下半年ダケトシテハ執ツテゴザイマセヌノデ、手許ニ持合セガゴザイマセヌ

○小川委員 私ハ今申落シマシタガ、十二年カラ三年ハ大分非常時ガ續イテ居リマスカラシテ、ソレヲ除イテ見タイト思ヒマス、今デナクテ宜シウゴザイマスガ、後デ其計算ヲ一ツ御願シタイト思ヒマス、ソレカラ次ニハ此通貨ノ將來需要ヲ増スト云フ分量ヲ、二億圓ニ見ラレタノデアリマスガ、是ハ一ツ大藏大臣ニ聞カナイト能ク分ラスト思ヒマス、大藏大臣ガ何デモ農、商、工、内務ト云フヤウナ色々ナ政策ヲ建テテ仕事ヲスル、サウスルト金ガ要ルト云フコトヲ言ハレテ居リマスカラ、大藏大臣ニ聞カナケレバ分ラナイト思ヒマスガ、其二億圓ト云フモノガ若シ事務當局ノ方デ御考ニナラレテ、何カ掴マヘ所ガアッタノデセウカ、達觀的ニサウ考ヘラレタノデセウカ、若シ何カ根據ニナルヤウナ數字ガアリマスレバ御示シテ願ヒタイノデアリマスガ、サウデナケレバ是ハ大藏大臣ニ御伺ヒシナケレバナラナイト思ヒマス

○大久保政府委員 通貨ノ將來ノ見込ニ付キマシテハ、全部達觀デ參リマシタ次第アリマス

○小川委員 是モ大藏大臣ニ聞カナケレバナラナイト思ヒマスガ、今正貨ヲ四億三千萬圓ト云フコトデ考ヘテ、此法律案ハ出テ居ルコトト思ヒマスガ、政友會ハ今日ノ新聞ヲ見マスト、平價ヲ切下ゲルト云フヤウナ論ガ出テ居ルサウデスケレドモ——尤モ是ハ政友會ノ決定シタ意見デモアリマスマイト思ヒマスガ、或ハ平價ガ切下ゲラレルト云フコトニナルト、此四億三千萬圓ヲドウ計算シマスカ、計算ガ非常ニ違ッテ來ルト思ヒマス、根本ガ私ハ崩レルト思ヒマスガ、此點ニ付キマシテ大藏大臣ガドウ云フ考ヲ有ッテ居ラレルカト云フコトヲ、ドウシテモ聞キ質サナケレバ、私ハ此法律案ニ對スル態度ヲ定メルニハ不十分デアルト考ヘマス、是モ何レ大藏大臣ガ御出席ニナルコトヲ私ハ希望スル譯デアリマス、農村ノ「モラトリウム」ノコトニ付キマシテモ、今御話ガアリマシタヤウデアリマスガ、此點モ是非大藏大臣ニ聞イテ置キタイト思ヒマスカラ、此處デハ質問ヲ控ヘテ置キマス、次ニ金ノ分量ニ付キマシテハ、金ノ輸出禁止ヲ致シテ居リマスケレドモ、大藏大臣ハ、或ハ爲替ノ關係カラシテ、外國ニ支拂ノ必要ガアレバ、殊ニ公債ノ元利ノ支拂ガ必要デアルト時分ニハ金ヲ外國ニ出ス必要モアルト云フ風ニ答ヘラレタト思フデアリ

マスガ、サウシマスルト四億三千萬圓ト云フモノハ動カヌト見テ、十四億圓ト云フヤウナ通貨ノ所要量ガ考ヘラレテ居ルト思フノデアリマスガ、若シ四億三千萬圓ト云フモノガ減ッテ來タト云フコトニナルト、又是ガ狂ッテ來ルノ點ヲ能ク大藏大臣ニ一ツ確メヌトイカヌト思ヒマス、私ハ此立法ハ四億三千萬圓ハ動カヌモノデアッテ、ドンナコトガアッテモ出サナイト云フコトヲ前提ニシテ、立法ガ出來タノデハナイカト初メハ想像シテ居ッタノデアリマス、所ガ本會議ヤ何カノ演説ヲ聞イテ居リマスト、金ノ輸出禁止ハシテ居ルケレドモ、或ハ出スカモ知レヌト云フコトデアリマス、之ヲ出スノハドレ位ノ見込デアリマスカ、其コトハ事務當局デハ御分リニナルマイト思ヒマスガ、私ハ事務的ニ伺ヒタイノハ、若シ金ヲ四億三千万圓ノ中カラ出スト云フコトニナレバ、當然五圓札ハ五圓ノ金貨ト云フモノト取換ヘルノデハナイト思ヒマスガ、ドウ云フ風ニナルノデセウカ、日本銀行ノ金ヲ外國ヘ出シテ行ク時分ニ兌換ノ要求ガアリマシタナラバ、ヤハリ爲替相場デ取換ヲスルヤウニナルノデハナイカト思ヒマスガ、ドウ云フ風ニ是ハ考ヘラレマスカ

○黒田大藏次官 只今大藏大臣ノ意見ヲ聽カナケレバナラヌト云フ御話デアリマシテ、之ニ付キマシテハ大藏大臣ニ能ク傳ヘテ置キマスガ、先程二億圓ノ事ニ付キマシテ御質問ガアッテ御答申上ゲマシタガ、多少其際ニ私御答申スノニ不十分ノ點ガアッタカト思フノデアリマスガ、只今御質問ニ依リマシテ正貨ノ保有高四億二千九百萬圓——約三千万圓程度ノモノハ將來減ラナイ、之ヲ動カナイモノトシテ十億圓ト云フ保證準備ノ擴張ヲ考ヘテ居ルヤウニ思フガ……ト云フ御話デアリマス、之ニ付キマシテ、先程御答申上ゲタ時ニ不十分デアッタト申スノハ其點デアリマシテ、將來ノ通貨ノ増加ノ必要ト云フモノヲ一方ニ考ヘマス同時ニ、正貨準備ノ方モ、必ズシモ四億三千万圓ヲ動カナイモノトシテ考ヘテ居ルノデハナイノデアリマシテ、大藏大臣ガ御答ニナッテ思フノデアリマスガ、或ハ已ムヲ得ナイ場合ニ多少是ガ減少スルト云フコトモ無イコトヲ保セナイノデアリマス、ソレ等ノ保有高ノ點ヲ考ヘマシテ、實ハ十億圓——即チ將來ノ二億ト云フモノヲ見込シテ居ルト云フ風ニ御承知ヲ願ヒタイノデアリマス、デアリマスカラ是ハ將來決シテ動カナイモノデアアル、ドンナ事ガアッテモ之ヲ維持シナケレバナラヌト云フヤウニハ、御答ニナッテ居ラヌト思ヒマス

ソレカラ平價ノ切下ノコトノ御話ガアリマシタガ、是ハ大藏大臣ハ特ニ之ヲ御考ヘニナツテ案ヲ立テラレテ居ルモノデハナイト、私ハ承知致シテ居リマス、ソレヲ考ヘテ此案ガ出來テ居ルノデハナイノデアリマス

ソレカラ正貨ヲ海外ニ送ル必要ガアル場合ノ手續ニ付テノ御尋デアリマシタガ、是ハ青木課長カラ御答致シマス

○青木大藏書記官 其問題ハ曾テ民政黨内閣當時——濱口サン、片岡サンノ當時ニ先例ガアルノデアリマシテ、政府ノ所要ニ依ツテ送りマス分ハ、一匁五圓ノ割合デ政府ガ正貨ヲ取付ケマシテ其儘送ツテ居リマス

○小川委員 ソレハ政府ガ金ヲ送ル必要ノアル場合ト云フコトデアリマシテ、民間ノ方ガ其必要ガアツテ許スト云フ時分ハサウデハナイト云フコトニナルノデスネ

○青木大藏書記官 其先例ト致シマシテハ、此内閣ニナリマシテカラ横濱正金銀行ガ現送シタ例ガアリマスガ、ヤハリ同様デアリマス

○小川委員 産金獎勵ノ意味ヲ以テマシテ、日本銀行ガ金ヲ政府ノ爲ニ買ツテ居ラレヤウニ聞イテ居リマスガ、其折ニハ一匁ハ五圓デナクシテ七圓何十錢、其時ノ爲替相場ト云フモノニ依ツテ居ルヤウニ聞イテ居リマス、日本銀行

ガ買フ折ニハ爲替相場ニ依リ、今度金ヲ出ス折ニハ爲替相場ニ依ラナイト云フコトデ、辻棲ハ合フノデセウカ、ソレガ一ツト、ソレカラ産金獎勵ノ意味デ今日マデ買上ゲタ高ハドレ位ニナツテ居リマスカ、サウシテソレハ會計上ノ關係ハドウナツテ居リマスカ、政府ノ爲ニト云フコトデアリマスガ、政府ハドウ云フ支拂ニ充テ、居ルノデスカ、ドウ云フ經費ノ支出ニナツテ居リマスカ、其事ヲ一ツ承リタイ、是ハ事務的ノコトデス

ソレカラ今ノ青木君ノ説明ハ、今迄ノ例ト云フ御話デアリマシタガ、斯ウ云フ風ニ爲替相場ガ下ツテ居ルノニ、又是カラ下ルカモ知レマセヌガ、今仰シヤッタヤウナ風ニ、日本銀行ヲシテ一匁ハ五圓デ取替ヘテ行クト云フコトニナレバ、日本銀行ニ損ヲササユナコトニナリマセヌカ、ソレデ押シ通スデセウカ、是ハ事務的ニサウダトキッバリ大臣ハ答ヘラレデセウカ

○黒田大藏次官 細カイ計數ノコトハ後デ申シマスガ、大體政府ノ海外ノ支拂ハ御承知デモアリマスト通り、爲替デ以テ送ツテ居ルノデアリマシテ、毎月必

要ナモノハ爲替デ送ツテ、成ベク正貨ノ擁護ト云フコトニハ努メテ居ル譯デアリマス、ソレ故ニ爲替デ送りマスト同ジヤウニ、政府ガ買上ゲマシタ金塊ト

云フモノハ、大體時ノ爲替相場ヲ標準ニ致シマシテ、毎週改定致シテ居リマスルガ、今日ハ七圓十八錢デ以テ買上ゲテ居リマス、ソレヲ必要ナ場合ニ現送致シテ居リマス、既ニ二回バカリデアリマスカ、現送致シマシテ、支拂ニナツテ居ル譯デアリマス、是ハ丁度爲替デ向フニ支拂ヲスルノト同ジ結果ニ相成ルノデアリマス、サウ云フコトデナク、ドウシテモ正貨準備ニナツテ居ルモノヲ以テ充テナケレバナラスト云フ必要ヲ生ジタ場合ニ於テ、ソレガ生ズル

ノデアリマス、出來ルダケハ正貨ヲ擁護スル爲ニ、爲替ノ作用ニ依ツテ支拂ヲ致シテ居ルノデアリマス

○富田政府委員 政府ガ今日迄産金ノ買上ゲラシマシタ金額ハ、少シ古イ計數デアリマスガ、五月九日迄ニハ三十三百五十九萬六千匁デアリマス、是ハ一匁七圓十八錢乃至三十錢位迄行ッテ居リマス、ソレデ買上ノ價格ハ二千六百九萬圓デアリマス、其後モ少シ殖エテ居リマスカラ、最近デハ約三千萬圓ニナツテ居ルト思ヒマス

○小川委員 其經理ハドウ云フ風ニナツテ居リマスカ

○富田政府委員 政府デ内地ノ産金ヲ買ッテ居リマスルノハ、先程大藏次官ノ申上ゲマシタヤウニ政府勘定デ買ッテ居ルノデアリマス、日本銀行デハナイ

ノデアリマス、政府ガ買ヒマシテ、之ヲ別口預金デ持ッテ居ルノデアリマス、即チ特殊通貨トシテ持ッテ居リマシテ、政府ノ所要ノ都度外債ノ元利拂其他政府ノ對外拂ノ爲ニ現送シテ居ル譯デアリマス、現送ノ手續ハ正金デヤラシテ居リマス、正金ニ費用ヲ渡シマシテ、正金ガ海外ニ持ッテ參リマス、ソレヲ政府ノ買上價格ニ費用ト云フモノヲ加ヘタモノデ以テ振替ヘテ決濟ヲスル、斯ウ云フコトニナツテ居ルノデアリマス

○小川委員 其在外資金ニシマシタモノデ、政府自己ノ支拂ニ充テルト云フコトニナリマスレバ、何モ爲替政策ノ行ッテ居ルノデハナク、或ハ爲替政策ノ中ニ入ッテ居ルカモ知レマセヌガ、政府ノ別口預金ヲ以テ買入レルト云フコトデアレバ、ソレヲ外國ニ送り、政府ノ公債ノ元利ヲ返ストカ、何トカ云フ風ニ振替ヘル、ソレカラ其使フ先ハ決ッテ居ルノデアリマスカ

○富田政府委員 政府ノ買上ゲマシタ産金ハ、總テ政府ノ外債ノ元利拂ヒ、或ハ海軍省ノ支拂、或ハ其他政府ノ海外ノ支拂ニ使フノデアリマス、ソレデ爲替關係ニ及ボシマス點ハ、若シ政府ガ現送シナケレバ、ソレダケ爲替銀行ヨリ普通ノ爲替ヲ買ッテ送ル譯デアリマスカラ、ソレダケ爲替相場ヲ壓迫シ

マス、隨テ現送スレバソレダケ爲替相場ノ壓迫ヲ緩和スル結果ニ相成ルノデアリマス

○小川委員 其爲替ノ關係ハ、サウ云フ風テ爲替ヲ惡クシナイヤウニ、爲替相場ヲ下ゲナイヤウナ風ニ、現送スルト云フ働キニナツテ來ルノデアリマス、ソレハ能ク分ツテ居リマスガ、其金ハ三千萬圓送リマシタネ、其三千萬圓送ッタノハ政府ノ海外拂ヒニ充テルモノト解シテ宜シウゴザイマス

○富田政府委員 宜シウゴザイマス
○小川委員 ソコデ、モウ一ツ御伺ヒ致シタイノデアリマス、政府ガ海外拂ヒヲスルノニハ三千萬圓ノ金ヲ買ッテ送ル、是ハ爲替ヲ買ッテ送ルノト同ジコトデアル、即チ一匁七圓何十錢ニナル、ソレダノニ今度政府ノ用ガアツテ、日本銀行カラ兌換ヲシテヤル時分ニハ、一匁五圓デアル、斯ウ云フコトハ少シ理窟ニ合ハナイデヤアリマセスカ、政府ノ勘定ハ大變結構デアリマス、爲替相場ニ依ラナイデヤッ付ケルノデアリマスカラ、日本銀行ヲ壓迫スルコトニナツテモ、政府ノ財政ニハ都合ガ宜シイノデアリマスガ、サウ云フコトガヤリ宜イデセウカ、一寸私ハソレニ付テ疑ヒヲ有ツノデアリマス、政府ガ金ヲ買ッテ行ク場合、爲替相場デヤリ、日本銀行カラ引出ス場合ハ爲替相場ニ無頓著デア

ヤルト云フコトハ、爲替ヲ買ッテ送ルノト同ジダト云フ御趣旨ニハ、ドウモ私ハ矛盾シヤシナイカト思ヒマスガ、之デ宜シウゴザイマセウカ、是ハ大藏大臣ニ代ッテ御答辯デアリマセウカ

○富田政府委員 若シ政府ガ此金ノ輸出ヲ禁止シテ居ル關係ニ於キマシテモ、政府ガ日本銀行ノ金ヲ兌換シマシテ、之ヲ政府ノ海外支拂ニ充テルト云フ考ナラバ、一匁五圓デ以テ兌換シテヤラ

ナクテモ、送金出來ル譯デアリマス、併シ現在ハ日本銀行ノ金利モ減ツテ居リマスカラ、ソレ以上日本銀行ノ正貨準備タル金ヲ取付ケテ送ルト云フコトハ正貨政策上、日本ノ内地通貨政策上宜シクナイト云フノデ、正貨準備ニハ手ヲ著ケナイ、併ナガラ他方ニ於テ日本ノ產金ヲ獎勵スルト云フ主張ガアリマスカラ、ソレデ爲替相場ニ相當スル價格デ金ヲ買ッテ之ヲ現送スルト云フ、斯ウ云フコトヲヤッテ居ルノハ、丁度以前大正十四年、五年、昭和元年頃ニ、日本銀行ノ金貨ヲ取付ケテ政府ガ現送致シマシタ、是ハ當時ハ非常ニ正貨ガ豊富デアリマシテ、相當ノ額ヲ現送シテモ、チットモ正貨政策ニハ關係シナイ、同時ニ爲替相場ガ非常ニ下ツテ居リマシタカラ、ソレヲ漸次引上ゲテ將來ノ金解禁ニ資スルト云フ考ガアッタノデアリマスカラ、當時ノ政府ノ正貨準備

ヲ取付ケテノ現送ト、今日ノ產金ヲ買上ゲテ現送スルノトハ、目的ハ違ツテ居ルノデアリマスカラ、其間ニ於テ仰セラル、ヤウナ矛盾ガアルトハ考ヘテハ居ナイノデアリマス

○小川委員 私、決シテ惡イ意味ヲ以テ議論ヲシテ苛メルトカ、何トカ云フコトデハアリマセス、ソレヲ御諒解願ヒマシテ、唯、斯ウ云フコトハ明ニシテ置カナケレバナラヌト思ヒマスカラシテ、御尋ネスルノデアリマスガ、過去ノコトヲ私ハ申スノデアリマセス、是カラ將來ニ於テ四億二千九百萬圓ト云フ正貨準備ガ減ル、又減ルコトガアリ得ルノダト大藏大臣ハ言ハレテ居リマス、今黒田次官モサウ云フコトヲ言ハレタノデアリマスガ、其場合ニ金一匁五圓ニ換ヘルカ、斯ウ云フコトヲ聽イタノデス、ソレヲ矢張りソレハ換ヘルト御話ニナッタカラ、サウスルト產金獎勵ノ意味デ爲替ヲ——金ヲ買上ゲテ居ルノト考方ガ矛盾スルデヤナイカ、是ハドウナルカト云フコトヲ明ニシタイト思フ、ドウモ辻褄ガ合ハナイト思フガ、海外拂ヲスル場合ニ於テ、爲替デ行ク時分ニハ、金一匁ガ七圓幾ラニナルト云フ計算デ行キ、日本銀行カラ取出ス時ニハ金一匁ヲ五圓デ行クト云フガ、是ハ金ヲ送ルモ爲替ヲ送ルモ同ジ考デ、立ッテ行ク立前デナイデセウカ

○黒田大藏次官 富田理財局長ノ御答ガ、一寸御質問ト或ハ違ツテ居ッタカモ知レマセヌガ、只今マデ取ッテ居ルコトハ御承知ノ通りデアリマシテ、成ベク正貨準備ニ手ヲ著ケタクナイ、正貨ヲ擁護シタイト云フ趣旨カラ、爲替ヲ買ッテ海外拂ニ充テルナリ、又一方ニハ產金ヲ獎勵スル爲ニ、政府ガ產金ヲ買上ゲマシテ、之ヲ持ッテ居ル、サウシテ之ヲ送ルト云フコトニシテ、海外拂ニ充テ、居ルノデアリマス、從テ產金ヲ買上ゲマスルニ、是ハ今日正金銀行ガ爲替ヲ買ッテ送リマスルノト、同ジ働キニナルノデアリマスカラ、大體爲替相場ヲ標準ニ致シマシテ、買上ゲテ居ルノデアリマスガ、若シ萬一正貨準備ニ手ヲ著ケテ、日本銀行ノ準備ニナツテ居リマスモノヲ送ル必要ガアリマス時ニハ、兌換ニ依ッテ送ルコトニナリマスカラ、兌換トナレバ、今日ハ許可ヲ得レバ兌換ガ出來ルコトニナツテ居リマス、正金銀行ニ先般再禁止後送ラセマシタコトハ御承知ノ通りデアリマス、サウ云フ場合ニ於キマシテモ、正金銀行ガ兌換ヲシテ送ルト云フコトニナリマスレバ、矢張り五圓デ兌換ヲスルコトニナリ、政府ニ於キマシテモ矢張り兌換ヲシテ之ヲ送ルコトニナリマスレバ、矢張り五圓ト云フコトガ、今日ノ法制ノ上デ當然サウ云フ風ニナルト考ヘ

ルノデアリマス、其點デアッタラウト思ヒマス

サレテ居リマシタガ、其數字が大變變ッテ居リマスガ……

ナッテ居リマスガ、外務省トカ、ソレカラ海軍省トカ各省ノ海外拂ト云フモノハ、私ハ相當ニアルト思ヒマスガ、幾ラ儉約シテモ相當ノ額ガアツテ、イツモ元

ナ立場デ、發券制度ヲ改メテ行クトナリマス、ドウシテモ問題ハ又日銀ノ特融制度ニ關聯シテ來ルノデスガ、日銀ノ特別融通ノ問題ハ、是ハ一ツノ固定シテ居ル問題デアリマシテ、大藏大臣ノ言葉ヲ以テ言ヘバ、通貨ノ循環流通ヲ圓滑ニスルト云フコト出發シテ行クト云フト、何カ日本銀行ノ特別融通ト云フモノヲ、適當ニ處理シテ行クトモ、必要デハナイカト考ヘルノデアリマスガ、此機會ニ於キマシテ、政府ハソレニ付テ何等御考ハナイデセウカ、尙ホ私ハ事實ダケヲ一ツ事務當局ニ伺ッテ見タイノデスガ、日本銀行ノ特融ハ、今ドウ云フ現狀デアリマセウカ、一時大分回收セラレタヤウデアリマスガ、最近ニナッテ回收ノ狀態が大變ニ鈍クナッテ居ルヤウニ聞クノデアリマスガ、昭和六年位カラ今日ニ至ッテ、ドウ云フ狀態デアリマセウカ、餘リニ鈍クナルト云フト、今後愈々回收セラレヌモノト大體見込シテ宜イカ、五億何千萬圓カニナッテ居ルダラウト思ヒマスガ、其邊ニ付テ一ツ御示シテ願ヒタイト思ヒマス、尙ホ此特融ノ擔保別ノ内譯ト云フコトハ、議會ニ於キマシテモ御示シニナッテ居ッタト思ヒマスガ、御差支ガナケレバ特融ノ擔保別内譯ガドウナッテ居リマスガ、殊ニ其中デ承リタイノハ、丁度此問題ハ不動産ノ資金ガ

○小川委員 是ハ實ハ事務當局ニ御伺ヒシテモ無理デアラウト思ヒマスカラ、實ハ大藏大臣ニ伺ヒタイト思ヒマス、今日ハ今ノ兌換制度トカ何トカト云フヤウナ小サイモノデナクシテ、兌換制度ハスッカリ停止サレテシマッテ居ルノデアアルカラシテ、サウ云フ場合ニ於ケル金ヲ維持シテ行カウト云フ政策ガ出テ來ルノデナイカト思フ、已ムヲ得ズシテ大藏大臣ハ出スコトガアルト言ハレルノデスカラ、此場合ハ、過去ノ内閣ガヤッタトカ、此間正金銀行ノ折ニ出シタト云フダケ行ケルカドウカ、其點ヲ實ハ大臣ニ伺ヒタイト思ッテ居リマスカラ、此以上申上ゲマシテモ、同じコトヲ繰返スコトニナルガ兎ニ角「ロヂック」ハ私ハ合ハスト考ヘテ居リマス、ソレカラ今ノ海外拂デスガ海外拂ハ凡ソドノ位ノ御見込デアリマスカ、三千萬圓位送ッテモ、中々公債ノ利子ダケデモ七八千萬圓ハアルノデアリマセスカ、サウシマス政府ハ爲替相場ガ惡クナッテ來ルト、ドウモ矢張金ヲ外國ニ出サナケレバナナイヤウナコトガ起ッテ來ルノデハナイカト思ヒマス、ドノ位ノ海外拂ガ豫想サレテ居リマスガ、公債ノ元利ト各省ノ支拂ハ、萬圓ト云フノハ、國債ノ元利支拂ガ主イツモハ先ヅ一億五千萬圓位ト言ヒ做

○富田政府委員 一寸今計數ハ持チマセスガ、大體年額米貨デ八千萬圓デアリマス、併シ今ハ米貨ノ方ガ非常ニ下ッテ居リマスカラ、ソレダケ米貨拂ノ分ハ爲替差金ガ出マス、ソレダケ圓ノ價格ガ殖ヘル譯デアリマス

○青木大藏書記官 小川サンノ御質問ノコトハ、イツモ各省海外拂節約協議會ニ於テ申上ゲマスガ、アレハ所謂間接拂ト云フモノガ入ッテ居リマシテ、各省ガ海外カラ物ヲ買ヒマスル其支拂ハ、内地ノ圓デ宜イノデアツテ、アノ場合ハ結局ニ於テハ全部包含サレテ居リマシテ、間接拂デアリマシテ、圓ヲ送レバ宜イノデアリマス、故ニ外貨ヲ要シナイモノガ半分入ッテ居ルノデアリマスカラ、豫算ノ政府ノ海外拂ハ、約八千萬圓前後デ宜シイノデアリマス

○小川委員 其中デ公債ノ元利拂ハドノ位アリマスカ

○富田政府委員 今年度ノ爲替海外拂ノ差金ハ、英貨十九「ペンス」三十二分ノ十一ニ見テ居リマスガ、米貨ノ方ハ三十二「ドル」半デアリマシテ、金額ニシテ二千六百萬圓デアリマス、併シ實行豫算ニ五十萬圓ヲ計上シテアリマスカラ、其差額ダケガ今度ノ追加豫算トシテ海外爲替差金ト云フコトニナッテ居マス

○小川委員 二千六百萬圓ト云フ數字ノ出ル元ハドノ位ノ支拂ニナッテ居リマスガ、只今私ガ申シマシタ米貨八千萬圓ト云フノハ、國債ノ元利支拂ガ主デハアリマセスカ、其他ノモノハドウ

○富田政府委員 今取寄セテ居リマスガ、此通貨ノ分量ヲ決メル時分ニ、正貨ガドノ位ノ所ニアルカト云フコトヲ、私ハドウシテモ考ヘテ見ナケレバ分ラスト思ヒマスガ故ニ、サウ云フコトヲ、今伺ッテ居ッタノデアリマスガ、ソレニ關聯シマシテ、産業ノ正當ナル取引ニ必要ナル通貨ノ供給ヲスルト云フヤウ

○小川委員 ソレデハ後カラ伺ヒマス

固定シテ居ルカラ、ソレヲ解放スルト云フコトヲ問題ニシテ居ルノデアリマスガ、日本銀行ニドレ位不動産ガ、不動産付ノ債權擔保デ資金ガ固定シテ居ルカト云フコトヲ、承知シテ置キタイ

○大久保政府委員 只今ノ特別融通ノ銀行殘高ハ、幾ラニナツテ居ルカト云フ御質問ニ御答申上ゲマス、昭和七年四月末ノ調ヲ申上ゲマス、五億七千二百六十四萬圓、ソレカラ……

○小川委員 銀行ノ數ハ幾ラニナツテ居リマスカ

○大久保政府委員 銀行ノ數ハ三十五行減ジマシテ、殘ッテ居ルノハ五十三行ニナツテ居リマス、ソレカラ特融ノ減ッテ居ル狀況ヲ御尋ニナリマシタ、特融ノ減ッテ居リマス狀況ハ——元高減リ

工合ノ累計ヲ出シテ居リマスカラ、ソレト差引デ御計算願ヒタイト思ヒマス、昭和七年四月末ノ減リマシタ總額ハ、一億一千五百二十八萬一千圓デゴザイマス、三月末ガ一億一千五百十八萬四千圓、二月末ガ一億一千三百七十六萬七千圓、一月末ガ一億一千二百四十四萬三千圓、斯ウ云フ數字ニナツテ

居リマス、其數字ヲ引キマシタノヲ申上ゲマスレバ、七年ノ一月ガ二十四萬四千圓、二月ガ百三十二萬四千圓、三月ガ百四十一萬七千圓、四月ガ九萬七千圓、斯ウ云フ數字ニナツテ居リマス、ソ

レカラ擔保別ニ付テノ不動産ノ額ヲ御尋デゴザイマシタ

○小川委員 御差支ナケレバ擔保別内譯モ承知致シタイト思ヒマス

○大久保政府委員 昭和六年末不動産ノ債權額ガ、一億八百萬圓程度ニナツテ居リマス、擔保別内譯ノ方ハ、議會デ發表致シマシタ先例ガアリマスカドウカ、調ベマシタ上デ御答申上ゲマス

○小川委員 次ニ金融ノ緩和ヲ圖ルト云フコトデアリマスガ、ソレハ金融ガ梗塞シテ居ルコトカラ來テ居ルト思ヒマス、之ニ付キマシテハ既ニ色々問答

モアッタヤウデアリマスガ、其金融梗塞ヲ告ゲタ原因ニ付キマシテハ、色々アルト思ヒマスガ、資本逃避ノ問題ニ關聯シテ、ドウシテモ問題ニナリマスノハ、大藏大臣ノ言ハレテ居リマスカウ

ニ、弗買ガアッタト云フヤウナコト、ソレガ今日ニ於テモヤハリ或ル一種ノ弗買ガアツテ、資本ガ外國ニ逃避シテ居ル、ソレガ金融ノ梗塞スル一ツノ原因ニナツテ居ルノデス、地方銀行ナドガ、之ニドレダケ關係シテ居リマスカ、地方銀行ノ金融ヲ救ハフト云フノガ目下

ノ大問題デアリマス、就キマシテハサウ云フ方面ノ調ベガ付イテ居ルモノデアリマセウカ、ソレカラモウ一ツハ國債ノ値下リ、國債ヲ地方銀行ガ持ッテ居ルト云フコトハ、是ハ御分リニナルト

思ヒマス、ソレガ爲ニ今度國債ノ評價ニ付キマシテノ、法律案マデ出來テ居ルノデアリマスガ、地方銀行ガ苦シムト云フ一ツノ原因トシテ、國債ノ値下リ

ハドレ位ニナツテ居ルカ、今マデハ不動産ノコトバカリ問題ニナツテ居ルヤウデアリマスガ、地方銀行ノ金融ニ苦シムノハ、必ズシモ不動産ヲ持ッテ居ルバ

カリデハナイト思フ、國債ノ所有額、不動産ノ固定額、ソレカラ大藏大臣ハ不動產債權ノ肩替リト云フヤウナコトモ言ハレテ居ルヤウデアリマスカレド

モ、中ニハ銀行ガ持ッテ居ル土地ニ、新ニ貸シテ行カウト云フ考モアルヤウデアリマス、自己所有ノ土地ト云フモノ

ヲ、一體相當ニ持ッテ居ルノデセウカ、是ハ判斷ハ別デアリマスガ、事實ガドウナツテ居リマスカ、普通銀行ノ資金ガ梗塞シテ居ルトカ、何トカ云フ其本ヲ

邊ニ付テ御調ガアリマスレバ、一ツ伺ッテ見タイト思フノデアリマス

○富田政府委員 只今ノ御質問ノ中ニ、弗買ノ銀行名ナドハ……

○小川委員 銀行名ハ宜シウゴザイマス、近頃又起ッテ居ルト云フコトヲ大藏大臣ガ言ハレテ居ルカラ、資本逃避ノ目的デソレガ起ルカラト云フノデ、今法律ガ出テ居ル譯デスカラ……

○富田政府委員 最近ノ弗買ノ中ニ、所謂資本逃避ノ目的デ以テヤツテ居ルノハ、ドレ位アルカト云フコトハ、大體想像ハ致シテ居リマスガ、正確ニ幾ラト云フコトハ申上ゲ兼ネルノデアリマス

○大久保政府委員 銀行ノ不動産債權ハ、幾ラニナツテ居ルカト云フ風ナ御質問ダト承ッテ居リマスガ、不動産債權ハ今銀行局年報ニ統計ガズツ載ッテ居リ

マスガ、今手許ニ持ッテ居リマセス、私ノ記憶デハ十六億二三千萬圓デアッタト思ッテ居リマス、ソレカラ其次ノ御尋ハ國債ノ所有高デゴザイマシタデセウカ

○小川委員 國債ノ所有高デスガ、國債ノ値下リデ、ヤハリ銀行ガ苦シンデ居ルノデハナイトデスカ

○大久保政府委員 國債ノ所有高、値下リ等ニ付キマシテハ、銀行ノ分ダケニ付テデスカ

○小川委員 サウデス

○大久保政府委員 統計ノ數字ハ後程差上ゲマス、尙ホ先程御尋ノ日本銀行發券ノ六年ノ上半期、下半期ト分ケテ幾ラカト云フコトデアリマシタガ、上期平均高十億七千六百七十七萬四千圓、下期平均高十億一千七百九萬圓デ、極ク僅ナ違デゴザイマス

○山崎委員長 小川君ノ御質問ハ午後御繼續願フコトニ致シマシテ、前田君

ヨリ何カ御註文ガアルヤウデスガ……
○前田委員 私、大藏大臣カラ直接承
リタイノデアリマスガ、御出席ガナイ
ヤウデアリマスカラ、出來レバ書面デ
御回答ヲ願ヒタイ、即チ本案ヲ議スル
ニ當リマシテ、最も重要ナル問題ハ、通
貨ノ數量ヲ増加スルト云フコトハ止ム
ヲ得ナイト思ヒマスガ、ソレヲ増加ス
ルニ對スル對策、言ヒ換ヘマス、通貨
ノ數量ヲ増加サシタガ、ソレヲ如何ニ
シテ産業ノ取引ニ費消セシムルカ、之
ニ對スル政府ノ對策ヲ、出來ル限リ詳
細ニ承知ヲシタイト思ヒマス、一ツ大
藏大臣カラ出來レバ書面ヲ以テ御回答
ヲ得タイト思ヒマス

タイ、去年再禁止後ニ於ケル逃避資本
ノ見込額、ソレカラ去年九月二十一日
以後ノ弗ノ統制賣五億一千萬圓ノ中、
日本人ノ出シマシタモノト、外國人ノ
出シマシタモノトヲ分ケテ、ドウ云フ
風ニソレガナツタカト云フコトヲ承リ
タイ、今日ソレガ殘ツテ居ルカ、居ラス
カノ問題デアリマシテ、事務次官ハ御
留守デアリマシタガ、之ニ付テ大藏大
臣トノ間ニ質問應答ヲ交シタケレド
モ、私共ノ計算ト大藏大臣トノ計算ハ
大變違フノデス、大ザッパナ御答辯デア
リマシタカラ、正確ナ數字ヲ承リタイ
臣ニ能ク傳ヘテ出來ルダケ書面デ申上
ゲマス、只今田中サンノ御尋ハ是ハド
ウモ分リマセヌ

○田中委員 分ラヌノデスカ、分ッテ居
ルノヲ發表セヌノデスカ、發表ヲ困ル
ト云フノデスカ、ソレナラバソレデ……
○黒田大藏次官 分リマセヌノデス
ト云フヤウナコトガ、國民ノ前ニ言ヘ
マスガ、一體非常ナ怠慢ダト思フノデ
スガ、私共ガ苦勞シテ探シテサヘ、凡
ソノ見當ガ著クノニ、大藏省ハ樂ニ計
算ガ出來ルノニ、ソレガ分ラヌト云フ
ノハ、殊ニ今日ノ問題デ一番大切ナ、日
本ニトリ乗ルカ反ルカノ大キイ問題ニ
付テ、一體調ベガナイト云フコトガ言
ヘルデセウカ

○富田政府委員 最近ノ資本逃避ノ金
額ノ數字ハ重要ナ事項デアリマス、ソ
レデアリマスカラ、法律ヲ出シマシテ
カラ、報告ヲ取ッテ調ベツ、アル譯デア
リマスガ、法律ノ改正以前ニ於テハ、サ
ウ云フ數字ハ取ラレナイノデゴザイマ
ス、隨テ知リタイトハ思ッテ居リマス
レドモ、正確ナ計數ヲ得ズニ居リマス
一時半カラ再開致シマス

○小川委員 私ガ細カイコトヲ聞クト
云フ御話モアリマスガ、事務ノ方ニ聞
クノハ是ヨリ仕方ガナイ、大キイコト
ハ大藏大臣ニ出テ貰ハナケレバイカス
ト思フ、今前田君ノ言ハレタヤウナコ
トデ、私モマダ御尋ネシタイ點ガ幾ラ
モアリマス、例ヘバ新平價ノ問題デア
リマシテモ、大藏大臣ガ……

○山崎委員長 休憩前ニ引續キ會議ヲ
開キマス——小川君
○小川委員 私ハ午前中ニ金融ノコト
ヲ聽イテ居リマシタケレドモ、都合ニ
依リマシテ、アノ質問ハ後廻シニ致シ
マシテ、資本逃避防止法案ニ付キマシ
テ、伺ッテ見タイト思ヒマス、此法律ノ
根本趣旨ヤ何カニ付キマシテ、伺ヒタ
イコトモアリマスケレドモ、是ハ又大
藏大臣ニ伺フ方ガ適當ト思ヒマスシ、
尙ホ又後デ多少伺フコトニ致シマシ
テ、先ヅ此法文ニ付キマシテ逐條的ニ
一應説明ヲ願ッタ方ガ宜カラウト思ヒ
マス、一條一條三條、中々中ニムヅカシ
イ文字デ言現サレテ居リマスルカラ、
其法文ノ趣旨ヲ能ク御説明願ヒマシ
テ、續イテ又質問ヲシテ見タイト思ヒ
マス、事ニ依ルト刑罰ノ點ハ大藏省ノ
方デ御説明出來ナケレバ、司法省ノ政
府委員ニ御願スルカモ知レマセヌガ、
法文ノ主ナル趣旨ヲ、一條一條三條六
條ニ付キマシテ御説明ヲ願ヒタイト思
ヒマス

○山崎委員長 是デ休憩致シマシテ、
午後零時十一分休憩
午後一時四十七分開議

○富田政府委員 御要求ニ依リマシテ
法文ノ逐條的ノ説明ヲ申上ゲマス、本
法ニ依リマシテ取締ルベキ行爲ノ種類
ハ、第一條ニ列舉シテアル通りデアリ
マス、即チ第一ニハ外國通貨及外國爲
替ノ賣買、第二ニハ外國通貨ヲ以テス
ル預金取引及貸借、第四ニハ外國通貨
表示ノ證券其ノ他ノ債權ノ賣買及輸
入、最後ニ外國居住者ニ對スル信用ヲ
與フル行爲、此五ツニ分ケテ居ルノデ
アリマス
ソレカラ取締ノ實行ニ付キマシテ、
此行爲ノ中ニ於テ、外國貿易即チ輸出
入ニ關係ノ有ルモノト無イモノトアリ
マスカラ、ソレニ依リマシテ取扱ヒヲ
異ニスル考デアリマス、即チ今申上ゲ
タ五ツノ行爲ノ中ニ於キマシテ、外國
通貨及ビ外國爲替ノ賣買、外國ニ對ス
ル送金、此二ツハ貿易ノ關係ヲ有ッテ居
リマス、即チ輸入代金ノ決済ノ爲ニモ
外國通貨、爲替ノ賣買ヲシマスシ、又外
國ニ對スル送金モ致シマス、サウ云フ

○田中委員 私モ一ツ材料ヲ御願ヒシ
……

○田中委員 大藏省トシテ分ラヌナド
ト云フヤウナコトガ、國民ノ前ニ言ヘ
マスガ、一體非常ナ怠慢ダト思フノデ
スガ、私共ガ苦勞シテ探シテサヘ、凡
ソノ見當ガ著クノニ、大藏省ハ樂ニ計
算ガ出來ルノニ、ソレガ分ラヌト云フ
ノハ、殊ニ今日ノ問題デ一番大切ナ、日
本ニトリ乗ルカ反ルカノ大キイ問題ニ
付テ、一體調ベガナイト云フコトガ言
ヘルデセウカ

○山崎委員長 是デ休憩致シマシテ、
午後零時十一分休憩
午後一時四十七分開議

○富田政府委員 御要求ニ依リマシテ
法文ノ逐條的ノ説明ヲ申上ゲマス、本
法ニ依リマシテ取締ルベキ行爲ノ種類
ハ、第一條ニ列舉シテアル通りデアリ
マス、即チ第一ニハ外國通貨及外國爲
替ノ賣買、第二ニハ外國通貨ヲ以テス
ル預金取引及貸借、第四ニハ外國通貨
表示ノ證券其ノ他ノ債權ノ賣買及輸
入、最後ニ外國居住者ニ對スル信用ヲ
與フル行爲、此五ツニ分ケテ居ルノデ
アリマス
ソレカラ取締ノ實行ニ付キマシテ、
此行爲ノ中ニ於テ、外國貿易即チ輸出
入ニ關係ノ有ルモノト無イモノトアリ
マスカラ、ソレニ依リマシテ取扱ヒヲ
異ニスル考デアリマス、即チ今申上ゲ
タ五ツノ行爲ノ中ニ於キマシテ、外國
通貨及ビ外國爲替ノ賣買、外國ニ對ス
ル送金、此二ツハ貿易ノ關係ヲ有ッテ居
リマス、即チ輸入代金ノ決済ノ爲ニモ
外國通貨、爲替ノ賣買ヲシマスシ、又外
國ニ對スル送金モ致シマス、サウ云フ

○田中委員 大藏省トシテ分ラヌナド
ト云フヤウナコトガ、國民ノ前ニ言ヘ
マスガ、一體非常ナ怠慢ダト思フノデ
スガ、私共ガ苦勞シテ探シテサヘ、凡
ソノ見當ガ著クノニ、大藏省ハ樂ニ計
算ガ出來ルノニ、ソレガ分ラヌト云フ
ノハ、殊ニ今日ノ問題デ一番大切ナ、日
本ニトリ乗ルカ反ルカノ大キイ問題ニ
付テ、一體調ベガナイト云フコトガ言
ヘルデセウカ

○山崎委員長 休憩前ニ引續キ會議ヲ
開キマス——小川君
○小川委員 私ハ午前中ニ金融ノコト
ヲ聽イテ居リマシタケレドモ、都合ニ
依リマシテ、アノ質問ハ後廻シニ致シ
マシテ、資本逃避防止法案ニ付キマシ
テ、伺ッテ見タイト思ヒマス、此法律ノ
根本趣旨ヤ何カニ付キマシテ、伺ヒタ
イコトモアリマスケレドモ、是ハ又大
藏大臣ニ伺フ方ガ適當ト思ヒマスシ、
尙ホ又後デ多少伺フコトニ致シマシ
テ、先ヅ此法文ニ付キマシテ逐條的ニ
一應説明ヲ願ッタ方ガ宜カラウト思ヒ
マス、一條一條三條、中々中ニムヅカシ
イ文字デ言現サレテ居リマスルカラ、
其法文ノ趣旨ヲ能ク御説明願ヒマシ
テ、續イテ又質問ヲシテ見タイト思ヒ
マス、事ニ依ルト刑罰ノ點ハ大藏省ノ
方デ御説明出來ナケレバ、司法省ノ政
府委員ニ御願スルカモ知レマセヌガ、
法文ノ主ナル趣旨ヲ、一條一條三條六
條ニ付キマシテ御説明ヲ願ヒタイト思
ヒマス

○山崎委員長 是デ休憩致シマシテ、
午後零時十一分休憩
午後一時四十七分開議

○富田政府委員 御要求ニ依リマシテ
法文ノ逐條的ノ説明ヲ申上ゲマス、本
法ニ依リマシテ取締ルベキ行爲ノ種類
ハ、第一條ニ列舉シテアル通りデアリ
マス、即チ第一ニハ外國通貨及外國爲
替ノ賣買、第二ニハ外國通貨ヲ以テス
ル預金取引及貸借、第四ニハ外國通貨
表示ノ證券其ノ他ノ債權ノ賣買及輸
入、最後ニ外國居住者ニ對スル信用ヲ
與フル行爲、此五ツニ分ケテ居ルノデ
アリマス
ソレカラ取締ノ實行ニ付キマシテ、
此行爲ノ中ニ於テ、外國貿易即チ輸出
入ニ關係ノ有ルモノト無イモノトアリ
マスカラ、ソレニ依リマシテ取扱ヒヲ
異ニスル考デアリマス、即チ今申上ゲ
タ五ツノ行爲ノ中ニ於キマシテ、外國
通貨及ビ外國爲替ノ賣買、外國ニ對ス
ル送金、此二ツハ貿易ノ關係ヲ有ッテ居
リマス、即チ輸入代金ノ決済ノ爲ニモ
外國通貨、爲替ノ賣買ヲシマスシ、又外
國ニ對スル送金モ致シマス、サウ云フ

○田中委員 大藏省トシテ分ラヌナド
ト云フヤウナコトガ、國民ノ前ニ言ヘ
マスガ、一體非常ナ怠慢ダト思フノデ
スガ、私共ガ苦勞シテ探シテサヘ、凡
ソノ見當ガ著クノニ、大藏省ハ樂ニ計
算ガ出來ルノニ、ソレガ分ラヌト云フ
ノハ、殊ニ今日ノ問題デ一番大切ナ、日
本ニトリ乗ルカ反ルカノ大キイ問題ニ
付テ、一體調ベガナイト云フコトガ言
ヘルデセウカ

○山崎委員長 休憩前ニ引續キ會議ヲ
開キマス——小川君
○小川委員 私ハ午前中ニ金融ノコト
ヲ聽イテ居リマシタケレドモ、都合ニ
依リマシテ、アノ質問ハ後廻シニ致シ
マシテ、資本逃避防止法案ニ付キマシ
テ、伺ッテ見タイト思ヒマス、此法律ノ
根本趣旨ヤ何カニ付キマシテ、伺ヒタ
イコトモアリマスケレドモ、是ハ又大
藏大臣ニ伺フ方ガ適當ト思ヒマスシ、
尙ホ又後デ多少伺フコトニ致シマシ
テ、先ヅ此法文ニ付キマシテ逐條的ニ
一應説明ヲ願ッタ方ガ宜カラウト思ヒ
マス、一條一條三條、中々中ニムヅカシ
イ文字デ言現サレテ居リマスルカラ、
其法文ノ趣旨ヲ能ク御説明願ヒマシ
テ、續イテ又質問ヲシテ見タイト思ヒ
マス、事ニ依ルト刑罰ノ點ハ大藏省ノ
方デ御説明出來ナケレバ、司法省ノ政
府委員ニ御願スルカモ知レマセヌガ、
法文ノ主ナル趣旨ヲ、一條一條三條六
條ニ付キマシテ御説明ヲ願ヒタイト思
ヒマス

○山崎委員長 是デ休憩致シマシテ、
午後零時十一分休憩
午後一時四十七分開議

○富田政府委員 御要求ニ依リマシテ
法文ノ逐條的ノ説明ヲ申上ゲマス、本
法ニ依リマシテ取締ルベキ行爲ノ種類
ハ、第一條ニ列舉シテアル通りデアリ
マス、即チ第一ニハ外國通貨及外國爲
替ノ賣買、第二ニハ外國通貨ヲ以テス
ル預金取引及貸借、第四ニハ外國通貨
表示ノ證券其ノ他ノ債權ノ賣買及輸
入、最後ニ外國居住者ニ對スル信用ヲ
與フル行爲、此五ツニ分ケテ居ルノデ
アリマス
ソレカラ取締ノ實行ニ付キマシテ、
此行爲ノ中ニ於テ、外國貿易即チ輸出
入ニ關係ノ有ルモノト無イモノトアリ
マスカラ、ソレニ依リマシテ取扱ヒヲ
異ニスル考デアリマス、即チ今申上ゲ
タ五ツノ行爲ノ中ニ於キマシテ、外國
通貨及ビ外國爲替ノ賣買、外國ニ對ス
ル送金、此二ツハ貿易ノ關係ヲ有ッテ居
リマス、即チ輸入代金ノ決済ノ爲ニモ
外國通貨、爲替ノ賣買ヲシマスシ、又外
國ニ對スル送金モ致シマス、サウ云フ

○田中委員 大藏省トシテ分ラヌナド
ト云フヤウナコトガ、國民ノ前ニ言ヘ
マスガ、一體非常ナ怠慢ダト思フノデ
スガ、私共ガ苦勞シテ探シテサヘ、凡
ソノ見當ガ著クノニ、大藏省ハ樂ニ計
算ガ出來ルノニ、ソレガ分ラヌト云フ
ノハ、殊ニ今日ノ問題デ一番大切ナ、日
本ニトリ乗ルカ反ルカノ大キイ問題ニ
付テ、一體調ベガナイト云フコトガ言
ヘルデセウカ

○山崎委員長 休憩前ニ引續キ會議ヲ
開キマス——小川君
○小川委員 私ハ午前中ニ金融ノコト
ヲ聽イテ居リマシタケレドモ、都合ニ
依リマシテ、アノ質問ハ後廻シニ致シ
マシテ、資本逃避防止法案ニ付キマシ
テ、伺ッテ見タイト思ヒマス、此法律ノ
根本趣旨ヤ何カニ付キマシテ、伺ヒタ
イコトモアリマスケレドモ、是ハ又大
藏大臣ニ伺フ方ガ適當ト思ヒマスシ、
尙ホ又後デ多少伺フコトニ致シマシ
テ、先ヅ此法文ニ付キマシテ逐條的ニ
一應説明ヲ願ッタ方ガ宜カラウト思ヒ
マス、一條一條三條、中々中ニムヅカシ
イ文字デ言現サレテ居リマスルカラ、
其法文ノ趣旨ヲ能ク御説明願ヒマシ
テ、續イテ又質問ヲシテ見タイト思ヒ
マス、事ニ依ルト刑罰ノ點ハ大藏省ノ
方デ御説明出來ナケレバ、司法省ノ政
府委員ニ御願スルカモ知レマセヌガ、
法文ノ主ナル趣旨ヲ、一條一條三條六
條ニ付キマシテ御説明ヲ願ヒタイト思
ヒマス

○山崎委員長 是デ休憩致シマシテ、
午後零時十一分休憩
午後一時四十七分開議

○富田政府委員 御要求ニ依リマシテ
法文ノ逐條的ノ説明ヲ申上ゲマス、本
法ニ依リマシテ取締ルベキ行爲ノ種類
ハ、第一條ニ列舉シテアル通りデアリ
マス、即チ第一ニハ外國通貨及外國爲
替ノ賣買、第二ニハ外國通貨ヲ以テス
ル預金取引及貸借、第四ニハ外國通貨
表示ノ證券其ノ他ノ債權ノ賣買及輸
入、最後ニ外國居住者ニ對スル信用ヲ
與フル行爲、此五ツニ分ケテ居ルノデ
アリマス
ソレカラ取締ノ實行ニ付キマシテ、
此行爲ノ中ニ於テ、外國貿易即チ輸出
入ニ關係ノ有ルモノト無イモノトアリ
マスカラ、ソレニ依リマシテ取扱ヒヲ
異ニスル考デアリマス、即チ今申上ゲ
タ五ツノ行爲ノ中ニ於キマシテ、外國
通貨及ビ外國爲替ノ賣買、外國ニ對ス
ル送金、此二ツハ貿易ノ關係ヲ有ッテ居
リマス、即チ輸入代金ノ決済ノ爲ニモ
外國通貨、爲替ノ賣買ヲシマスシ、又外
國ニ對スル送金モ致シマス、サウ云フ

○田中委員 大藏省トシテ分ラヌナド
ト云フヤウナコトガ、國民ノ前ニ言ヘ
マスガ、一體非常ナ怠慢ダト思フノデ
スガ、私共ガ苦勞シテ探シテサヘ、凡
ソノ見當ガ著クノニ、大藏省ハ樂ニ計
算ガ出來ルノニ、ソレガ分ラヌト云フ
ノハ、殊ニ今日ノ問題デ一番大切ナ、日
本ニトリ乗ルカ反ルカノ大キイ問題ニ
付テ、一體調ベガナイト云フコトガ言
ヘルデセウカ

○山崎委員長 休憩前ニ引續キ會議ヲ
開キマス——小川君
○小川委員 私ハ午前中ニ金融ノコト
ヲ聽イテ居リマシタケレドモ、都合ニ
依リマシテ、アノ質問ハ後廻シニ致シ
マシテ、資本逃避防止法案ニ付キマシ
テ、伺ッテ見タイト思ヒマス、此法律ノ
根本趣旨ヤ何カニ付キマシテ、伺ヒタ
イコトモアリマスケレドモ、是ハ又大
藏大臣ニ伺フ方ガ適當ト思ヒマスシ、
尙ホ又後デ多少伺フコトニ致シマシ
テ、先ヅ此法文ニ付キマシテ逐條的ニ
一應説明ヲ願ッタ方ガ宜カラウト思ヒ
マス、一條一條三條、中々中ニムヅカシ
イ文字デ言現サレテ居リマスルカラ、
其法文ノ趣旨ヲ能ク御説明願ヒマシ
テ、續イテ又質問ヲシテ見タイト思ヒ
マス、事ニ依ルト刑罰ノ點ハ大藏省ノ
方デ御説明出來ナケレバ、司法省ノ政
府委員ニ御願スルカモ知レマセヌガ、
法文ノ主ナル趣旨ヲ、一條一條三條六
條ニ付キマシテ御説明ヲ願ヒタイト思
ヒマス

○山崎委員長 是デ休憩致シマシテ、
午後零時十一分休憩
午後一時四十七分開議

○富田政府委員 御要求ニ依リマシテ
法文ノ逐條的ノ説明ヲ申上ゲマス、本
法ニ依リマシテ取締ルベキ行爲ノ種類
ハ、第一條ニ列舉シテアル通りデアリ
マス、即チ第一ニハ外國通貨及外國爲
替ノ賣買、第二ニハ外國通貨ヲ以テス
ル預金取引及貸借、第四ニハ外國通貨
表示ノ證券其ノ他ノ債權ノ賣買及輸
入、最後ニ外國居住者ニ對スル信用ヲ
與フル行爲、此五ツニ分ケテ居ルノデ
アリマス
ソレカラ取締ノ實行ニ付キマシテ、
此行爲ノ中ニ於テ、外國貿易即チ輸出
入ニ關係ノ有ルモノト無イモノトアリ
マスカラ、ソレニ依リマシテ取扱ヒヲ
異ニスル考デアリマス、即チ今申上ゲ
タ五ツノ行爲ノ中ニ於キマシテ、外國
通貨及ビ外國爲替ノ賣買、外國ニ對ス
ル送金、此二ツハ貿易ノ關係ヲ有ッテ居
リマス、即チ輸入代金ノ決済ノ爲ニモ
外國通貨、爲替ノ賣買ヲシマスシ、又外
國ニ對スル送金モ致シマス、サウ云フ

モノヲ一率ニ、例ヘバ禁止スルトカ、或ハ許可ヲ要スルコトニスルト云フコトニナリマス、其爲ニ外國貿易ヲ阻害スル結果ニナリマスカラ、省令ノ規定ニ於キマシテハ、ソレヲ限定スル考デアリマス、即チ外國貿易ニ關係ヲ有ッテ居リマス所ノ、外國通貨及ビ爲替ノ賣買ト、外國ニ對スル送金ト云フモノハ資本ヲ外國ニ移ス目的ヲ以テ、サウ云フ行爲ヲ爲スモノハ、或ハ禁止或ハ制限スル、斯ウ云フ風ニスル考デアリマス、ソレ以外ノモノハ即チ外國通貨ヲ以テスル預金取引、ソレ以外ノ行爲ハ動機ノ如何ニ關セズ取締マル、斯ウ云フ方針デアリマス、ソレデ今申上ゲタル外國貿易ニ關係ヲ有ッテ居ル行爲デアリマス所ノ、外國通貨爲替ノ賣買、外國ニ對スル送金ト云フヤウナ場合デ、而モ外國ニ資本ヲ移スト云フ目的ヲ以テヤッタ場合デモ、之ヲ全部禁止スルト云フ意味デハアリマセズ、或ル場合ニ於テハ許可スル場合ガアルト考ヘマス、例ヘテ申シマスレバ、爲替銀行ガ外國ニ爲替決濟上必要ナル資金ヲ送ル場合、或ハ保險會社ガ外國ニ支店ナリ代理店等ノ營業所ヲ有ッテ居ル場合ニ於テ、外國ノ法制上一定ノ供託金ヲ要求サレル場合ガアリマス、是ハ日本ニ於テモ同ジデアリマスガ、サウ云フ場合ニ於テハ日本カラ金ヲ送ッテ、ソレヲ供託金ニ充當シ、又ハ供託證券等ヲ購入スル場合ガアリマス、サウ云フ場合ニ於テハ之ヲ許可スベキモノト考ヘテ居リマス、或ハ外國ノ事業家ガ日本内地ニ資本ヲ持ッテ參リマシテ事業ヲシ、外國ニ歸ル場合ニ其持ッテ來タル資本ヲ持ッテ歸ル、斯ウ云フモノハ之ヲ禁止スルコトガ適當デアラウト考ヘテ居リマス、ソレカラ第一條ノ中ニ於キマシテ特ニ注意ヲ要シマスノハ、外資ノ輸入ヲ取締ルト云フ點デアリマス、外資輸入ハ此中ノドウ云フ所ニ這入ッテ居ルカト申シマス、外國通貨ヲ以テスル預金取引及貸借トアリマスガ、其貸借「借」、ソレガ即チ外資輸入デアリマス、又外國通貨表示ノ證券ヲ賣買ノ中「賣」、即チ外國通貨表示證券ヲ外國ニ賣ルト云フコトハ、所謂外資輸入デアリマス、ソレデ此法律ハ資本逃避防止法デアリマスケレドモ、同時ニ資本ノ移動ニ重大ナル關係ヲ有ッテ居リマス所ノ、外資輸入ヲモ取締ル考デアリマス、即チ證券ヲ賣ッたり、又ハ其他ノ方法ニ於テ外國ニ借金ヲスル者ハ原則トシテ政府ノ許可ヲ要スル、斯ウ云フコトニシタイ考デアリマス、第二條ハ第一條ニ列舉セラレテ居リマス所ノ禁止制限ノ行爲ニ關係ノアル事項ヲ報告サシタリ、又ハ檢査ヲスルト云フコトニ關スル規定デアリマス、ソレデ如何ナル事ヲ報告サセルカト云フ範圍デアリマスガ、大體只今腹案ヲ有ッテ居ル事ヲ申シマス、第一ニハ國內又ハ外國ニ於テ有シマス所ノ外國ノ通貨、外國ノ爲替、ソレカラ外國ノ通貨ヲ以テ表示スル所ノ預金、貸付金及ビ外貨證券ノ本法施行ノ際ニ於ケル現在高ノ報告ヲ取り、且ツ今後送金ノアツタ場合ニハ、定期ニ其報告ヲ徵スル考デアリマス、ソレカラ外國爲替ヲ取扱ッテ居リマス所、大體ニ於テ爲替銀行デアリマスガ、サウ云フ業者ヨリ其モノ、取扱ヒマシタル所ノ、例ヘバ荷爲替デアルトカ、サウ云フヤウナモノガ喰付イテ居リマシテ、是ハ貿易ノ關係デアルト云フコトノ證據ノナイ貿易關係以外ノ外國爲替ノ賣買、竝ニ豫約ト云フモノ、現在高及ビ今後ノ増減ニ付テ定期ノ報告ヲ徵スル考デアリマス、其他ノ外國通貨ヲ以テ表示シタル預金デアルトカ、或ハ借入金トカ、其他ノ債務ノ現在高、ソレカラ今後ノ増減ニ付テ定期ニ報告ヲ取リタイ考ヲ持ッテ居リマス、サウ云フ範圍ハ今關係方面ト相談中デアリマシテ、多少其間ニ伸縮ノ餘地ハアラウト考ヘマスルガ、大體サウ云フ程度ノ考ヲ持ッテ居リマス、ソレカラ更ニ今申上ゲマシタヤウナ事項ニ付テ檢査ヲ致シマス、是ハ大藏省ノ官吏ヲシテ檢査ヲヤラスノデアリマスルガ、是ハ銀行會社ノミナラズ、個人ニ付テモ必要ガアレバ檢査ヲ行ヒ得ルヤウニ省令ニ規定致シタイ考デアリマス、第二條ハ其程度ニ致シマス

ソレカラ第三條デアリマス、第三條ハ此外國通貨、外國爲替、又ハ外國通貨表示ノ證券其他ノ債權ヲ有スル者ニ對シテ其賣却ヲ命ジ得ル規定デアリマス、是ハ本法ノ施行ノ際ニ、外國ニ資金ナリ、爲替其他ノ證券ヲ持ッテ居ル者モアリマセウシ、又本法施行後ニ於テモ或ハ法ヲ潛ッテ外國ニ資本ヲ積ム者ガ絶無トハ考ヘラレマセスカラ、相當外國ニサウ云フ資金ガアル場合ガ起キルダラウト考ヘラレマス、サウ云フ場合ニ於テハ、例ヘバ爲替銀行ガ爲替業務ノ必要上持ッテ居ル所ノ資金デアルトカ、或ハ先程申上ゲマシタル保險會社ノ外國營業所ガ、供託等ノ關係デ資金ヲ持ッテ居ル、或ハ證券ヲ持ッテ居ル、サウ云フ營業上ノ必要ノ外ニ持ッテ居ル者ハ、政府ノ所有ノ爲ニ必要ニ依ッテハ、ソレヲ買上ゲ得ルト云フコトニシテ置ク考デアリマス、是ハ先達テノ御質問ノ中ニ、政府ハ本法ガ施行ニナリマシタナラバ、直グニモ買上ヲ實行スルヤウニ思ハレテ居ルノヂヤナイカト考ヘラレル點ガアリマスルガ、是ハ必ズシモ是デ以テ現在海外ニ在ル必要以上ノ資金ヲ買上ゲテ、之ヲ政府ノ所有

ニ充當スルト云フ考デハナイノデアリマシテ、此規定ニ依リマシテ、政府ハ何時デモサウ云フコトヲ爲シ得ルゾト云フコトヲ明白ニシテ、此法ヲ濫用テ外國ニ送金ヲスル者ヲ止メタイト云フノガ主眼デアリマス、必ズシモ本法ノ施行ニ依ッテ直グニ外國資金所有者ニ對シテ、其賣却ヲ強制スルト云フ意味デハアリマセヌ、ソレカラサウ云フ資金ヲ買上ゲマスル場合ノ價格デアリマスルガ、ソレハ外貨デアリマスル爲ニ、其評價ガ非常ニ困難デアリマス、其爲ニハ單ニ政府ノ獨斷ニ依ッテ決定スルモノデナク、此外國ノ金ノ取扱ニ關係ノアル人ヲ以テ委員會ヲ組織シ、其決定ニ俟ツ考デアリマス、特ニ此外貨評價委員會ノ決定ニ付テ、普通ノ訴願、訴訟ヲ認メテ居リマセヌ、居リマセヌガ、此外貨評價委員會ニ司法關係ノ人モ入レマシテ、サウ云フ點ニ付テハ人民ノ權利ヲ非常ニ侵害スルト云フヤウナコトノナイヤウニ、鄭重ノ考ヲ以テ外貨評價委員會ノ組織ヲ決メル考デアリマス

ソレカラ罰則ノコトハ、大體ダケヲ順序上申上ゲテ置キマス、此罰則ハ普通ノ法令ニ比較シテ非常ニ嚴重ニナッテ居リマス、嚴重ニナッテ居リマスル譯ハ、第一條ニ規定シタル行爲ガ、果シテ此法律ニ反シテ居ルカドウカト云フコ

トノ鑑定ガ非常ニ困難デアリマス、デアリマスカラ、成べく制裁ヲ嚴重ニシテ、此事犯ノ起キルコトヲ事前ニ防ギタイト、斯ウ云フノガ此罰則ノ趣意デアリマス、ソレデ第四條ニハ、第一條ニ規定シタル命令ノ行爲ノ禁止又ハ制限ニ違反シタル者ハ、三年以下ノ體刑、懲役若クハ禁錮又ハ一萬圓以下ノ罰金ニ處スルコトニナッテ居リマス、是ハ普通ノ場合ニハ罰金刑ハ五千圓程度ノモノデアリマスガ、此法律ノ目指シテ居ル行爲ハ、場合ニ依ッテハ數十萬圓、數百萬圓ニ上リマスカラ、五千圓程度デハ制裁ガ輕過ギルト云フノデ、一萬圓マデ上ゲ、且ツ三年以下ノ體刑ヲ科スル譯デアリマス、併シ其取引ノ金額ノ三倍ガ一萬圓以上ノ場合ニ於テハ其取引金額ノ三倍以下、斯ウ云フコトニ相成ッテ居リマス、若シ其行爲ガ確定金額デナイ場合ニハ、一萬圓以下ノ罰金ヲ科スルコトニナッテ居リマス

ソレカラ第四條ノ二項ハ、第三條ニ規定シテ居リマス所ノ外國資金ノ賣却ノ義務ニ反スル者、サウ云フ者ハ一年以下ノ禁錮又ハ問題トナリマシタル外國通貨其他ノ物價額ノ二倍以下ノ罰金ニ處スルコトニナッテ居リマス、是ハ何故斯ウ云フ制裁ヲ科スルカト申シマスルト、政府ハ賣却ヲ命ジマシテモ、其金ハ外國ニアリマシテ、外國ノ銀行等ニ預金

シテ居ッタリ、或ハ爲替ニナッテ居ル場合ガアリマス、サウ云フモノヲ政府ハ賣却ヲ命ジテモ、事外國デアリマスカラ、當然ノ權利ノ移轉ガ行ハル譯デハナイ、ソレデ斯ウ云フ制裁ヲ科シマシテ、サウシテ賣買契約ヲ行ウコトヲ強制スル意味デアリマス

ソレカラ第四條ノ三項ハ本案ノ二條ニ規定シテアリマス所ノ検査報告ニ關シマシテ、報告ヲサナカッタリ、又ハ虛偽ノ報告ヲシタリ、又ハ帳簿ノ検査ヲ拒ンダル者ニ對シテ六箇月以下ノ禁錮、五千圓以下ノ罰金ヲ科スルコトニシテアルノデアリマス

ソレカラ第五條ハ所謂法人ノ犯罪ノ場合ニ於テ、法人自身ニモ制裁ヲ加ヘ同時ニ其代表者、使用人等ニモ制裁ヲ科スル、即チ何ト申シマスガ、刑罰主義ト申シマスガ、サウ云フ主義ニ依ッタモノデアリマシテ、是ハ刑事立法上新例ニ屬スルノデアリマス、即チ法人ガ犯罪ヲ犯シタル場合ニ於テ、其代表者ヲ罰スルコトハ勿論デアリマスルガ、支配人以下ノ代表權ヲ持タナイ者ノ行爲ニ付キマシテモ、此行爲者ヲ罰セントスルモノデアリマス、右ノ如ク行爲者ノミヲ罰スルニ止メズ、法人自體ヲモ罰スルコトニシマシタルハ、當初カラ例ヘバ使用人ヲシテ體刑又ハ罰金ヲ拂ハセルト云フヤウナコトヲ覺悟ノ前

デ、大キナ犯罪行爲ヲ爲ス場合ガアリマスカラ、サウ云フ場合ヲ防グ爲ニ、法人、使用人兩方ヲ罰スルト云フノガ此規定デアリマス、ソレカラ第六條ハ外國ニ於ケル違犯行爲ノ取締ニ關スル特例デアリマス、本邦法人ノ海外ノ支店出張所ノ行爲ヲ取締ラナケレバ、取締ガ十分デアリマセヌカラ、日本ノ爲替銀行其他ノ法人ノ海外ノ店ニ於ケル行爲ニ對シテ、法人ト同時ニ其行爲者ヲ罰スル、斯ウ云フノガ第六條ノ規定デアリマス、是ハ法人ノミデアリマシテ、個人ニ付テモ實ハ同様ノコトニナリマスルケレドモ、個人ガ海外ニ大キナ營業所ヲ持ッテ居リ、斯ウ云フ犯罪行爲ヲ爲ス場合ガ極メテ稀デアルト考ヘラレマスカラ、第六條ハ法人ノミニ限り、個人ハ此範圍ニ加ヘナカッタノデアリマス、大體簡單デアリマスガ、其邊デ御承知願ヒマス

○田中委員 只今第一條ノ禁止又ハ制限ヲナスモノ、中カラ貿易ニ關係ノアルモノハ除クト云フ御趣旨ニ承リマシタガ、サウデゴザイマスカ

〔委員長退席、木暮委員長代理著席〕

○富田政府委員 是ハ列舉シマシタル行爲ノ中ニ、貿易ノ關係ノアルモノハ之ヲ一律ニ取締リマシテ、例ヘバ總テ許可ヲ要スルト云フヤウニ致シマスル

ト云フト、非常ニ貿易ノ阻害ヲ爲ス結果トナリマスルカラ、此取締ノ範圍ニ出ルノハ、單ニ資本ヲ外國ニ移ス目的ヲ以テ、サウ云フ行爲ヲシタ者ダケヲ取締ル、サウ云フ行爲ダケガ許可ヲ要スルト云フコトニナッテ居ル譯デアリマス

○田中委員 ドノ文句デサウ云フコトニナルノデスカ

○富田政府委員 ソレハ命令デ其點ヲ規定スル譯デアリマス

○田中委員 サウスルト他日命令ヲ變ヘルナラバ、貿易ニ關係スルモノモ取締ルト云フコトニナルノデアリマス

○富田政府委員 ソレハ此立法ノ趣意ハ資本ノ逃避ヲ防止スルノデアリマスカラシテ、資本ノ逃避ニ關係ノナイモノハ之ヲ取締ルコトハ適當ト考ヘマセス、隨テ全般ノ取締ヲスルト云フコトハ、詰リ爲替ノ管理ノ方ニナリマス、是ハ爲替管理ノ方ニ非ズシテ資本逃避ノコトデスカラ、ソコマデハ及バナイ考デアリマス

○田中委員 サウスルト貿易ニ關係スル場合ハ、將來ト雖モソレヲ禁止シ制限スルヤウナコトヲ命令ニハ規定セス、斯ウ承知シテ差支ゴザイマセスカ

○富田政府委員 第一條ノ規定ニハ「資本ノ内外移動ヲ取締ル爲必要ト認ムルトキ」ト書イテアリマスカラ、貿易ノ關係ノ有無ニ關セズ總テノ行爲ヲ取締ルコト云フコトハ、第一條ノ趣意ニ外レルヤウニ考ヘマセスカラ、今日ハ其點マデハ考ヘテ居リマセヌ、即チ其爲替買賣等ヲ動機ノ如何ニ關セズ總テ取締ルト云フコトハ、今日ハ考ヘテ居ラヌノデアリマス

○田中委員 資本ノ内外移動ヲ取締ル爲トコ、ニアリマスガ、ソレデ今御説明ノヤウナコトガハッキリ徹底スルデアリマセウカ、但書ニ貿易ニ關係スルモノハ此限ニアラズト云フヤウナコトヲ入レル必要ハアリマスマイカ、入レヌデモソレガハッキリスルト云フ御見込デゴザイマセウカ

○富田政府委員 其點ハ此法文デ其趣意ハ大體明瞭ト云フ考ヲ有ッテ居リマセウカ

○田中委員 外國貨幣ノ賣買ヲ取締ルコトニナッテ居ルガ、兩替ハドウナルノデアリマセウカ、外國爲替ノ賣買ノ中デ、先物ノ賣買ト云フコトニ付テハドナ意嚮デアリマセウカ

○富田政府委員 兩方共這入リマス

○田中委員 兩替ニ付テハドノ程度ノ金額マデハ宜イトカ、先物ニ付テハ制限スルノカ、全然禁止スルノカ、ドウ云フ取締ノ方針カ、大體ヲ承レバ結構デアリマス

○富田政府委員 マダ金額ハハッキリ

決メテ居リマセヌガ、非常ニ小額ノ取引ニ付テハ取締ノ範圍外ニ置ク考デゴザイマス、先物モ同様ノ取扱ヲ致シマス

○田中委員 小額ナラバ先物デモ宜イトデスカ

○富田政府委員 先物モ「アクチュアル」ノ賣買ト同様ニ取扱フ考デアリマス

○田中委員 其以下ノ金額ニ付テモ、他日御考慮ナサルト云フノデスカ、第一條ニ於テ内地ニ居ル外國人ノ行爲ハドウナルノデスカ

○富田政府委員 内地人ト同様ニ扱フノデアリマス

○田中委員 持チ逃ゲル場合ハドウデスカ、貨幣ヲ蓄藏シタモノガ持ッテ逃ゲルト云フヤウナ場合ハ……

○富田政府委員 持逃ゲノ場合ト申スノハ、例ヘバ日本内地ニ資金ヲ有ッテ居リマシテ、外國ヘ歸ル場合ニ其金ヲ持ッテ歸ルノハ、大體已ムヲ得ナイト考ヘテ居リマス、併ナガラ其外國人が密ニテ金ヲ外國ニ移シテ投資スルト云フヤウナコトハ、勿論取締ノ範圍ニ這入ルノデアリマス

○田中委員 日本人ガ持逃ゲルノハドウナルノデスカ

○富田政府委員 日本人モ外國人同様ニ區別シマセヌ

○田中委員 其次ニ旅行者ノ信用狀ハドウデアリマス

○富田政府委員 其點ハ省令ニ於テドウ云フ程度ニソレヲ取締ルカト云フコトハ、マダハハッキリ決メテ居ナイノデアリマス、併シ大體ノ見當ヲ申上ゲレバ、旅行者ガ旅行ニ必要ナル程度ニ金ヲ持ッテ行クコトハ、是ハ禁ズルコトハ不適當ダラウト考ヘテ居リマス

○田中委員 ソレハ條文ノドノ文句ニハイルノデアリマス

○富田政府委員 ソレハ「外國ニ對スル送金」ト云フ中ニ入レテ居リマス

○田中委員 モウ一二承リタイ、第一條ノ取締ハ大藏省デ直接ナサル心積リナノデスカ、日本銀行カ何カニヤラセテ監督爲サル積リナノデアリマス、或ハ外ニ委員會デモ御置キニナル積リナノデスカ

○富田政府委員 大體法律關係カラ申シマスト、大藏省ガ禁止又ハ制限ヲスル譯デアリマス、唯其補助機關トシテ、日本銀行ヲ使用致ス考デアリマス、併シ其補助機關トシテ日本銀行等ヲ使フ形式ハ、或ハ事實上サウ云フモノニ協力ヲ求メルカ、或ハ今仰セラレタヤウニ委員會デモ作リマスカ、其點ハマダ決ッテ居ラヌノデアリマス

○田中委員 尙ホ第一條ニ付テモウ一ツ伺ヒタイ、海外ニ資金ヲ持ッテ居リマ

スモノガ、第一條ノ行爲ヲシマス場合ト、海外ニ資金ヲ持ッテ居ラナイモノガ、海外ニ資金ヲ持ッテ居ラナイモノガ、其差別ニ付テハ豫想サレテ居リマスカ

其資金ヲ充テレバ充テラレルケレドモ、コチラカラ態々送ル、サウ云フ場合ハドウデセウカ

ハ、何等マダ決メテ居リマセヌ

出入ニ對シテ資本ト云フコトヲ言ハレテ居ルノダト思ヒマスガ、分ッタヤウデ法律的二見マス、分リ惡イヤウニ思ヒマス、ドウ云フ風ニ資本ト云フ文字ヲ法律的二解釋シテ宜イノデセウカ

○青木大藏書記官 第一條ノ取締ニ於テ差ガアルト思ヒマス、現在外國ニ資金ヲ持ッテ居ラナイ者ガ、送金等ヲ致シマス場合ハ、其送金或ハ爲替ノ取極自體デ以テ押ヘルノデアリマス、是ハ實行方法モ一番簡單デアリマスガ、現在外國ニ資金ヲ持ッテ居リマスモノハ、是ハマア一寸今日ソレヲ禁ズルト云フヤウナコトハ出來マセヌノデ、是ハ其流動資金ヲ、外貨公債、外貨證券ト云フ風ナ長期ノモノニ替ヘル場合ニ、許可制度ヲ以テ押ヘル、或ハ又場合ニ依ッテ強制買収ヲ行フト云フ政策ヲ取ルシカ出來ナイト思ヒマス

○青木大藏書記官 ソレハヤハリ法律論トシテハ、送ル場合ノ用途認定ノ問題ダト思ヒマス、必ズシモ外國ニ金ガ有ルカラ無イカラト云フヤウニ、一概ニハ決メ兼ネルト思ヒマス

○田中委員 第三條ニ行キマス、買上ノ標準ト順位トハドウカ、ヤハリ金額ニ付テ、澤山持ッテ居ルモノカラ取ルト仰シヤルノカ、ドウ云フ風ナ順位デ取ルカ、買上ゲル場合ニ……

○青木大藏書記官 併シ其場合ニハ矢張眼目ハ貨幣ノ形ニナッテ居ラナイ財產デアリマシテモ、ソレヲ移スト云フ爲ニ一應貨幣ノ形ニ變ヘルノデ、本體ガ色々ノ形デアアル財產ヲ外國ニ移スト云フノガ、矢張資本逃避ノ形式デアリマスカラ、矢張廣ク解シテモ、目的ノ例トシテ差支ヘナイト思ッテ居リマス

○田中委員 外國ニ資金ヲ持ッテ居ル者ガ、貿易ニ關係シテ金ヲ送ルト云フ場合ニモ、是ハ取締ラヌト、斯ウ諒解シテ差支ゴザイマセヌカ、外國ニ資金ヲ持ッテ居ナガラ、今度、輸入資金ヲ更ニ送ルト云フヤウナ場合デス

○田中委員 莫ノニ關スル場合ハ取締ラヌト云フノデスネ……分リマシタ、次ハ第三條ニ行キマス、買上ノ標準ト順位トハドウカ、ヤハリ金額ニ付テ、澤山持ッテ居ルモノカラ取ルト仰シヤルノカ、ドウ云フ風ナ順位デ取ルカ、買上ゲル場合ニ……

○富田政府委員 サウデス

○小川委員 所得ノ基本トナル財產權ノ移動、斯ウ云フコトニナルト云フト、矢張物モ其中ニ入ッテ來ルノデヤナイデセウカ、物ト資金トノ對立シタヤウナ風ノ考ヘ方ノ立法デヤナイデセウカ

○青木大藏書記官 併シ其場合ニハ矢張眼目ハ貨幣ノ形ニナッテ居ラナイ財產デアリマシテモ、ソレヲ移スト云フ爲ニ一應貨幣ノ形ニ變ヘルノデ、本體ガ色々ノ形デアアル財產ヲ外國ニ移スト云フノガ、矢張資本逃避ノ形式デアリマスカラ、矢張廣ク解シテモ、目的ノ例トシテ差支ヘナイト思ッテ居リマス

○田中委員 大體只今マデ御質問ニ應ジテ政府委員カラ御答シテ居リマスガ、是ハ實際情勢ニ應ジテ決メテ參リマスノデ、其範圍ヲドレ位ニスルカト云フコトニ付キマシテハ、マダ實際正確ニ決メテ居リマセヌ、殊ニ是ハ商工省或ハ外務省其他ニモ關係致シマスノデ、目下差當リノモノニ付キマシテモ、協議ヲ致シテ居ルヤウナ次第デアリマシテ、マダ正確ニドノ範圍マデ致シマスコト云フコトヲ、茲ニ申上ゲルコトハ困難デアリマス、殊ニ只今御尋ノ如キハ急速ニ之ヲ實行スル必要アリヤ否ヤト云フコトハ、是ハ問題デアリマシテ、勿論其金額程度等ニ付キマシテ

○青木大藏書記官 日本ノ銀行會社ノ海外支店ガ、外貨預金ヲ今日支店勘定デ持ッテ居ルトシマス、其預金勘定ヲ拂出シテ外貨證券ニ投資シヨウト思ヘバ、本法ニ依リ許可ヲ要スルノデアリマス

○青木大藏書記官 併シ其場合ニハ矢張眼目ハ貨幣ノ形ニナッテ居ラナイ財產デアリマシテモ、ソレヲ移スト云フ爲ニ一應貨幣ノ形ニ變ヘルノデ、本體ガ色々ノ形デアアル財產ヲ外國ニ移スト云フノガ、矢張資本逃避ノ形式デアリマスカラ、矢張廣ク解シテモ、目的ノ例トシテ差支ヘナイト思ッテ居リマス

○青木大藏書記官 ソレハ送ル資金ガ果シテ輸入ノ爲ニ使フ金ナリヤ否ヤト云フ、實際上ノ判斷ノ問題ダト思ヒマス

○田中委員 明カニ輸入ノ資金デアッテ、而モ海外ニ金ヲ本人ガ持ッテ居ル、

○小川委員 逐條デ御尋シテ居リマスカラ、第一條カラ伺ヒタイノデス、文字ニ因ハレルヤウデスガ、文字カラ一ツ御伺シタイノデス、資本ノ内外移動ヲ取締ル、又資本逃避ト云フノデ、分リ切ッタヤウナコトデアリマシテ、物ノ輸

○小川委員 ドウモドレモ是モ當箴ルヤウニ考ヘルト、境ガ頗ル分ラナイヤウニナッテシマフト思ヒマスガ、慥カ立法ノ立テ方ハ貿易上デ物ノ動キガアル、ソレニ付テ資本ガ移動スルト云フコトハ、之ヲ制限若クハ禁止シナイ、其

物ノ動クト云フコトニ伴ハナイデ、行
ク資本ノ移動ダケヲ擱ヘテ行ク精神デ
アルト解釋シタノデスネ、サウスルト
資本ト云フ觀念ヲ所得ノ基本タル財産
權ト言ッタノデハ、一寸能クハッキリシ
マセヌデスネ、ドウシテモ貨幣ノ形ト
カ、貨幣ノ變形トカ何トカ云フモノガ、
大體ニ其處ニアルノデヤナイデセウ
カ、此處ニ詰リ數々列舉シタモノガ、即
チ一ツノ解釋ニナルノデセウネ、外國
通貨、外國爲替ノ賣買「デ、一種ノ債權ノ
賣買ニナルカモ知レマセヌガ、外國ニ
對スル送金、列國通貨ヲ以テスル預金
取引及貸借、外國通貨表示ノ證券其ノ
他ノ債權ノ賣買及輸入並ニ外國居住者
ニ對シ信用ヲ與フル行爲」、是ハ皆資本
ト云フモノヲ、或ル形ニ現セバコンナ
モノニナル、斯ウ見ルノデヤナイデセ
ウカ

リマス、具體的ニドレガ資本デアルカ、
ドレガ資本デナイカト云フコトハ、具
體的ノ場合ニ於テ一々之ヲ判斷スル外
ハナイト考ヘル、抽象的ニ概括的ニ其
概念ヲ與ヘルト云フコトハ、一寸難カ
シクナイカト考ヘテ居リマス

ヲ防グノデスカラ、同ジク入ッテ來ルノ
ト出テ行クノトヲ取締ルト言ッテモ、其
處ニ取締ル時分ノ考ヘ方ハ、勿論違ッテ
居ルノデハナイカ、或ハ外資ノ輸入ト
云フモノハ、必ズシモ惡イト考ヘテ居
ナイノデヤナイノデスカ、爲替ヲ「コン
トロール」シテ辻褄ヲ合スト云フヤウ
ナコトニナルニハ、或ル程度ニ於テノ
外資ノ入ッテ來ルコトハ敢テ辭セナイ、
却ッテ宜イト云フ考モ其處ニアルノデ
ヤナイデセウカ、其内資ノ向フヘ行ク
ノト、外資ノ此方ヘ來ルノトノ取扱ヒ
方、立法者ノ根本ノ考ヘ方、ソレハド
ウ云フ風ノモノデスカ

スル積リデアリマス
○小川委員 其後ニ元利拂ヲスル時分
ニ當ッテハ、澤山外國ニ金ヲ借りテ來ル
コトハ惡イコトデアリマスケレドモ、
爲替相場ガ餘リ變ラナイヤウニシヨ
ウトカ、外國拂ヒニ差支ナイヤウニシ
ヨウトカ、或ハ爲替ヲ「コントロール」
スル爲ニ外國ニ資金ヲ持チタイ、斯ウ云
フヤウナ時分ニハ、寧ロ外國資本ノ入
テ來ルコトガ望マシイ狀態ニアルトモ
考ヘナケレバナラスト思フノデスガ、
ソレガ個人ノ狀態デハ困ルカラ、國家
ガソレヲ引捕ヘテ置ク、斯ウ云フヤウ
ナ考ヘ方デヤナイノデセウカ

○富田政府委員 先ヅ平ラニ申シマス
レバ、資本ト云フコトハ、例ヘバ資本
利子稅デアルトカ、會計法等ニ據置運
轉資本トカ、法文ニモ色々出テ居リマ
スケレドモ、或ル場合ニ於テハ物體ヲ
含ンデ居ル場合モアリマス、例ヘバ會
計法ノ據置運轉資本ノ場合ニハ、ソレ
ガ物ニナッテ居ル場合ガアリマスカラ、
非常ニ解釋ガ困難デアリマスガ、平タ
ク申上ゲマスレバ、先ヅ資金、是ト大體
同ジト思ッテ差支ナイダラウト思ッテ居

○小川委員 ソレデハ大體資金ノ移動
ト云フヤウナモノ、大體ミニ資金ノ移
動ニ付テ、主トシテ外國ニ日本ノ資金
ガ動イテ行クコトヲ抑ヘテ行ク、是ガ
立法ノ第一ノ趣旨デアル、ソレニ關聯
シテ外國カラ入ッテ來ル資金ノ方モ尙
ホ「コントロール」シヨウ、斯ウ云フコ
トニ立法ノ趣旨ガアルヤウニ思ヒマス
ガ、サウデセウカ

○富田政府委員 其點ハ先程申上ゲマ
シタヤウニ、是ハ資本ノ逃避ヲ防ギマ
スト同時ニ、外資輸入ヲ取締ル考デア
リマス、即チ外國通貨ヲ以テスル貸借
ノ中ノ借、外國通貨表示ノ證券ヲ賣ル
ト云フノガ、其點ニ當ル譯デアリマス
○小川委員 但シ其法ノ精神ハ、少シ
違ヒマスネ、外國ニ日本ノ資金ガ行ク、
ソレヲ行カセヌヤウニシタイ趣旨デ、
資本逃避ト云フ文字ガ現レテ居ル譯デ
スネ、外國ノ方カラ入ッテ來ルノハ、勿論
禁止及制限ト云フヤウナ、「コントロー
ル」ノ中ニハ入ルケレドモ、ソレヲ向フ
カラ來ルモノヲ防ギ止メヨウト云フヤ
ウナ、サウ云フ精神デナイ、資本逃避

○黑田大藏次官 大體御尋ノヤウナ趣
旨デアリマシテ、外國カラ資本ノ入ッテ
來マスモノヲ取締ルト申シマスノハ、出
テ行キマスモノ、取締トハ、御話ノヤ
ウニ多少精神ガ違フダラウト思ヒマ
ス、唯外國カラ資本ガ入ッテ來ル、即チ
外國ニ債務ヲ帶ビルト云フコトハ、即
チ後デ外國ニソレノ元利金ノ支拂ヒト
云フ風ナコトガ起リマスシ、御承知ノ
通り獨逸邊リガ非常ニ困リマシタノ
モ、外國ノ澤山ノ投資ガ急激ニ引上ゲ
ラレタト云フヤウナコトノ爲ニ、非常
ニ財界ニ惡イ影響ヲ及ボシタト云フ
風ナコトモアルノデアリマシテ、サウ
云フ點ヲ考ヘマシテ、是等ハ許可ヲス
ル場合ニ於テ十分ニ考慮シテ、許可ヲ

○黑田大藏次官 大體御尋ノヤウナ趣
旨デアリマシテ、唯實情ノ報告ナドヲ
徴シマシテ、實際ノ實情モ勿論明ニシ
テ置キマスシ、又其場合ニ於テ後デ、今
申上ゲマシタヤウナ非常ニ不都合ナ結
果ヲ來タスコトノナイヤウニシナケレ
バナリマセヌカラ、ソレ等ノ點ヲ考慮
シテ許可ヲスルノデアリマス、絕對ニ
之ヲ禁止スルト云フヤウナ考デハナイ
ノデアリマス

○小川委員 サウシテ見マス、茲ニ
資本逃避防止法トハシテアリマスケレ
ドモ、ヤハリ是ハ爲替管理ノ一ツノ假形
式ダト私ハ考ヘマスガ、今ノヤウナ趣
旨カラ見マシテモ、爲替ヲ或ル程度ニ
於テ統制ヲスル、全部貿易ニ依ッテ支

○小川委員 其後ニ元利拂ヲスル時分
ニ當ッテハ、澤山外國ニ金ヲ借りテ來ル
コトハ惡イコトデアリマスケレドモ、
爲替相場ガ餘リ變ラナイヤウニシヨ
ウトカ、外國拂ヒニ差支ナイヤウニシ
ヨウトカ、或ハ爲替ヲ「コントロール」
スル爲ニ外國ニ資金ヲ持チタイ、斯ウ云
フヤウナ時分ニハ、寧ロ外國資本ノ入
テ來ルコトガ望マシイ狀態ニアルトモ
考ヘナケレバナラスト思フノデスガ、
ソレガ個人ノ狀態デハ困ルカラ、國家
ガソレヲ引捕ヘテ置ク、斯ウ云フヤウ
ナ考ヘ方デヤナイノデセウカ

於テ統制ヲスル、全部貿易ニ依ッテ支

拂ッたり、受取ッたりスル方面ハ拔カシテ居ルニ致シテモ、大體此爲替ヲ無暗ニ下ゲナイヤウナ働キヲスル方ニ是ハ貢獻ヲスルモノデアル、サウ云フ考ガ此立法ノ精神ノ中ニ現ハレテ居ルヤウニモ思ヒマスガ、如何デゴザイマセウカ

○黒田大藏次官 只今御尋ノヤウナ考ヲ以テ、立法致シタノデヤナイノデアリマス、之ニ依ッテ爲替ノ價格ヲ維持シヨウ、サウ云フヤウナ程度ニ持ッテ行カナケレバナラスト云フ意味デハナイノデアリマス、全ク先程來御説明申上ゲタ精神デ、法案ヲ作ッタノデアリマス

○小川委員 爲替ヲ全部統制スルト云フコトハ、貿易ニ依ル支拂、及ビ受取ト云フモノヲ「コントロール」スルノデナイ以上ハ、サウ云フ譯ニハ行キマセヌケレドモ、兎ニ角、此外國ニ對スル支拂、及ビ受取關係ノ或ル重要ナ一部ニ向ッテ、國家ガ統制スルト云フノデアリマスカラ、爲替ヲ全然自由放任ニシテ行クト云フ考トハ、ドウシテモ變ッタ立場ニ、是ハ立ッテ居ルト見ナケレバナラナイ、勿論私ハ之ニ依ッテ總テノ爲替ト云フモノヲ勝手ニ動カシ、安定ト云フカ、或ル目的ヲ定メテ、ソレニ持ッテ行ク、斯ウ云フ意味デナイト云フコトハ能ク分ッテ居リマス、ケレドモ爲替ノ自由放任ト云フ考トハ、少シ違ッタ見地ニ

立ッテ、是ハ出來テ居ルノデヤナイカ、斯ウ云フコトヲ申スノデアリマス

○黒田大藏次官 只今御述ニナッタヤウナ諸效果ハアルカモ知レマセヌガ、ソレヲ目標ニシタノデハナイノデアリマスカラ、ソレハ小川委員ノ御見解ニ任セルヨリ外ニ仕方ガナイト思ヒマス

○小川委員 是ハ實ハ大藏大臣ニ伺ッタ方ガ宜イト思フノデスガ、金ノ輸出禁止、資本逃避防止法ヲ設ケル目的ハ一體何ナノデセウカ、金ガ外國ニ逃ゲル、通俗ノ言葉デ資金ガ外國ヘ逃ゲルコトヲ防グノダ、何故防グノデセウカ、資金ノ自由ニ外國ニ移動スルコトハ、

物ガ自由ニ移動スルノト同シデ、自由放任主義ノ上カラ見レバ、ソレモ自由ニ委セテ宜イ譯ダト思フノデスガ、此第一條ニ其眼目ガ現ハレテ居ルト思ヒマス、資本ノ逃避ヲ防止ヲスル目的ハ何デアリマスカ

○黒田大藏次官 御説ノ通り平常ノ時期ニ於キマシテハ、資本ノ内外移動ト云フモノハ、自由デアルベキモノデアリノデアリマスコトハ申ス迄モナイノデアリマスカ、今日ノヤウニ國際經濟ノ非常ノ時ニ、又内地ニ於キマシテ産業ヲ振興シナケレバナラスト云フヤウナ時ニ於キマシテ、國內ニ於ケル産業ノ振興ニ必要ナル資金ガ海外ニ流出スルト云フコトハ、我が國民經濟ノ安全

ヲ保障スル上ニ於キマシテモ、ドウシテモ防グコトガ必要デアルト云フ見地カラ、法案ヲ立テマシタ次第デアリマス

○小川委員 言葉ヲ換ヘテ言ヘバ、斯ウ云フコトニナルノデアリマセヌデスカ、「インフレーション」ヲヤッテ通貨ヲ膨脹サセル、其際ニ資本ノ移動ヲ自由ニシテ置イテ、内地ノ資本ガ外國ニ出テ行ッテシマフト云フコトニナレバ、「インフレーション」ノ目的ハ達セラレナイ、ソレダカラ「インフレーション」ノ目的ヲ達スル上カラシテ、ドウシテモ資本ノ逃避ヲ防ガナケレバナラスト、又一方ニ「インフレーション」ヲスルト爲

替ガ下ル、資本ノ逃避ト云フモノト相關聯シテ行キマセウガ、餘リ爲替ガ下ルト云フノモ困ル、爲替ヲ完全ニ「コントロール」スルコトガ出來ナイニシテモ、多少「コントロール」シテ行カウ、サウ云フ目的ガ其中ニアッテ、資本ノ逃避ト云フモノヲ防グト云フコトニナッタノデハナイカト思フ、少クトモ經濟自由ノ中ニ在ッテ、非常ニ大キナ制限ヲ加ヘル、禁止又ハ制限ヲスルノデアリマスカラ、其方ノ目的ナルモノハ極メテ明確デナケレバナラスト考ヘマス

○黒田大藏次官 只今申シマシタ通り、此目的ハ極メテ明確ニ申上ゲテ居ル積リデアリマスカ、只今ノ御話ノヤ

ウニ「インフレーション」ヲ行フ結果、資金ガ海外ニ出テ行クノデアルカラ、ソレヲ防グノデアラウト云フ御話デアリマスガ、所謂「インフレーション」ヲ行フト云フ風ナ考ノナイコトハ、度々申上ゲテ居ルコトデアアルノデアリマス、唯産業ニ必要ナ資金ト云フモノガ、今日ハ圓滑デナイ、又言ヒ換ヘレバ不足デアルト云フ時期デアリマスカラ、之ヲ充分ニ供給ヲシタイ、國內ノ産業ヲ起シ、國民經濟ノ安定ヲ圖リマス上ニハ資本ガ必要デアル、其爲ニ日本銀行ノ保證準備ノ擴張等ヲ行ヒマシテ、之ガ供給ヲ圓滑ニシタイト云フノデアリマスカラ、サウ云フ時機ニ苟モ内國ニ使

ハルベキ資本ガ海外ニ出テ行ク、而モソレガ必要ナ貿易等ノ爲メデナクシテ、資本ガ海外ニ出テ行クト云フコトハ、是ハ防ガナケレバナラスト云フ考カラ出テ居ルノデアリマシテ、極メテ目的ガ明カニナッテ居ルヤウニ考ヘテ居ルノデアリマス

○小川委員 「インフレーション」ト云フコトハ、解釋ノ仕様ニ依ッテ色々ナリマセウガ、大體通貨ヲ膨脹サセヨウ、斯ウ思ッタガ、資本ガ逃ゲテ行ッテシマッテハ其目的ヲ達セラレスカラ、其逃ゲテ行クノヲ止メテ行カウト云フコトニナル、ダカラ之ヲ今用キテ居ル言葉デ言フナラバ「インフレーション」ノ目的

ヲ達スル爲ニハ、資本逃避ヲ防ガナケ
レバナラヌト云フコトニ歸著シマス、

隨ツテソレガ爲替ノ方ニモ——矢張爲
替ヲ無暗ニ下ゲナイト云フ働キモ併セ
テ考ヘラレル、私ノ申上ゲタヤウニ政
府モ御考ヘニナツテ居ルノデハナイカ
ト思フ、同ジコトヲ繰返スコトニナリ
マスカラ、更ニ先キノ質問ニ移リマス

今一條ノ中ノ外國爲替ノ賣買、外國
ニ對スル送金ト云フヤウナモノ、ソレ
カラ輸入ヲシタリ或ハ貿易ノ裏デ斯ウ
云フ行爲ノ行ハレルモノハ之ヲ除クト
云フコトデアリマシタ、所ガ嘗テ問題
ニモナツテ居リマシタト思ヒマスガ、外
國ニ品物ヲ賣ツテ其金ヲ海外ニ止メ置
クト云フヤウナコト、ソレモ一ツノ資
本逃避ノ形ダト思ヒマスガ、ソレヲド
ウ云フ風ニシテ禁止又ハ制限スルノデ
アリマスカ、一條ニハソレガ嵌ラナイ
ノデアリマスガ、何所ノ條文デ之ヲ捉
ヘルノデセウカ

○富田政府委員 詰リ無爲替デ輸出ヲ
シタ代金ヲ海外ニ持ツ、ソレヲドウス
ルト云フ問題デアリマス、ソレハ今御
話ノヤウニ第一條デ取締ルコトハ出來
マセス、併ナガラ若シモサウ云フモノ
ガ外國ニ資金ヲ持ツ場合ニ於テハ、政
府ハ第三條ニ依リテ其賣却ヲ命ズルコ
トニナツテ居リマス

○小川委員 サウスルトソレガ第三條

ニアッタトシマスレバ、ドノ文句デソレ
ヲ押ヘラレマスカ

○青木大藏書記官 今外國デ現金、預
金ノ儘ニシテ置ケバ、今局長ノ言ハレマ
スヤウニ第三條デ出來マスガ、若シソ
レヲ本當ニ資本逃避ノ目的ニ活用スル
ナラバ、證券デモ買ハナケレバ引合ヒ
マセス、證券ヲ買ヘバ證券ノ買入トシ
テ第一條ニ掛ルコトニナリマス

○小川委員 外國ノ證券ノ買入レニ
ナツテ現ハレタラドウナリマスガ、日本
ノ第六條ナンカヲ見マス、正金銀行
ノ支店カナンカニハ、此六條デ行キマ
スケレドモ、其他ハ矢張取締ノ範圍外
ニアルデセウ、日本ノ銀行ナラ銀行ノ
支店カナンカデナケレバ、取締レマセ
ヌネ、外國ノ銀行ヘ預金ヲシタ、サウ
云フ場合ニハ仕方ガナイデスネ

○青木大藏書記官 ソレハ大抵無爲替
ノ輸出ヲスルヤウナ、要スルニ内地デ
資金ニ困ラナイヤウナ、貿易商デアリ
マシタラ、大抵外國ニ支店其他ノ機關
ヲ持ツテ居リマシテ、第六條ノ適用ガア
ルモノガ置イテアリマス、隨テ若シ法
律ヲ侵シテ隱蔽スレバ別デスガ、サウ
云フコトガアルトスレバ、當然第六條
ニ依ツテ本法ノ適用ヲ受ケマスカラ、報
告或ハ許可ノ手續ヲ要スルコトニナリ
マス、ソレヲ更ニ潛ラウトスレバ、是ハ

別問題デス

○小川委員 無爲替デ向フニ金ヲ送ッ
テソレヲ其儘預金ニシテ居レバ、第一
條ノ外國通貨ヲ以テスル預金デ抑ヘ
ル、外貨證券ヲ買ヘバ、又此外國通貨
表示ノ證券デ抑ヘル、斯ウ云フ譯デス
ネ、ソレカラ第三條ニ依ツテ買上ゲル方
デ抑ヘルト云フノハ何デスカ、外國通
貨表示ノ證券、ソレヨリ外ハ抑ヘラレ
ヌデスネ

○青木大藏書記官 普通ノ預金ノ場合
デアリマスガ、ソレハ昨日モドナタカ
御質問ガアリマシタガ、其ノ他ノ債
權ノ中ニ預金モ入ッテ居ル積リデス

○小川委員 第三條モデスカ、サウシ
マスト法文ノハ體裁論デアリマスガ、
若シ其ノ他ノ債權ト云フコトデ、預
金マデガ入ッテ來ルナラバ、一條モ無理
ニ「外國通貨ヲ以テスル預金取引及貸
借」ト云フモノモ無クテモ宜イト云フ
コトニナリマスネ

○富田政府委員 今ノ第一條ト第三條
トニ預金ヲ兩方トモ含ンデ居リマスガ、
其用語ガ違ッテ居ル爲ニ、御疑點ガ起キ
タノデアリマスガ、第一條ニ特ニ「預金
取引及貸借」ト云フコトヲ舉ゲマシタ
ト云フ一ツニハ、外資輸入ノ點モアリ
マス、其貸借ヲ現ハスト云フコトガ必
要デアルト同時ニ、内地ニ於テハ、預金
ヲ取締ル場合ニハ預金ヲ潛リマシテ、
銀行デ貸付ト云フ形式デ潛ル場合ガ澤

銀行デ貸付ト云フ形式デ潛ル場合ガ澤

山アルノデアリマス、例ヘバ内地ノ預
金協定ノ場合ニハ、預金協定ヲ潛ル爲
ニ「コール」及ビ貸付ト云フ形式デヤ
ル場合ガアリマス、サウ云フノヲ特別
ニ取締ルト云フコトヲ表ハス爲ニ、第
一條ニハ預金ト云フコトヲ舉ゲタノデ
アリマス、第三條ニハ特ニ其必要ガア
リマセスカラ、ソレデ「外貨表示ノ證
券」ト云フ中ニ含メタノデアリマス

○小川委員 一寸話ガ外ヘ入ッタヤウ
デスガ、今ノ「コール」ヤ何カ預金ト認
メマスカ

○富田政府委員 此第一條デ預金ヲ潛
ル場合ニハ、或ハ貸付ト云フコトニ致
シマスルシ、或ハ「コール」ハ一種ノ貸
付金デアリマスカラ「コール」ト云フ形
式デ、預金協定ヲ潛ル場合ガアリマス、
ソレデ預金ダケデハ不十分デアリマス
カラ、預金ト竝ベテ貸借トシテ、詳シ
ク茲ニ書イタ譯デアリマス、第三條ハ
サウ云フ心配ハナイカラ、外國通貨表
示ノ證券ト云フ中ニ、全部含メタ譯デ
アリマス

○小川委員 サウスルト此第一條ニ斯
ウ云フ風ニ澤山ニ列舉シテアリマス
ガ、其列舉シタ後ニ最後ニ「其ノ他ノ債
權」ト云フコトデ更ニ又包括的ナ債權
ヲ茲ニ竝ベテ居リマスガ、其ノ他ノ債
權ト云フノハ、是ハ多クドウ云フコ
トヲ考ヘテ居ラレマスカ

トヲ考ヘテ居ラレマスカ

○青木大藏書記官 一例ヲ申上ゲマス
レバ、信託契約ニ基ク債權ノ如キモ此
中ニ入ルト思ヒマス

○小川委員 ソレカラ……

○青木大藏書記官 例トシテハソレガ
一番適當ダラウト思ヒマス

○小川委員 大體サウスルト第三條ノ
玆ニ列舉シテアリマスノハ、第一條ニ
列舉シテアルモノト、殆ド同ジト解釋
シテ宜シイデセウカ

○青木大藏書記官 殊ニ預金ノ點ニ於
テ先刻カラ御疑問ノヤウデアリマス
ガ、使ヒ方ヲ區別シタ主ナ理由ハ、斯ウ
云フ所ニ在ルノデス、第三條ハ買收シ
得ル債權、預金其他色々想像シ得ルガ、
サウ云フモノハ一律ニ買ツテ宜イト思
フノデアリマス、所ガ第一條デハ預金
取引ト特ニ明示シマシタノハ、預金契
約ニ基ク債權者方面ノミナラズ、其取
引ト云フ字ノ中ニハ債權者ニ當ル預
タ方ノ銀行ヲモ取締リ得ルコトヲ、是
デ意味シタ積リデアリマス、ソレニハ
債權ト云フヤウナ用語デハ債權者ガ分
ラナイ、隨テ貸借トシテ、貸モ借モ入ル
ヤウニ、預金取引ト云フ字ニシテ、預
タ方モ預タ方ノ人モ此條文ニ依ッテ、
何等カノ取締ヲ講ジヨウト云フノデ、
特ニ預金取引ト云フコトヲ明示スル必
要ガアリマス、唯債權デハ債權者ガ分
ラナイ

○小川委員 今青木君ノ御話ニナッタ
ヤウナコトヲ除ケバ、大體第三條ト第
一條ノ内容ハ同ジコトニ歸スルト見テ
宜シイノデスカ

○青木大藏書記官 大體御説ノヤウデ
ス

○小川委員 外國支店銀行ガ預金ヲ
預ッテ居リマスネ、其預金ヲ預ッタ時分
ニ、其預金ヲ外貨預金ト云フヤウナ形
デ預ッテ居ル時分ニハ、サウ云フモノヲ
第三條ニ於テ買上ゲル、弗ナラ弗ノ貨
幣ニ依ッテ百萬弗ナラ百萬弗預ッテ居
ル、斯ウ云フ場合ニ外ノ債權ハ買却ス
ルコトヲ要スルガ、サウ云フモノハヤ
ルノデスカ、ヤラヌノデスカ

○青木大藏書記官 ヤリ得ルノデス
○小川委員 其時分ニハ其他ノ債權
デ、外國ノ銀行ノ支店ガ大變ニ預金ヲ
預ッテ居ルト見タラバ、政府ハソレニ對
シテ賣却セヨト命ズル譯デスネ

○青木大藏書記官 詰リ預ケタ人ニ對
シテ命令ヲ下スノデアリマス

○小川委員 第三條ニ「其ノ他政府ノ
指定スル者」トアリマスガ、是ハ恐ラ
ク日本銀行或ハ正金銀行トカ何トカ、
命令ニ多少目途ガ付イテ居リマスカ

○青木大藏書記官 其コトハ命令ニ明
ニシマスカドウカト云フコトハ、マダ
考究中デ決ッテ居リマセヌ

○小川委員 是ハ關聯シテ來マスガ、

午前中ニモ聽始メテ居リマシタ、大藏
大臣ハ最近ニ於キマシテモ、資本ノ外
國ニ逃避スルモノガ相當ニアル、其見
込ハドノ位デスカト云フコトヲ聽キタ
イノデスカ、差支ナケレバソレヲモウ
一遍伺ヒタイト思ヒマス、外國銀行ニ
弗トカ外貨ヲ以テ預金シテ居ル者ガ相
當アルデセウガ、ソレノ何カ見込ガア
ルデセウカ

○富田政府委員 ソレハ或時期ニ於キ
マシテハ、相當アッタコトハ聞イテ居リ
マスケレドモ、正確ニハ計算ヲ取ッテ居
リマセヌ

○小川委員 此法律ハ公布ノ日ヨリ之
ヲ施行スルト云フコトニナッテ居リマ
スガ、施行セラレマススト云フト、第二條
ニ依ッテ、外國銀行ノ支店ナラ支店ト云
フモノニサウ云フ外貨預金トカ云フモ
ノニ付テ、報告ヲ徵スルト云フヤウナ
コトニナリマスネ、而シテ帳簿ノ檢査
モシテ行ク、隨ッテサウ云フモノガ幾ラ
アルカト云フコトハ、直グ分ッテ來ルコ
トニナル、ソレガ必要デアレバ矢張り
買上ゲル、爲替銀行ニ賣レ、斯ウ云フコ
トニナッテ、一種ノ爲替資金ニナルダラ
ウト思ヒマスガ、サウ云フ風ナ働キニ
ナルト諒解シテ宜シイデスカ

○富田政府委員 サウ云フ外國預金
ガ、内地ナラバ政府ハ買フコトガ第三
條デ出來マス、併ナガラソレヲ何ニ使

フカト云フコトハ別問題デス、或ハ政
府自ラ使ヒ、民間ノ對外債務ヲ有ッテ居
ル者ノ元利拂等ニ之ヲ拂下ゲル場合等
モアルト思ヒマス、買上ト其用途トハ
別デ、用途ヲ玆ニ申上ゲルコトハムヅ
カシイト思ヒマス

○小川委員 其用途ハ私ハ申上ゲマセ
ヌガ、第三條ニ依リマススト、日本銀行其
他政府ノ指定スルモノニ賣却スベキコ
トヲ命ズルコトヲ得ルノデアリマスカ
ラ、政府カラシテ正金ニ賣ル、正金ガソ
レヲ爲替資金ニシテ何ノ用途ニ使ヒマ
スカ、ソレハ別論ト致シマシテ、政府ガ
自ラ要ルト云フ時分ニハ、矢張り政府
ガ自ラヲ指定シテ賣却スルコトヲ命ジ
得ル、斯ウ云フ風ニナル場合モアル譯
デスネ、畢竟スルニ爲替資金ヲ或點ニ
於テ得ルト云フコトニナッテ來ルダラ
ウト思ヒマスガ……

○富田政府委員 ソレハ結局日本ノ政
府ガ、民間ノ何處カニ其資金ガ這入ル
カラシテ、日本全體トシテハ爲替資金
ニナルト申シテモ差支ナイト思ヒマス

○小川委員 サウスルト第三條ハ唯傳
家ノ寶刀デ、抜カヌトカ云フ風ニ言ハ
レタト聞キマシタガ、私ハッキリ知リマ
セヌガ、惡イ意味デハナクシテ、隨分運
用ガ出來ルノデヤナイノデスカ

○黒田大藏次官 第三條ハ只今御用ヒ
ニナリマシタ言葉ヲ拜借シマスレバ、

傳家ノ寶刀デ拔カナイト云フコトハ申上ゲタコトハナカラウト思ヒマスガ、先程申上ゲタノハ、今直ニ之ヲ實行スルヤ否ヤト云フコトハ、決メテ居リマセヌノデアリマスルガ、必要ガアレバ何時デモ省令ニ依ッテソレヲ働カセマシテ、賣却ヲ命ズルト云フコトニ致シタイト思ッテ居ルノデアリマス、先程御尋ノ全體ニ對シマシテ、此機會ニ申上ゲマスレバ、此法律ハ勿論公布ノ日ヨリ施行スルノデアリマシテ、之ニ伴ヒマシテ、先程申上ゲマシタヤウニ、省令案ニ付キマシテハ、今關係省トモ協議致シテ居リマシテ、マダ確定致シテ居リマセヌガ、之ヲ今日必要ナル程度ニ於テ決メマシテ、サウシテ施行致ス積リデアリマス、其範圍ガ唯茲ニ明確ニ申上ゲラレマセヌト云フコトヲ申上ゲタイノデアリマス

○小川委員 外國銀行ノ支店ガ日本デ預金ヲ預ッテ居ル、其他銀行事務ヲ營ンデ居ル

〔本幕委員長代理退席、委員長著席〕

ソレハ銀行法ニ依ッテ検査ハ出來ナイデセウガ、此法律ノ第二條ニ依ルト隨分サウ云フ銀行ニ對シテ報告ヲ徵シ、帳簿其他ノ検査ヲ行フコトニナリマスカラ、今日マデノ銀行検査トハ違ッテ、モット峻嚴ニ出來ルシ、又度々行ヘル、

始終其時々ノ報告ヲ徵スルト云フコトニナルノデハナイカト思ヒマス、其報告モ何カ命令ノ定ムル所ニ依リト云フコトガ書イテアリマスガ、一ヶ月ニ一週トカ、二ヶ月ニ一週トカ云フコトデナシニ、モット頻繁ニ報告ヲサセルト云フコトデナケレバ、資本逃避ヲ防グコトハ十分デナイト思フノデス、其報告ヲ徵スル程度、期間、從テ外國銀行ノ取締ト云フコトガ、其運用ニ依ッテ一層嚴密ニ行キ得ルダラウト云フ風ニ考ヘラレマスルガ、サウ解釋シテ宜シウゴザイマスカ

○黒田大藏次官 御説ノ通り此二條ニ依リマス、銀行法等ニ於テ検査ヲ致シマスルヨリハ、詳細ニ内容ニ入ッテ検査ガ出來ル、又報告モ取り得ルト云フ趣旨デアアルノデアリマス、銀行法ノ検査權ハ勿論外國銀行ノ支店ニ付テモ持ッテ居リマスガ、ソレデモ個々ノ取引ノ色々ノ内容ニ這入ッテ調べルト云フコトハ、マア一般ノ検査ト致シマシテハ困難デアアルノデス、ソレデ之ニ依ッテ、ソレヨリモ進ンダ検査報告ヲ徵スルコトガ出來ルヤウニト云フ趣旨デ、規定ヲ致シタノデアリマス、然ラバ法律ガ施行サレマシテ、ソレヲドノ程度ニ致スカ、只今例ニ舉ゲラレマシタヤウニ、報告ヲ個々ニ一々取ルカ、多少纏メテ取ルカ、或ハ検査ヲドノ程度ニ

スルカト云フコトニ付キマシテハ、マダ先程來申ス通り確定致シテ居リマセヌノデ、ハッキリ茲ニ申上ゲルコトハ出來ナイノデアリマス

○小川委員 私人ノ仄カニ聞イテ居リマス所デハ、資本ノ逃避ト云フコトガ色色ノ形、色々ノ機關ヲ通シテ行ハレマシテ、昭和五年度ノ九月以降、倫敦條約ガ樞密院ニ掛ッテ居ル時分モ、可ナリ資本ノ逃避ガ行ハレタト思ヒマス、ソレカラ昨年ノ九月二十一日英國ノ金本位制度ガ停止セラレテ以後、非常ニ資本ノ逃避ガ行ハレテ居ル、其資本ノ逃避ガ行ハレタ時ニ、事實上ニ於テ外國銀行ノ支店ガ非常ナ働キヲシタノデハナイカ、新聞ナドヲ見マシテモ大變巨額ノモノガ其銀行ヲ經由シテ行ッタト云フコトデアリマスカラ、資本ノ逃避ヲ防ガウト云フコトニ付キマシテハ、外國銀行支店ト云フモノヲ相當ニ取締ッテ行クコトガ必要ダト思フノデス、ソレニ付キマシテ二條デソレガ行クノナラバ、此命令ノ定ムル所ニ依リト云フ中ニ於キマシテ、外國銀行ノ支店ニ對シテ特ニ報告ヲ徵シ、又ハ帳簿其他ノ検査ヲ行フコトニ付テ、何カノ規定ガ出テ來ナケレバナラスト思ヒマスガ、サウ云フ今マデノ過去ノ實例ニ徵シテ一番拔ケル所ヲ押ヘテ行クト云フコトガ、必要デアレバ、何カ第二條

マデ、モウ少シ省令カ何カニ規定スルコトニ關聯シテ、其目的ヲ達スル爲ニ必要ナ方法ヲ承ルコトガ出來ナイノデセウカ

○黒田大藏次官 御意見ハ參考ト致シマシテ十分攻究ヲ致シマスルガ、特ニ外國銀行ト云フヤウナコトヲ申上ゲルコトハ餘リ適當デナイカト考ヘルノデアリマス、兎ニ角資本ノ逃避ヲ防ギマスル上ニ於テ、必要ト考ヘマスル方面ニハ今後十分注意シマスシ、或ハ検査ヲ行フトカ云フコトモ起リマセウガ、特ニ外國銀行トカ何トカ云フコトハ、避ケタ方ガ宜シイカト考ヘマス、色々取締ニ付キマシテノ御注意ノ點ハ十分ニ考慮致シマシテ、將來トモ留意致ス積リデアリマス

○小川委員 私人ノ關聯シテ伺ヒタイノデスガ、是ハ外國銀行ノ支店ガ内地ヘ來テドウ云フ營業ヲスルカ、ドウ云フ營業ヲ許スカ、是ハ立法デドウ云フ風ニデモ定メラレルト思フノデアリマスガ、日本ノ現行法ハ、割合ニ寬大ニ出來テ居ルノデハナイカ、外國ノ立法例ナドデハ、外國銀行ガ廣汎ニ其支店デ銀行業務ヲヤラシ得ルヤウニナッテ居リマスカ……過去ノ事蹟カラ見マシテ、隨分私ハ此邊ニ日本ノ資本逃避ノ一ツノ穴ガアッタト云フコトデアラナラバ、外國ノ立法例ナンカニ鑑ミテ、

此資本逃避ヲ防グト云フ目的ノ下ニ、此法律ガ出來ルト同時ニ、サウ云フ方面ヲ合併セ考ヘル必要ハナイノデアリマス

○大久保政府委員 資本逃避ノ事柄ニ付テハ、此法律デ十分目的ヲ達スルヤウニ致シタイト思ッテ居リマスガ、他ノ銀行一般ノ問題トシテ、外國銀行ヲドウ待遇スルカト云フヤウナ事ニ付テハ別段考ヘテ居リマセヌ

○小川委員 來ル七月二十三日ニ滿期トナル、滿鐵社債ノ肩代リヲサレタ英貨公債、其償却ヲスルト云フヤウナ場合ニ於キマシテ、借替ヲシタイト云フコトデアリマシテ、外國ノ金返サナケレバナラス、サウ云フヤウナ場合ニ、第三條ト云フヤウナモノガ能ク働カレ

ルコトニナルノデハナイカト思フ、是ハ一例ヲ申上ゲルノデアリマスガ、七月二十三日ノ英貨公債ガドウナルカト云フコトハ別論ト致シマシテモ、第三條ト云フモノハ非常ナ働キヲ持ツベキモノデアリヤウニ考ヘラレマスガ、如何デアリマスカ、ドウモ只今ノ田中君トノ問答ニ、第三條ハ餘リ働カヌト云フコトニバカリ聞カサレテ居リマスカラ、之ヲ聞クノデス

○黒田大藏次官 第三條ハ決シテ働カナイト云フコトノ意味デハナイノデアリマシテ、唯直チニ今實行スルヤ否ヤ

ト云フコトハ考ヘ中デアアルノデアリマス、勿論第三條ヲ設ケマシタ趣旨ハ、必要ノ場合ニ於テ之ヲ日本銀行其他ニ大部分入レテ、必要ナ用途ニ使ハシタイト云フ考カラ三條ノ規定ヲ設ケタヤウナ次第デアリマスカラ、必要ガアリマスレバ勿論働カシテ行ク積リデアリマス

○小川委員 今ノ七月二十三日ニ返ス英貨公債ノ如キハ、三條ノ精神デハハリヤッテ居ルノデハナイデスカ

○黒田大藏次官 滿鐵ノヲ引繼ギマシタ政府ノ公債ニ付キマシテハ、是ハ既ニ早ク手當ヲ致シタノデアリマス、今後ノ此法律ヲ活用シテ手當ヲ致サウト云フ考ハ勿論アリマセヌ

○小川委員 此法律ニ據ラヌデモ、ヤハリ外國通貨、外國爲替、又ハ外國金貨、證券ト云フモノヲ持ッテ居ル者ニ賣却サスト云フヤウナ形チデ行ッテ居ルノデハナイデスカ、斯ウ云フコトヲ私ハ申上ゲルノデス、ソレカラ次ニ三條ノ二項ニアリマス賣却價格評價委員會デ定メルコトニナッテ居リマスガ、公平ニスル爲ニ斯ウ云フ委員會ガ設ケラレルノデアリマセウケレドモ、大體ハ外國爲替ト云フモノヲ標準トスルヤウニナルノデハナイデスカ

○黒田大藏次官 滿鐵ノ分ニ付キマシテハ、是ハ正金銀行ガ資金ヲ調達シテ、

政府ニ返シテヤラスノデアリマシテ、勿論其中ニハ外國ノ有ッテ居ル資金ヲ買取ッタモノモアラウト思ヒマスカラ、或ハ其邊カラ見マスレバ一寸サウ云フ風ニ當ル點モ一部分ハアラウト思ヒマス、ソレカラ外貨評價委員會デ決メマ

スノハ、是ハ御話ノ如ク大體外國爲替等ヲ標準ニシテ決メナケレバナラスカト思ッテ居リマス、

○小川委員 此制裁規定デアリマスガ、隨分制裁規定ハ嚴罰主義デ臨ンデ居ラレルヤウデアリマスガ、勿論嚴罰デ之ヲ威嚇スルノハ此場合必要ダト思ヒマスケレドモ、是ハ司法省ノ方カラ見マスト云フト、他ノ刑罰法規ト云フモノトノ比較ナリ、關係ナリト云フモノガアルノデハナイカト思ヒマスガ、ソレデ其方面ニ於テ、此刑罰規定ハ當

ヲ得テ居ルト見ラレテ居ルノデセウカ、大藏省ノ方ノ政府委員デハ御答辯ガムヅカシイカトモ思ヒマスルガ、私共一寸考ヘタ所デハ、是ハ隨分嚴罰ダト思フ、體刑ヲ以テ臨ンデ居ルノデスガ、刑罰法規ノ方面カラシテ、ドウ云フヤウナ他ノ刑罰ト云フモノトノ權衡ガ得ラレルヤウニナッテ居ルノデセウカ、ソレヲ若シ司法省ノ政府委員デモ

説明ガシテ貰ヘレバ、ソレデモ宜イノデアリマスガ、是ダケ見マシテ、威嚇ハ十分達シマスケレドモ、餘リ又刑ガ重

過ギルト云フコトニ依テ、結果ガドウ云フ風ニナルカト云フヤウナコトモ多少考慮シテ貰ハナケレバナナルマイト思ヒマス

○黒田大藏次官 此罰則ノ規定ニ付キマシテハ、大藏省トシテハ司法省ト十分協議致シマシテ、會議ナドモ實ハ數同開イテ戴イテ規定シタモノデアリマシテ、其色々ナ細カイコトニ付キマシテハ、青木書記官カラ申上ゲテ御諒解ヲ得ラル、カト思ヒマスガ……

○青木大藏書記官 此罰則ノ程度ニ付キマシテハ、今次官カラ御話ニナッタヤウニ、司法省トモ數回會議ノ結果、省議ヲ決定シテ戴イタノデアリマシテ、他ノ刑罰法令トノ關係其他カラ見テ、差支ナイトノ結論ニナッタノデアリマス、體刑ニ就キマシテハ、三年以下デアリマス

カラ別段重イトハ考ヘラレマセヌガ、唯取引價格ノ三倍以下ト云フノガ稍、刑罰トシテ重イト云フ感ヲ與ヘルノデアリマスガ、此刑罰ノ形式ニ就キマシテハ、御承知ノ通り通貨ノ偽造罪デアルトカ、或ハ關稅法違反、或ハ專賣法違反ニ多々例ガアル、ノミナラズ是等ノ從來ノ刑罰法規ニ於キマシテハ、三倍ト云フ確定金額デアッテ、以下ト云フ字ガアリマセヌデシタ、ソレヲ今度「以下」ト云フ字ヲ加ヘマシタカラ、從來ノ「スライディング・スケール」ノ刑罰ニ較

ペレバ、寧ろ裁判所ノ認定ニ依テサウル、大藏大臣ハ金融ノ緩和ト云フコト重クナク適當ニ出來ルノデアリマスカラ、不都合ハナイヤウニ考ヘテ居ルノデアリマス

○小川委員 私ハ資本逃避防止法ハ、此程度ニシテ打切りマスガ、何カ外ノ委員デ此法律ニ付テ御質問ガアルナラバ……

○山崎委員長 如何デスカ、大體資本逃避ノ方ハ随分長時間ニ亙ッテ昨日モ御質問ガアリマシタカラ、恐ラク是デ終リニナルカトモ思ヒマスカラ、他ノ問題ニ御移リヲ願ッテ……

○小川委員 是ハ私ハ斯ウ云フ公開ノ席上デ御話ガ出來マスカ出來マセスカ知レマセヌガ、實ハ地方ノ銀行ノ金融狀態ト云フモノハ非常ニ惡イト云フノデ、随分大袈裟ニ宣傳セラレテ居ルト思ヒマス、ソレカラ休業銀行ト云フヤウナモノモ、新聞ニハ記事ガアリマセヌケレドモ、耳カラ耳ニ傳ヘラレテ居ルト思ヒマス、不動産ノ資金化ニ對シテ、實業家ノ運動シテ居ル所ヲ見マシテモ、是ガ出來ナケレバ殆ド行詰ッテシマフ、五、六億圓ノ國家ノ補償ヲ得テ、不動産ノ資金化ヲ行ハナケレバナラヌト云フヤウナコトガ、如何ニモ大袈裟ニ傳ハッテ居ルノデアリマス、私ハ此機會ニ於キマシテ、通貨ノ供給ヲ多クシテ、サウシテ地方ノ金融ヲ緩和ス

ル、大藏大臣ハ金融ノ緩和ト云フコトヲ題目ニ言ハレテ居ル、就キマシテハ地方金融機關ノ行詰ッテ居ル狀態ヲ、若シ承ルコトガ出來タラバ、其立法ヲスル上ニ於キマシテ非常ナ資料ニナルト思フノデアリマス、休業銀行ノ現況デアリマス、或ハ一時金融ノ上ニ於キマシテ、非常ナ動搖ガ起ッテ居ルトカ、或ハソレガ鎮マッテ居ルノデアリマスルカ、サウ云フコトニ付テ一ツ何カ御話ガ出來ナイデセウカ、私ハ今日モサウ云フ流言ヲ聞キマスガ、今ノ「モラトリアム」ノコトガ新聞ニ非常ニ喧マシクナッテ參リマシテ、地方ノ銀行ニ多少ノ影響ヲ及ボシタト云フヤウナコトモ聞クノデアリマスガ、又一體若シ「モラトリアム」ガヤラレルモノナラバ、俺ノ預金ヲ取ッテ來ルト云フヤウナコトガ直グ起ッテ來ルノデハナイカ、何分金融界ト云フモノガ非常ナビク／＼モノデアル時代ニ、或ハ「モラトリアム」ヲヤルトカ、或ハ平價ヲ切下ゲルト云フコトガ新聞デ書立テラレマスカラ、是ハ金融界ニ必ズ影響ヲ及ボスモノデハナイカト云フコトヲ虞レル、其點ニ付テ若シ御話ガ出來得ルコトデアリマシレバ承リタイト思ヒマス

○黒田大藏次官 御承知ノ通り近來色々ナ流言蜚語ガ行ハレマシテ、其爲ニ非常ニ金融機關ニ迷惑ヲ及ボシタト云フヤウナ例モアルノデアリマス、現ニサウ云フ流言ノ爲ニ、金融機關ニ影響ヲ及ボシマシタヤウナ事柄ニ付テモ、新聞ニ今記載ヲシナイト云フコトニ相成ッテ居ルノデアリマス、ドウモ色々ノコトヲ玆ニ申シマス、却ッテソレガ一般ノ堅實ナ銀行等ニモ不安ヲ及ボスト云フヤウナコトガアリマシテ、洵ニ遺憾ナコトニ存ズルノデアリマス、御尋ニ對スル説明ハドウゾ御許ヲ願ヒタイト考ヘルノデアリマス

○小川委員 信用ニ動搖ヲ及ボスト云フヤウナコトハ御避ケニナルコトガ結構デアルト思ヒマスガ、併シ不動産ノ資金化ノ必要ヲ唱ヘ、政府モ亦之ニ應ジテ行カウト云フコトデアリ、通貨ノ供給ヲ十分ニシヨウト云フヤウナコトガ、皆サウ云フ實情ニ立脚シテデアルト私ハ考ヘマス、デアアルカラシテ金融界ノ實情ガ能ク眼ニ映ッテ來ルト云フコトガ必要デハナイカト思ヒマスガ、其點ニ付テ何等語ルコトハ出來ヌト云フノデアリマスガ、之ヲ憂フル者ハ私一人デハアリマセヌ、天下ノ人ガ皆金融界ノ爲ニ憂ヘテ居ルノデアッテ、大藏大臣ガ金融機關ヲ整ヘルコトガ、不況對策ノ第一義デアルト云フコトマデ言ハレテ居ルノデアリマス、日本銀行ヲ整理スルト云フコトダケデハナイト思ヒマス

○黒田大藏次官 御尋ノ通り、金融機關ヲ堅實ニシテ、產業界ノ爲ニ十分働カセタイト云フ考ヲ持ッテ居ルコトハ御説ノ通りデアリマス、唯不動産ノ資金化ノ如キ、必ズシモ銀行ガ堅實デアルトカ、不堅實デアルトカ云フ問題デハナイノデアリマシテ、不動産ニ投資サレテ居ル資金ガ、俄ニ之ヲ他ニ貸付金ノ資金等ニ流用スルコトガ困難デアルト云フモノヲ、之ヲ資金化シテ、活動サセタイト云フ考デアアルノデアリマス、何モソレガ必ズシモ銀行ノ救済ト云フ意味デハナイノデアリマス、往々ニシテ不動産ノ資金化ヲ圖リマスレバ、ソレガ何カ行詰ッテ居ル爲ニサウ云フコトヲスルカノヤウニ世間デ誤解サレテ、銀行モ迷惑スルト云フコトガアリマスノデ、サウ云フ趣旨デナイト云フコトヲ當時世間ニ示シマスヤウナ手段ヲ執リマシタ次第デアリマス、ソレハドウモ別ノヤウニ考ヘルノデアリマスガ、唯今銀行ガドウ云フ狀況ニナッテ、何處ノ地方ノ銀行ハドウデアルト云フヤウニ申上ゲルコトハ、非常ニ一般ノ金融機關ニ不安ガアルト云フ感ジヲ懷カセルヤウナコトニデモナリマス、是ハ非常ニ恐ルベキ結果ヲ來スヤウニ考ヘマスカラ、是ハ御許ヲ願ヒタイ、此方カラ斯ウ云フ御願ヲ申上ゲル次第デアリマス

○小川委員 大藏大臣ニ伺ハナケレ

バ、或ハサウ云フコトハムヅカシイカ
ト思ヒマスカラ、勢ヒ事務的ノコトダ
ケシカ伺ヒ得ナイコトニナリマス、私
ハ大藏大臣ノ御話ノ中デ斯ウ云フコト
ヲ聞キマシタガ、何カ材料ガアリマシ
タラ御答願ヒタイノデアリマス、大藏

大臣ハ爲替相場ハ安定スルト云フ譯ニ
行カナイ、國ノ生産力ヲ以テ之ヲ維持
スル、隨テ國力相應ノ爲替相場ト云フ
モノガアル、斯ウ云フヤウニ言ハレテ

居リマスガ、其生産力ト云フモノヲ何
處カデ説明セラレタノニ、何カ百億圓
位ノ生産力ガアツテ、其二割位ガ外國
貿易ニ關係ガアルノダ、ソレデアルカ

爲替ト云フモノノ影響シマス所ハ二割
位ノモノデアツテ、アトハ内國ノ生産
アルカラシテ、爲替ハ何方ニナツテモ

イノダト云フヤウナ結論ヲ拵ヘテ居
レルヤウデアリマスガ、サウ云フ百億
ノ生産力デアルトカ、二割前後ガ外國
貿易デアルトカ云フコトハ、何カ統計

ト云フノガ、聞キヤウニ依ツテハ國力相
應ノ爲替相場、何ダカ生産力ヲ以テ維
持サレテ居ル爲替相場ノヤウニモ聞エ
ル所ガアルノデス、其處ノ所ガ能ク分

リマセヌガ、此問題モ大藏大臣ノ意見
ヲ聽カナケレバ分リマセヌケレドモ、
何カ大藏大臣ガサウ言ハレルノニ一ツ

ノ根據ガアツテ、今日ノ生産力ト云フモ
ノガ幾ラデアツテ、外國貿易ハ二割ナラ
二割ノ關係シカナイトカ云フヤウナモ

ノガアルデセウカ
○富田政府委員 先達テ大藏大臣ガ仰
セラレマシタヤウニ、日本ノ總生産額

ハ百億デアツテ、貿易ノ方ガ其二割ニ
當ツテ居ルト言ハレタノデアリマス、私
ハ直接大臣ニ其割合ノ根據トナツテ居
ル計數ヲ出シタ譯デハアリマセヌガ、

スガ六十億位ナモノダト、サウ云フコ
トモ言ハレテ居リマスガ、ソレニ關聯
シタ數字ガアリマシタラ後デ宜シウゴ

ザイマスガ、ドウカ御示ヲ願ヒタイト思
ヒマス
「委員長退席木暮委員長代理著席」

○富田政府委員 今ノ爲替相場ノ四十
三弗ガ、日本ノ貿易額ニ對照シテ丁度
宜イ點デアルト云フコトハ私ハ存ジマ

セヌガ、唯總生産額ノ調ハヤッタコトハ
アリマス、併シ大藏大臣ノ今ノ仰シヤッ
タ計數ハ、ソレヲ根據ニセラレタカド

ウカト云フコトハ存ジマセヌ、大藏省
ノ調ノ生産額ノ中ニハ、ダブツテ居ルモ
ノガアリマスカラ非常ニ困難ダト思ヒ
マス、大藏省ニ於テハ、一應ノ計數ガ

アリマスカラ、或ハ御參考ニナラウカ
ト思ヒマスカラ、後ニ御目ニ掛ケルコ
トハ一向差支アリマセヌ

○小川委員 モウ私ハアトハ簡單ナコ
トデ終リマスガ、日銀ノ納付金ニ付テ
伺ヒタイノハ、保證發行稅ヲ廢スルト

云フ理由ノ中ニ、何カ保證發行稅ナン
カバ、特權ニ對スル報償ダト云フヤウ
ニ考ヘラレタ節ガアル、一體保證發行

稅ハ、特權ニ對スル報償ト見テ居ラレ
ルノデセウカ、今度ノ納付金ト云フモ
ノガ、ヤハリ特權ニ對スル報償ト云フ

コトデ、此納付金ト云フモノガ出テ來
テ居ルノデセウカ、根本ノ考ヘ方デス
ガ……

○大久保政府委員

此前ノ三十二年ノ
議會ノ時ナゾニモ性質論ガアッタ、其沿
革デ見マスとヤカマシクナツテ居ルヤ

ウデアリマス、結論トシテ、納付金ハ
國家ノ受ケル配當ト云フヤウナコトニ
書イテアル所モアリマス、色々ノ說ガ

アルダラウト思ヒマス、要スルニ日本
銀行ガ國家ノ特權ヲ持ツテ居ル、其特權
的地位ニ對シテ、餘程色々ナ他ノモノ

ニ混ツテ居ルコトガアルト云フコトハ
明カダラウト思ヒマス、其點ニ著眼致
シマシテ、從前ハ納付金ト云フ案ガ出

タノガ、アノ保證發行稅ニ變タ沿革ハ
御承知デアラウト思ヒマス、今度ハ納
付金ト云フコトニセラレル、ソレニ依ッ
テ國家ノ特權並ニ特權的地位ニ、出來
ルダケ均衡ナル負擔ヲヤリタイト存ジ
テヤツテ居リマス

○小川委員

此納付金ノ方ハ、特權ニ
對スル報償ト云フ觀念デアルト云フト
租稅ノ觀念ト云フモノト相排斥シマセ

ヌデスネ、若シ保證發行稅ト云フモノ
モ、特權ニ對スル報償デアルト云フナ
ラバ、ドツチカ一ツヲ選バナケレバナラ
ヌコトニナリマスケレドモ、若シ稅ト
云フモノ、租稅ト云フモノヲ特權ニ對
スル報償デナイト云フナラバ、私ハ相
排除スルモノデナイヤウニ思フ、保證
發行稅ト云フモノヲ特權ニ對スル報償

ト大藏省ハ考ヘテ居ラレルノデアルカ、ノヲ拵ヘタ趣旨ニナツテ居リマス

一體今日ノ租税ノ中デ、サウ云フ風ナ報償ノ觀念、反對給付ノヤウナ考デ出來テ居ル租税ガ考ヘ得ラレルデセウカ、私ハ是ハ今日ノ租税制度ノ根本ノ上カラシテ、サウ云フコトニ付テ多少ノ疑ヲ持ツ者デアリマスガ、大藏省ハ從來サウ云フ風ナ解釋デ來テ居ラレルノデアリマセウカ、若シ是ガ特權ニ對スル報償デアルト云フコトデアラナラバ、保證發行税ト云フモノヲ止メテ、納付金制度ト云フコトニナルデセウ、若シ是ガ特權ニ對スル報償デナイナラバ、外ノ税ニヤハリ納付金制度ヲ設ケテモ日本銀行ハ納メル金ガアルノデスネ、外ニハ今ノ保證發行税ダケノ關係デアツテ、他ノ税ハ日本銀行ニ課カル譯デス、課ケテ其殘リハ儲タモノニナル譯デス、此點ハ大藏省デサウ云フ風ニ議ガ一決シタ問題デアリマスガ、從來サウ云フ解釋ヲ執ッテ居ラレルト云フコトデアリマスガ

○小川委員 是レ以上ハ申シマス、積立金ノコトデスガ、是ハ是非一ツ明ニシテ置キタイノデス、今度二十分ノ一ニサレマシタノハ前ノ十分ノ一ト同ジヤウナ所ヲ拵ヘテ拵ヘタモノト思ヒマスガ、一體積立金ヲ初メテ拵ヘマシタ——此日本銀行ニ關スル法律ガ出來マシタ折ニ、積立金ヲ十分ノ一ナラ十分ノ一ニシタノハ、其當時ニハ積立金ガ割合少ナカッタモノダッタラウト思フ、今日ハ積立ガ非常ニ多クナツテ居ル、法定準備金以上ニナツタト云フコトデアリマスガ、サウ云フヤウニナツテ居ル折ニ、積立金ヲ同ジヤウニ積ンデ行クト云フ前提ガ善イノカ惡イノカト云フ問題デアリマス、從來ノ通りト云フコトダケデ、是ハ御考ヘニナツタと思ヒマスガ、從來ノ通りニ積立金ヲ多クスルト云フコトハ、日本銀行ノ信用ヲ厚クスル所以デアツテ、惡イトハ申サレマセヌガ、國家ガ若シ納付金ヲ取ッテ行クンダ、一種ノ配當ヲ受ケルンダ、斯ウ云フコトニナリマス、國家ガ配當ヲ受ケル額ニ付キマシテハ非常ニ違ッテ來ルト思フ、積立金ノ二十分ノ一デアルト、三十分ノ一デアルト、五十分ノ一デアルトハ大變違ッテ來ルト思フノデアリマスガ、其點ハ國家ノ利益ノ爲ニ關係ガアリマス、日本銀行ノ信用ヲ傷

○大久保政府委員 學問的ノ基礎ニ付

テノ御尋ノヤウデアリマスガ、大藏省ノ方ニ於テハ納付金ト云フモノニ付テハマダ今度初メテデアリマスカラ、別段納付金ニ付テ、サウ云フ決定シテ居ルトカ何トカト云フコトハゴザイマセヌケレドモ、今度ノ精神ハ國家ノ特權ニ對スル報償ノ意味デ納付金ト云フモ

ツケルト云フコトガアツテハイカヌノデアルガ、日本銀行ノ信用ヲ傷ツケザル範圍ニ於テ、國家ガ相當ナ報償ヲ求メルト云フコトハ、私ハ正義ニ適ッテ居ルノデヤナイカト思フ、サウスルト此積立金ガ二十分ノ一ト云フコトハ、尙ホ考慮ノ餘地ガアツテ、モウ少シ少クシタライケナイカ、サウ云フコトデス、ソコニナルト丁度アノ超過所得税ナドヲ考ヘテモ、資本金ニ對シテ半分以上積立金ガ積タナラバ税率ヲ餘計ニスルトカ、ソレ以上ニナツタラ又税率ヲ餘計ニスルト云フ譯デ、是ハ税ノ方デアリマスケレドモ、積立金ガ段々多クナレバ餘計ニ取ッテモ何等銀行ノ信用ヲ傷ツケナイト云フ基礎觀念カラ出テ居ルモノト思ヒマス、サウシマス云フ積立金ガ以前少ナカッタ時分ニ立法シタモノト、今積立金ガ既ニ多クナッタ時分ニ立法スルトハ、態度ヲ變ヘテ行ケナイカ、斯ウ云フ風ニ一應考ヘラレマスガ、其點ハ此立法者ノ考ヘ方ハドウ云フ風デアリマスガ

○大久保政府委員 積立金ノ額ニ付キ

マシテハ、大體ニ於キマシテ從前十分ノ一トシマシタノハ、其當時ニ於テハ積立金ノ少ナカッタ時代デアリマス、今日ニ於テハ積立金ハ資本金ヲ明ニ超過シテ居ル實情ニナツテ居リマス、ソレデ今後ノ積立金ハドウ云フ程度ニ置クガ

○小川委員 私人ノ伺ッタノハ大體此二十分ノ一ニ御決メニナツタコトハ能ク分ッテ居ルガ、モットソレヨリ餘計ニ國家ノ方ニ一種ノ配當ト見ルベキモノヲ取ッテハ、日本銀行ノ信用ト云フモノガ維持出來ナイ、斯ウ云フコトデ日本銀行モ傷ツケテハナラヌガ、國家モ相當ニ一種ノ報償ト見ル以上ハ取ッテ然ルベキデヤナイカト云フ所カラ、二十分ノ一ヲモウ少シ積立ヲ少クシテ納付金ヲ餘計ニスルヤウナコトニナツテハ絶

對ニイケナイノカドウカ、唯從來ノ凡ソ積立額ヲ押ヘテ御決メニナツタノデ、十分ノ一カラ二十分ノ一ニナツテ居ルケレドモ、年々積ンデ行カレル額ハ同ジヤウナコトニナツテ居ルノデヤナイカト思ヒマスガ、モウ少シ積立金ヲ少クシテ、國家ノ方ニ餘計費フト云フコトハ絶對ニイカスカドウカト云フコトヲ伺ヒタイ

○大久保政府委員 從來ノ積立ノ額ハソレヨリモ遙ニ多イノデアリマス、最小限度ヨリ常ニ多ク致シテ居リマスカラ、規則ノ上カラ見レバ、其程度ニナツテ居リマス

○小川委員 規則ノ上デモウ少シ少クシテハ差支ガアルカト云フコトヲ聽キタイノデス

○大久保政府委員 今度ノ規則ノ上デモット少クスルガ宜イカドウカト云フ見解ハアリマセウケレドモ、吾々ノ方ハ其程度ヲ以テ穩當デアラウト云フコトデ決メマシタ次第デアリマス

○小川委員 モウ是位ニ致シマスガ、滿洲事件費ガドウ云フ風ニ社會ニ擴ガアルカト云フコトニ付テ御調ヲ願フテ置キマシタガ、私ハ今日ノ日本銀行ノ制度ト云フモノノ改正ハ、大藏大臣ノ言ハレルヤウニ産業ノ正當ナル取引ニ必要ナル通貨ヲ供給スルト云フコトニ目標ガアルト云フコトデアリマスケレド

モ、實際ノ運用ヲ見ルト、滿洲事件費ノ公債ヲ引受ケルト云フコトニ歸著スルノデアル、ソレデ通貨ガ膨脹スル「インフレーション」ノ途ハソレヨリ外ニハ今考ヘラレナイト思ヒマスガ、ソレデ三億圓ナラ三億圓ト云フ公債ヲ引受ケルトシタナラバ、社會ニドレ位留ツテ、日本銀行ニドノ位歸ツテ來マスカ、ソコノ見込ト云フモノノ研究ガ私ハ必要ダト思フノデスガ、何レニ致シマシテモ經濟ノ必要カラ通貨ガ膨脹スルニ非ズシテ、財政ノ必要カラ通貨ガ膨脹スルト云フコトニナルノデアツテ、是ハ非常ニ私ハ問題ダト思フ、本年ハ三億圓位デアリマセウガ來年ニナツテ滿洲事件ガ終熄致シマセヌト云フト、又三億圓ナリ四億圓ナリ出ルト云フコトニナリ、其公債ヲ引受ケルト云フコトニナル、其次ノ年モ又サウ云フコトニナルト云フコトニナルト、隨分通貨ガエラク膨脹スルノデヤナイカト思ハレル、此立法ハ少クトモ本年ノコトガ考ヘラレテ居ルノデ、其後ニ於ケル公債ノ引受ト云フヤウナコトハ考ヘラレテ居ナイノデヤナイカ、ソレニ依ツテ若シ財政ノ必要ニ應ジテ通貨ガドシ／＼出ルト云フコトデアレバ、立法ノ根本的精神ト違ツタ方向ニ行クノデヤナイカ、産業ノ必要ナル資金、産業ノ取引ニ必要ナル通貨ノ供給ト云フヨリハ財政ノ支拂ニ

必要ナル關係デ通貨ヲ餘計出スト云フコトニナツテ、ソレデズット「インフレーション」ガ起ツテ來ルノデハナイカ、此點ニ付テ私ハ根本的ノ疑ヲ有ツテ居ル、大藏大臣ニ此點ヲ能ク訊サウト思フノデスガ、實際サウ云フヤウニナルノデヤナイカト思ヒマス、ソレニ付キマシテ私ノ御願シテ置キマシタ資料ヲ早ク一ツ出シテ戴キタイト思フノデアリマス、通貨ガ今日ニ於テ多少増スト云フコトハ、世間ノ人ガ希望シテ居リマスデセウガ、ソレガ本年三億、來年三億、四億、其次ニ五億圓モ又出ルコトニナリマスレバ、通貨膨脹ニ依ツテ起ル所ノ非常ナ弊害ト云フモノガアルノデヤナイカ、サウ云フ弊害ト云フモノハ立法當局ニ於テ考ヘラレナイノデアリマセウカ、寧ろ通貨膨脹ノ餘リ過度ニナルコトヲ恐レルト云フコトガ、各國ノ金輸出禁止後ニ於ケル考方デヤナイカト思フノデス、斯ウ云フコトニ付テ立法者ハドウ云フ風ニ御考ニナツテ居リマスカ

○黑田大藏次官 御要求ノ資料ハ今調ベテ居リマス等デアリマス、只今御話ノ通貨ノ膨脹ノコトデアリマスルガ、滿洲事件ニ付キマシテハ將來ヲ豫測シテドノ程度ト云フコトヲ申上ゲルコトハ勿論出來マセスガ、併シ此出マシタ資金必シモ市場ニ於テ通貨ノ膨脹ヲ來

シテ、其爲ニ色々ナ影響ヲ及ボスト云フコトニ直チニ考ヘルコトハドウデアラウカト思フノデアリマス、勿論今回ノ日本銀行條令、兌換銀行條令ノ改正等ニ付キマシテハ、先程モ申上ゲマシタ通り國內ノ金融市場ニ於テ非常ナル通貨ヲ供給スルト云フコトニナルノデアリマスルカラ、其點ニ於テ今日ヨリハ多少通貨ノ殖エマヌルコトハ勿論考ヘテ居ルノデアリマス、其爲ニ前ニ申上ゲマシタヤウニ制限ノ擴張モ致シテ居ルノデアリマスガ、不必要ナル資金ガ市場ニアリマスレバ勿論是ハ回收シテ參ルコトニナルノデアリマス、日本銀行ガ持チマシタ公債ニ付キマシテハ、市場ニ通貨ガ餘リマシタト云フヤウナ場合ニ於テハ此公債ヲ市場ニ出ス、サウシテ通貨ヲ回收スルト云フコトニナル、又通貨ガ不足シテ居リマスレバ、此公債ヲ日本銀行ガ持ツテ居テ市場ニ出サナイト云フヤウナ働ニ依リマシテ調節ヲシテ行クコトニ考ヘテ居ルノデアリマス、來年ノコトニ付キマシテハ勿論是ハ豫測出來マセヌノデアリマスルカラ、茲ニ申上ゲルコトハ困難ト考ヘマス

○小川委員 問答シマシテモ要領ヲ得スト思ヒマスガ、非常ナ大キナ問題デアリマシテ、唯言葉デハ市場ノ必要ノ爲ニ通貨ヲ供給スルト御話ニナリマシ

シテ、其爲ニ色々ナ影響ヲ及ボスト云フコトニ直チニ考ヘルコトハドウデアラウカト思フノデアリマス、勿論今回ノ日本銀行條令、兌換銀行條令ノ改正等ニ付キマシテハ、先程モ申上ゲマシタ通り國內ノ金融市場ニ於テ非常ナル通貨ヲ供給スルト云フコトニナルノデアリマスルカラ、其點ニ於テ今日ヨリハ多少通貨ノ殖エマヌルコトハ勿論考ヘテ居ルノデアリマス、其爲ニ前ニ申上ゲマシタヤウニ制限ノ擴張モ致シテ居ルノデアリマスガ、不必要ナル資金ガ市場ニアリマスレバ勿論是ハ回收シテ參ルコトニナルノデアリマス、日本銀行ガ持チマシタ公債ニ付キマシテハ、市場ニ通貨ガ餘リマシタト云フヤウナ場合ニ於テハ此公債ヲ市場ニ出ス、サウシテ通貨ヲ回收スルト云フコトニナル、又通貨ガ不足シテ居リマスレバ、此公債ヲ日本銀行ガ持ツテ居テ市場ニ出サナイト云フヤウナ働ニ依リマシテ調節ヲシテ行クコトニ考ヘテ居ルノデアリマス、來年ノコトニ付キマシテハ勿論是ハ豫測出來マセヌノデアリマスルカラ、茲ニ申上ゲルコトハ困難ト考ヘマス

テモ、何ト云ッテモ財政ノ必要カラ出シ
テ行クノデアリマスカラ、抽象的ニソ
シナコトヲ御話ニナッテモ、私ハサウ云
フコトデ問題ハ解決シナイト思フ、財
政上ヨリ必要デアルカ、商工業上ヨリ
必要デアルカト云フコトガ一番ノ論點
デ、今ハ財政ノ必要カラ出發シテ居ル
ト思フ、其事ハ豫算委員會デ隨分論議
ヲシマシタ譯デスガ、是ハ法律ノ建前
ハ皆産業ノ必要ノ爲ダト云ッテ、運用ノ
方デハ財政ノ必要ノ爲ニ出スト云フコ
トニナル、是ガ非常ニ實際ト法律ノ建
前トノ相違ニナッテ來ルト思フノデア
リマス、此參與會制度デアリマシテモ、
何ヲ一體參與會ニ議セシメルカト云ヘ
バ、日本銀行ト云フモノト財界ト云フ
モノ、聯繫ヲ保ッテ行クト云フノデア
ルカラ飽迄モ産業方面、財界方面カラ
出發シタモノデアリマシテ、ソレニ對
シテ參與會ガ意見ヲ述ブルノデアラウ
ト思フガ、實際ニ於テハ三億圓ノ金ヲ
政府ニ於テ増スノダト云フコトヲ議ス
ルコトニナルノデヤナイカ、其議スル
所ハドウデアルカト云ヘバ、モウ政府
ノ方針ハチャント定ッテ居ッテ、少シモ
反對ガ出來ナイコトニナル、今度ノ金
利ノ問題デモ、突然昨日金利ノ引下ガ
發表ニナリマシタガ、ソレ等ハ政府ノ
方針ガ金利ノ引下ニ定ッテ居ルナラバ、
參與會ハソレニ對シテ反對ガ出來ナイ
ノデヤナイカ、問題ハ産業ノ方面、財界
ノ方面カラ出發シテ法律ヲ改メヨウト
シテ居リナガラ、事實ハ財政ノ必要カ
ラ之ヲ決定スルト云フコトニナルノデ
ヤナイカ、ソコノ謎ヲ解カナケレバ、私
ハ此立法ト云フコトガ社會ノ實際ノモ
ノニ當嵌ルト云フコトニ行カナイト思
フ、ソコニ非常ナ論點ガアルノデス、其
論點ヲ唯抽象的ノ言葉ヲ以テ、是ハド
ウモ産業上ノ必要ナル資金ヲ供給スル
ノダカラ何トカ、適當ナ所ニ通貨ヲ止
マラセヨウト云フヤウナコトデハ、私
ハ世間ヲ納得サセルコトガ出來ナイト
思フ、此點ニ於テ私ハ政府當局トシテ
ハハッキリシテ置イテ戴イテ、唯財政上
ノ必要ニ應ジテドン／＼通貨ヲ膨脹セ
シメテ「インフレーション」ヲ起ス、其
爲ニ起ル弊害ヲ除クヤウニ考ヘルト云
フコトデナクテハナラヌト私ハ思フ、
此見地カラ今迄細カシイコトヲ聽キマ
シタ、是ハ事務當局ニ聽クノデアリマ
スカラ、餘リ政策的ノコトヲ聽クト禮
ヲ失シマスカラ、事務的ノ方面カラ聽
イタノデアリマスガ、各方面カラ聽イ
テ見テ、結論ハ遺憾ナガラサウ云フコ
トニナルノデス、此以上ハ大藏大臣ニ
伺ハナケレバナラナイト思フノデアリ
マスカラ、願クハ明日デモ大藏大臣ノ
御出席ヲ得マシテ、其上デ質問ヲシタ
イト思ヒマス、大體私ハ今日ハ是デ質
問ヲ打切りマス

○木暮委員長代理 小川君ニ一寸申上
ゲマスガ、大藏大臣ニ御質問ガゴザイ
マスナラバ書面デ出シテ戴キタイ、大
藏大臣ハ明日モ休マナケレバナラヌ様
子デアリ、明後日ハ貴族院ニ豫算ガ廻
ルカラ出テ説明ヲシナケレバナラヌサ
ウデアリマスカラ、御質問ガアレバ書
面デ願ヒタイ、尤モ明日大藏大臣ガ御
出デニナレバ御質問下サッテ宜シウゴ
ザイマス、此事ヲ念ノ爲ニ申上ゲテ置
キマス

○中井委員 前田議員カラ十億圓増額
ニ關スル問題ニ付キマシテ、其十億圓
ノ使途ヲ將來如何ニセラルカト云フ
ヤウナコトニ付テノ質問ニ對シテ、書
面ヲ以テ御答ニナルト云フヤウナ形ニ
ナッテ居リマス、其回答ハ出來タノデゴ
ザイマセウカ

○黒田大藏次官 ソレハマダ大臣ニ申
上ゲテアリマセス、後デ申上ゲテ答辯
ヲ得ヨウト思ッテ居リマス

○中井委員 昨日來本改正案ニ付キマ
シテ小川博士初メ色々ナ諸君カラ色々
ナ御質問ヲ承ルノデアリマスガ、失禮
ナガラ總テ枝葉末節ノ御議論ガ多イ
「木暮委員長代理退席、委員長著
席」

私共ハ寧ロ此窮迫シタ我國ノ金融界、
窮迫シタ我國ノ財政、農民ハ旌旗ヲ立
テ、現ニ議會ヘ押寄セントシテ居ル有
様、又都市ノ中小商工業者ノ困難ナ狀
態、洵ニ見ルニ忍ビナイノデアリマス、
國民ノ眞ニ願ッテ居ル所ハ机上ノ法律
論ニアラズシテ、大體十億ノ金ヲ如何
ニ使用セラレルカ、之ニ依ッテ「インフ
レーション」ヲヤラレテ、其政策ガ國
民ノ日常生活ニ如何ナル結果ヲ與ヘル
ノデアルカ、果シテ之ニ依ッテ國民ハ此
窮迫セル狀態ヲ救ハレルノデアルカト
云フコトヲ希望シテ居ルノデハナイカ
ト思フノデアリマス、其意味ニ於キマ
シテ私共ハ此十億ノ金ガドウ云フ方面
ニ使ハレ、又ドウ云フ狀態ニ於テ國民
生活ニ影響ヲ及ボシ、結果ヲ與ヘルノ
デアルカト云フコトハ、最モ重要ナル
問題デアリ、本案ノ提出サレタソレガ
本當ノ精神デナケレバナラヌト考ヘテ
居ルノデアリマス、唯残念ナガラ大藏
大臣ガ明日亦御出席ニナラヌト云フコ
トデアリマス、親シク此點ニ付テ大藏
大臣ノ御意見ヲ聽クコトノ出來ナイノ
ヲ遺憾ト致シマス、隨ヒマシテ先程前
田君カラモ御要求ガアリマシタ通り、
此問題ニ關係致シマシテハ大藏當局ニ
於キマシテ出來得ル限り胸襟ヲ開イ
テ、具體的ニ詳シク誠意アル御回答ヲ
承リタイト云フコトヲ本員カラモ御願
致ス譯デアリマス、左様大藏大臣ニ御
傳ヘヲ願ヒタイノデアリマス

尙ホ庶民金融ノ問題ニ付キマシテ唯
一ツダケ御聽キシテ置キタイノデアリ
マス、最近我國ノ到ル處、東北方面ハ
固ヨリ、關西、九州方面ニ於キマシテ
モ、銀行並ニ信用組合ト云フモノ、倒
産ガ頻々トアリ、是ガ爲ニ其地方ノ粒
粒辛苦シテ貯ヘタ貯金ガ返サレナイ、
地方民ハ非常ナ迷惑ヲ致シテ居ルモノ
ガアルノデアリマス、此狀態ハ實ニ見
ルニ忍ビナイモノガアルノデアリマシ
テ、此點ニ付キマシテ大藏當局ガ從來
他ノ關係諸官省ト色々御協議ニナツテ、
救済ニ手ヲ伸ベラレテ居ルト云フ事實
ハ私共モ能ク了承致シテ居リマス、併
ナガラ吾々ノ實際上知ル所ニ依リマス
ト、甚ダ其態度ガ微温ノデアルト承知
致スノデアリマス、全國農村並ニ都市
ニ於ケル中小商工業者ノ窮迫セル事情
ハ、茲ニ我國ノ社會制度ノ上ニ於テモ、
或ハ經濟制度ノ上ニ於テモ、何等カ思
切ツタ一ツノ方策ヲ講ズルニ非ズンバ、
之ヲ救フコトガ出來ナイノデアリナイカ
ト云フヤウニモ考ヘルノデアリマス、
固ヨリソレ等ノ手段ハ議會ニ於テ然ル
ベク之ヲ善處スルト云フ外ニ途ハナイ
ノデアリマス、併ナガラ現ニ地方ニ於
テ最モ問題トナリ、一日モ手ヲ弛メテ
ナラナイモノハ、地方ニ於ケル金融機
關ノ倒産ニ依ル地方民ノ困難ノ狀態デ
ゴザイマス、是等ニ對シマシテ大藏當

局ハ更ニ百歩ヲ進メテ、其救済ニ出デ
ラレルノ御決心ヲキメルコトハ出來ナ
イノデアリマセウカ、其點ヲ承リタイ
ト思ヒマス

○黒田大藏次官 洵ニ御尤ノ御意見ト

拜承致シタノデアリマスガ、不幸ニシ
テ地方ノ金融機關中ニ資金ノ固定其他
ニ依リマシテ、支拂ヲ制限或ハ停止シ
タリスルモノガアリマスガ、是等ヲ早
ク救済シテ、預金者其他地方ノ資金供
給ニ遺憾ノナイヤウニシナケレバナラ
ヌト云フコトハ御説ノ通りデアリマ
ス、其爲ニハソレ等ノ地方ニ於キマシ
テ銀行ヨリ資金ヲ引出スコトガ出來ナ
イ爲ニ、資金ニ窮シテ居ルト云フヤウ
ナ方面ニハ、出來ルダケ預金部等ヨリ
資金ヲ供給スル途ヲ講ジテ居ルノデア
リマス、又銀行ニ付キマシテハ、或ハ重
役ノ私財ノ提供等ニ依リマシテ資金ヲ
調達シ、或ハ不動産ノ貸付資金ヲ肩替
リシテヤツテ資金ヲ供給スルト云フヤ
ウニシテ、一日モ早く預金ノ支拂ヲス
ルコトニ努メ、又一方ニハソレ等ノ銀
行ガ早く整理ヲ完成シテ、再び活動ヲ
スルヤウニ致シタイト云フ考ヲ以チマ
シテ極力致シテ居ルノデアリマス、唯
御述ベニナリマスヤウニ、急速ニ其成
果ヲ舉ゲルモノガナイヤウナ狀況ニア
ルモノモアリマシテ、洵ニ遺憾ニハ存
ジテ居リマスガ、當局ト致シマシテハ

出來ルダケ督勵ヲ加ヘマシテ、今申上
ゲルヤウナ結果ヲ得マスルヤウ努力致
シテ居ル次第デアリマス

○中井委員 十分ニ努力シテヤルト云

フコトデアリマスカラ、洵ニ御答辯ノ
趣旨ニ於テハ結構ナノデアリマス、併
ナガラ實際ノ狀況ヲ見マスルト、恰モ
死ヌカ生キルカト云フ病人ヲ前ニシテ
親族會議ヲ開イテ、如何ナル醫者ヲ呼
ブベキカ、如何ナル醫者ガ上手デアッ
テ、如何ナル醫者ガ下手デアッテ、藥ハ
高イカト云フヤウナコトヲ御相談ニ
ナツテ居ルヤウナ狀態ガ、大藏省ガ今日
ノ是等ノ窮迫セル問題ニ對スル態度デ
ハナイカト云フコトヲ考ヘテ居ルノデ
アリマス、只今ノ御答辯ニ依リマスル
ト、大ニ其救済ニ努メルト云フ御趣旨
デハアリマスルケレドモ、今ノ我國ノ
地方ノ狀態ト云フモノハ、何トカスル、
出來ルダケヤルト云フヤウナ緩クリジ
タ話ダケデハ納ラヌ狀態ニナツテ居ル
ノデアリマス、私共ハ本當ニ地方ノ窮
迫セル是等ノ事情ヲ見マシテ、我國ニ
於テ何等カノ一大事件ガ起ラナケレバ
濟マナイノデアリナイカト云フヤウナコ
トヲ、心カラ感ゼザルヲ得ナイヤウナ
有様ナノデアリマス、隨ヒマシテ大藏
省ニ於カレマシテモ、唯單ニ議員カラ
尋ネラレタカラ捨テ、置クト云フコト
ガ出來ナイカラ何トカ致シマスと云

フ、斯ウ云フ御答ダケデナク、本當ニ一
番腹ヲ括ッテ其救済ヲヤルト云フ決心
ヲシテ戴カナケレバ、到底此危急ノ狀
態ヲ救フコトガ出來ナイト云フコトヲ
吳々モ考ヘザルヲ得ナイノデアリマ
ス、此點ニ付キマシテハ至急ニ、直チ
ニ出來得ル限りノ御盡力ヲ下サランコ
トヲ切ニ御願致ス譯ナノデアリマス、
尙ホモウ一點ハ銀行並ニ信用組合等ニ
付キマシテハ、ソレノ之ヲ取締ル所
ノ法律モアリ、又各所管省ニ於キマシ
テ平素カラモ相當ニ監督ナドモ爲サツ
テ居ルヤウデアリマス故ニ、是等ノモ
ノガ倒産ヲ致シマシタトカ、若シクハ
支拂停止ト云フヤウナ場合ニ於キマシ
テハ、比較的何等カノ方法ヲ早く御執
リニナルコトガ出來、又現ニナリツ、
アルヤウデアリマス、然ルニ地方庶民
ノ間ニ於キマシテ、最モ重大ナル金融
方面ニ付テノ關係ガアルモノデアリニ
拘ラズ、大藏當局、其他ノ所管省ニトシ
ト其實情ガ知ラレテ居ナイ、而モ今日
ノ實情ハ一日モ之ヲ捨テ、置クコトガ
出來ナイモノガアルノデアリマス、ソ
レハ我國ニハ徳川時代カラ久シイ間、
各地方ニ於テ實際上行ヒ來ッテ居リマ
スル所ノ例ノ賴母子講デアリマス、此
賴母子講ニ付キマシテハ、無盡業法ト
云フモノガ布カレマシテ以來、無盡業
法ニ依ッテ設立セラレタ所ノ所謂無盡

尙ホ庶民金融ノ問題ニ付キマシテ唯
一ツダケ御聽キシテ置キタイノデアリ
マス、最近我國ノ到ル處、東北方面ハ
固ヨリ、關西、九州方面ニ於キマシテ
モ、銀行並ニ信用組合ト云フモノ、倒
産ガ頻々トアリ、是ガ爲ニ其地方ノ粒
粒辛苦シテ貯ヘタ貯金ガ返サレナイ、
地方民ハ非常ナ迷惑ヲ致シテ居ルモノ
ガアルノデアリマス、此狀態ハ實ニ見
ルニ忍ビナイモノガアルノデアリマシ
テ、此點ニ付キマシテ大藏當局ガ從來
他ノ關係諸官省ト色々御協議ニナツテ、
救済ニ手ヲ伸ベラレテ居ルト云フ事實
ハ私共モ能ク了承致シテ居リマス、併
ナガラ吾々ノ實際上知ル所ニ依リマス
ト、甚ダ其態度ガ微温ノデアルト承知
致スノデアリマス、全國農村並ニ都市
ニ於ケル中小商工業者ノ窮迫セル事情
ハ、茲ニ我國ノ社會制度ノ上ニ於テモ、
或ハ經濟制度ノ上ニ於テモ、何等カ思
切ツタ一ツノ方策ヲ講ズルニ非ズンバ、
之ヲ救フコトガ出來ナイノデアリナイカ
ト云フヤウニモ考ヘルノデアリマス、
固ヨリソレ等ノ手段ハ議會ニ於テ然ル
ベク之ヲ善處スルト云フ外ニ途ハナイ
ノデアリマス、併ナガラ現ニ地方ニ於
テ最モ問題トナリ、一日モ手ヲ弛メテ
ナラナイモノハ、地方ニ於ケル金融機
關ノ倒産ニ依ル地方民ノ困難ノ狀態デ
ゴザイマス、是等ニ對シマシテ大藏當

局ハ更ニ百歩ヲ進メテ、其救済ニ出デ
ラレルノ御決心ヲキメルコトハ出來ナ
イノデアリマセウカ、其點ヲ承リタイ
ト思ヒマス

○黒田大藏次官 洵ニ御尤ノ御意見ト

拜承致シタノデアリマスガ、不幸ニシ
テ地方ノ金融機關中ニ資金ノ固定其他
ニ依リマシテ、支拂ヲ制限或ハ停止シ
タリスルモノガアリマスガ、是等ヲ早
ク救済シテ、預金者其他地方ノ資金供
給ニ遺憾ノナイヤウニシナケレバナラ
ヌト云フコトハ御説ノ通りデアリマ
ス、其爲ニハソレ等ノ地方ニ於キマシ
テ銀行ヨリ資金ヲ引出スコトガ出來ナ
イ爲ニ、資金ニ窮シテ居ルト云フヤウ
ナ方面ニハ、出來ルダケ預金部等ヨリ
資金ヲ供給スル途ヲ講ジテ居ルノデア
リマス、又銀行ニ付キマシテハ、或ハ重
役ノ私財ノ提供等ニ依リマシテ資金ヲ
調達シ、或ハ不動産ノ貸付資金ヲ肩替
リシテヤツテ資金ヲ供給スルト云フヤ
ウニシテ、一日モ早く預金ノ支拂ヲス
ルコトニ努メ、又一方ニハソレ等ノ銀
行ガ早く整理ヲ完成シテ、再び活動ヲ
スルヤウニ致シタイト云フ考ヲ以チマ
シテ極力致シテ居ルノデアリマス、唯
御述ベニナリマスヤウニ、急速ニ其成
果ヲ舉ゲルモノガナイヤウナ狀況ニア
ルモノモアリマシテ、洵ニ遺憾ニハ存
ジテ居リマスガ、當局ト致シマシテハ

會社、此無盡會社ニ依テ賴母子講ガ組織サレ是ガ行ハレルト云フコトガアルノデアリマスガ、之ニ付テハ其組織、設立、總テ無盡業法ニ依リマスルガ故ニ、大藏當局、其他ノ所管省ノ監督ヲ受ケテヤッテ居ルト云フコトニ相成ッテ居リマス、故ニ此方面ニ對シマスル諸種ノ問題ニ付テハ、比較的其弊害ハ少ナイノデアリマス、併ナガラ今日庶民金融機關トシテ無盡業法ニ依ッテ、所轄官省ノ監督ヲ受ケテヤル所ノ無盡會社ノ事業ト云フモノハ極ク僅カナノデアリマス、其大多數ノ部分ヲ占メテ居ルモノハ所謂賴母子講デアリマス、法律ニ依ラズ、各庶民ガ勝手ニ組織ヲ致シテ居ル所ノ賴母子講ト云フモノガアリマス、法律ニ依ラズ、隨テ官廳ノ監督ヲ受ケズ勝手氣儘ニヤルコトヲ許サレテ居ルト云フノデアアルガ爲ニ、實ニ其亂脈ナルコト驚クベキモノガアルノデアリマス、而モ私共ノ確信スル所ニ依リマスルナラバ、全國ニ存シマスル所ノ此賴母子講ノ資本額ト申シマスカ、其講金額ト申シマスカ、其金額ト云フモノハ容易ナラス所ノ巨大ナル金額ニ上ッテ居ルノデアリマス、固ヨリ數億ヲ以テ數フルコトノ出來ルモノデアラウト云フコトヲ確信致シマス、隨テ此私設賴母子講ガ其機能ヲ發揮シテ、圓滿ニ其事業ガ行ハレルト云フコトデアアルナ

ラバ、却テ其效果ト云フモノハ詰ラナシテ、無盡營業ヲ免許業ニ致シマシテ、其無盡業者ヲ今ノ法律デ取締ルト云フコトニナッテ居リマス、只今御尋ノハ其營業無盡デナク、一般ニ古來カラ行ハレテ居ル所ノ無盡講、或ハ賴母子講ト云フモノヲ、何等カノ方法デモウ少シ取締ッタラドウカト云フ風ナ御尋デゴザイマス、此昔カラ行ハレテ居リマス所ノ賴母子講ハ中々澤山ナ數ノヤウニ見受ケマシタノデ、度々此方ニ付テノ調ニ著手ヲシテ見マシタケレドモ、非常ニ沿革モ古イモノデアリマスシ、且ツ今日ノ狀態ニ於テハ取調モ非常ニ困難デアリマス、縣ニ依リマシテハ全ク何等ノ取締ノナイモノモアルヤウニ見受ケマス、或ハ縣ニ依ッテハ之ヲ取締ッテ居ルト云フ所モ見受ケマス、其取締ノ方法モ大多數ノモノハ警察ノ方ノ關係デ取締ッテ居ルヤウナ實狀デゴザイマスカラ、中々數ガ多イ、又廣ク行渡ッテ居リマス爲ニ十分ノ調査モ仕兼ネテ居ルヤウナ狀態デゴザイマス、此度試ミマシタケレドモ、十分ニ統計ヲ得ラレマセヌデシタ、更ニ先般斯ウ云フ風ナ問題ニ付テ詳シイ調査ヲ依頼シテ居リマスケレドモ、今申シマス通り非常ニ廣汎ナモノデアアル爲ニ、調査ニ餘程手間取ナルモノト見エマシテマダ十分ナル調査ヲ受取ル程ニ至ッテ居リマセヌ、全國ノ金融ニ及ボス所ノ關係モ、斯ウ云フヤ

シテ、無盡營業ヲ免許業ニ致シマシテ、其無盡業者ヲ今ノ法律デ取締ルト云フコトニナッテ居リマス、只今御尋ノハ其營業無盡デナク、一般ニ古來カラ行ハレテ居ル所ノ無盡講、或ハ賴母子講ト云フモノヲ、何等カノ方法デモウ少シ取締ッタラドウカト云フ風ナ御尋デゴザイマス、此昔カラ行ハレテ居リマス所ノ賴母子講ハ中々澤山ナ數ノヤウニ見受ケマシタノデ、度々此方ニ付テノ調ニ著手ヲシテ見マシタケレドモ、非常ニ沿革モ古イモノデアリマスシ、且ツ今日ノ狀態ニ於テハ取調モ非常ニ困難デアリマス、縣ニ依リマシテハ全ク何等ノ取締ノナイモノモアルヤウニ見受ケマス、或ハ縣ニ依ッテハ之ヲ取締ッテ居ルト云フ所モ見受ケマス、其取締ノ方法モ大多數ノモノハ警察ノ方ノ關係デ取締ッテ居ルヤウナ實狀デゴザイマスカラ、中々數ガ多イ、又廣ク行渡ッテ居リマス爲ニ十分ノ調査モ仕兼ネテ居ルヤウナ狀態デゴザイマス、此度試ミマシタケレドモ、十分ニ統計ヲ得ラレマセヌデシタ、更ニ先般斯ウ云フ風ナ問題ニ付テ詳シイ調査ヲ依頼シテ居リマスケレドモ、今申シマス通り非常ニ廣汎ナモノデアアル爲ニ、調査ニ餘程手間取ナルモノト見エマシテマダ十分ナル調査ヲ受取ル程ニ至ッテ居リマセヌ、全國ノ金融ニ及ボス所ノ關係モ、斯ウ云フヤ

ウナ調ベデアリマシタナラバ一層判明スル時期ガ來ラダウト思ヒマスガ、奈何センハ非常ニ廣イモノデアリマス、且又其方法等ニ至リマシテハ、古來ノ傳統的ニ來テ居リマシテ、或ル營業ト云フ風ナ集團デハナイノデゴザイマスカラ、取締等ニ付テモ非常ニムヅカシイモノデハナイカト思フノデアリマス、大正四年ニ無盡業法ヲ制定シマス當時ニ於テモ、是等ノ問題ガ起ッタノデアリマスケレドモ、實際問題トシテ非常ニ困難デアリマス爲ニ、普通一般ニ行ハレル無盡講、賴母子講ト云フ方面ニ對シテハ遂ニ手ガ伸ビマセヌデシタガ、今回更ニ調ベマシタナラバ是等ノ事モ十分ニ認識ヲ得ラダウト思ヒマス、今日ニ於テハ今申スヤウナ段取ニナッテ居ルヤウナ次第デゴザイマス

○中井委員 私共ハ只今銀行局長ノ言ハレマス通り、賴母子講ノ沿革ガ古ク、其數ガ多ク、其及ボス所ノ範圍ガ廣イ故ニ影響スル所モ大デアアル、故ニ早ク取締ラナケレバナラスト云フコトヲ考ヘテ居ルノデアリマス、然ルニ只今ノ局長ノ御話ニ依リマスト沿革モ古ク、數ガ多ク範圍ガ廣過ギルカラ容易ニ調べガ付カズ、又取調ガムヅカシイコトデハナイカト云フコトヲ申サレタノデアリマス、私共ハ甚ダ其態度ヲ遺憾ニ思フノデアリマス、影響ガ大キク數

が多い、又來ル所古イ、ソレダカラ庶民金融機關トシテ旨クアレバ效果ガアルガ、若シヤリ損フナラバソレダケ實ニ

リ、又速ニ取締ノ途ヲ講ゼラレンコトヲ切ニ希望致スノデアリマス、私ノ質問ハ是ニテ終リマス

○駒井委員 金融問題ニ付テ一寸御伺

シタイ、一番吾々ノ心配シテ居リマス

度マデ單獨増資ヲ許サナケレバ解決ガ出來ナイノデハナイカト思ヒマスガ、其點ヲ……

ノハ、先程小川サンカラ御質問ガアリ

マシテ大體諒承シタノデアリマスガ、

會等ノ決議、其他銀行法ノ制定ノ結果、或ル程度マデ整理ガ必要デアルト云フ

本年一杯デ銀行法ニ依ッテ無資格ニナッ

タ銀行ガ營業ヲ廢メナケレバナラスト

ハ數ガ少カッタ、殆ド抑ヘテ居ル狀態デアリマシタ、併シ地方ノ狀況ニシテ之

云フ狀態ニナッテ居リマスガ、此期限ヲ

御延バシニナルヤウナ御考ハアルデセ

ヲ必要トシ、且又單獨増資ノ可能ナモノニ付テハ許スコトニシテ、昨年ノ通

御報告ニナルコトガ出來ナイヤウナ狀

態デアルト云フコトハ甚ダ私共ハ遺憾

ニ存ズルノデアリマス、尙ホ私ノ確信

ヲ申上ゲルナラバ、只今局長ハ之ヲ取

締ル途ガ甚ダムヅカシイノデハナイカ

ト言ハレタノデアリマスガ、斷ジテム

ヅカシイコトハアリマセス、現ニ私共

ハ其弊害ヲ指摘シ、兵庫縣ナドニ於テ

ハ警察規則ナドヲ發布セシメテ個人ノ

取締ニ任ゼシメテ居ル實例ヲ有ッテ居

ル、之ヲヤリマスニムヅカシイコトハ

ゴザイマセス、今日大藏省ニ於テ或ハ

銀行、或ハ信用組合、其他ノ問題等ニ付

テ使ハレル頭ヲ極ク僅カサヘ此方面ニ

使ハレルナラバ、是ガ取締規則、之ヲ取

締ル方法ヲ設ケマスルコトハ斷ジテム

ヅカシイコトハナイ、現ニ只今申上ゲ

ルヤウニ私共ハ之ヲヤラシテ居ル經驗

ヲ有ッテ居ルト云フ事情デアリマスカ

ラ、速ニ内務省、其他ノ關係省ト聯絡ヲ

取リマシテ早く其狀態ヲ御取調ニナ

ヒマス、斯ウ行詰ッテ來マスト、或ル程

度マデ單獨増資ヲ許サナケレバ解決ガ

出來ナイノデハナイカト思ヒマスガ、

其點ヲ……

○大久保政府委員 從來モ絕對ニ單獨

増資ヲ許サスト云フ程ノ固イ意味デモ

ナカッタノデスケレドモ、金融制度調査

會等ノ決議、其他銀行法ノ制定ノ結果、

或ル程度マデ整理ガ必要デアルト云フ

意味デ以テ單獨増資ハ初メノ方ニ於テ

ハ數ガ少カッタ、殆ド抑ヘテ居ル狀態

デアリマシタ、併シ地方ノ狀況ニシテ之

ヲ必要トシ、且又單獨増資ノ可能ナモ

ノニ付テハ許スコトニシテ、昨年ノ通

常議會カラサウ云フ風ナコトモ發表致

シマシタ、其後漸次ニ單獨増資ノ數モ

殖エテ來テ居リマス、昨今ハ可ナリ單

獨増資ヲ許シテ居ル實狀デゴザイマ

ス、今後モ是等ノモノニ付テハ單獨増

資ヲ許ス積リデゴザイマス

○駒井委員 無資格銀行ノ中ニ特別融

通ヲ受ケテ居ル銀行ガアルノデヤナイ

カト思ヒマス、資格ノナイ銀行ノ中デ

日銀ノ特別融通ヲ現在受ケテ居ルモノ

ガアルヤウニ思フノデスガ、サウ云フ

モノハ期限ト共ニ營業ヲ廢メルコトニ

ナルト、其特別融通ノ回收ハ其時ニ於

テシナケレバナラストニナルダラウ

ト思ヒマスガ、ドウナリマスカ

○大久保政府委員 只今無資格銀行ノ

特別融通ヲ受ケテ居ルモノニ付テ一寸

私書類ヲ持ッテ居リマセスガ、アリマシ

タ場合ニハ直ニ無資格銀行ガ銀行トシ

テノ資格ガ無クナルダケデ、會社トシ

テノ存續ガ直ニ無クナル譯デハアリマ

セスガ、ソレハ整理スル段取ニ入イ

リマスカラ、其整理ノ範圍内ニ於テ特

別融通モ整理ヲセラレルト、斯ウ云フ

順序ニナルダラウト思ヒマス

○駒井委員 先程モ小川委員カラ御質

問ガアリマシタ日銀ノ積立金ノ割合ニ

付テ、從來ノ十分ノ一ト改正ニ依ル二

十分ノ一ト比較シマスト、日銀ノ最近

十箇年間ノ數字ヲ戴イテ居リマスガ、

現行法ニ依ル最少額ト、納付金法案ニ

依ル最少額トノ數字ノ上デ比較シテ見

マスト、最近十箇年間デ現行法ニ依ル

最少額ノ方ガ多イモノハ僅ニ大正十一

年ノ上下、大正十二年ノ上、昭和元年

ノ下期ノ四期デアッテ、後ノ十六期ト云

フモノハ二十分ノ一ニシマシテモ最少

額ガ現行法ニ依ル最少額ヨリモズツト

多クナルト云フ狀態デアル、特ニ最近

ノ中ニ於キマシテハ昭和六年ノ下期ハ

二十分ノ一ニシテモ、約五割金額ガ殖

エルト云フ狀況ニナッテ居ル、此點ニ付

テハ日銀ノ積立金ハモウ既ニ十分アル

カラ、減ラス積リダト云フヤウナ御説

明モアッタノデスガ、此御趣旨ト大變數

字上ニ於テ違ッテ來ルヤウデス

○大久保政府委員 此處ニモ書イテゴ

銀行ノ利益ハ全體ニ於テヤハリ計算シ
テ行カナケレバイカス關係カラ、此積
立金ニ依ル利益ヲ減スト云フ譯ニハ行
ト云フコトニナル、是ハ此納付金制度
ノ缺點ト思ヒマスガ如何デスカ
○大久保政府委員 御話ノヤウニ此全

カス、今御話ノヤウナ工合ニ株主ノ利益ト云フ點ニ付テハ色々考ヘ方ガアルダラウト思ヒマス、御言葉ノヤウニ從前積立テマシタ所ノモノハ株金額ト言ヒマスカ、其方ガ相當働イテ居ルカラ、其働イテ居ル分量ハ理論上株主ノ利益ニ屬スルノデハナイカト云フヤウナコトモ考ヘラレヌコトモゴザイマセヌ、其點カラ見テ株主ニ對スル顧慮モ理論上無論サレルコト、思フノデス、併シ實際上ニ至リマスト、株主勘定ノ利益

體ノ利益ニ付テ納付金ヲ取ル仕組ニナツテ居リマスカラ、特權以外ノ業務ニ依ツテ非常ニ損失ヲ蒙ッタト云フ場合ハ、無論理論上ソレニ影響ヲスルト云フコトハアリ得ルノデアリマス、理論トシテハ御尤デアリマスケレドモ、今マデノ實績カラ見マシテ、實際ノ經驗カラ見マシテ、何レノ國モ特殊銀行——斯ウ云フ特別ノ中央銀行ハ皆相當ノ利益ヲ舉ゲルト云フ實績ニナツテ居リマスカラ、ソレニ基ク納付金ヲ取ル、斯

ガ幾ラデアルカ、是ノ積立金ノ利益ガ
幾ラデアルカト云フヤウナコトハ算定
ハ出來マセヌ譯デスカラ、一括致シマ
シテヤハリ全體ノ上カラ見マシタ結
果、斯ウ云フ風ナ積立金ヲ幾ラカデモ
先ヅ殘シテ置ク方がヤハリ妥當デヤナ
イカト云フヤウナ趣旨カラ斯ウナッテ
居リマス、今御話ノ通り理論トシテハ、
顧慮シナケレバナラヌ點デアリマス
ガ、實際問題トシテハ此形デ宜クハナ
マス、今日ハ是デ散會致シマス

○山崎委員長 ソレデハ大體御質問ハ
終了ト認メマス、明日大藏大臣カラ前
田君ニ對スル御答辯ガアルコト、思ヒ
マスカラ、ソレニ關聯致シマシテ政府
委員ノ答辯ト質問ヲ御許シスルコトニ
シテ、明日ハ討論ニ入りタイ豫定デア
リマスカラ、ドウゾサウ御承知ヲ願ヒ
マス、今日ハ是デ散會致シマス

カラウカ、斯ウ云フ結論ニナル次第デ
アリマス

○駒井委員　日銀ニハ特權ニ依ラナイ

午後四時四十一分散會

所ノ業務ガアルノデアリマスガ、其業務ニ依ツテ非常ニ大キナ損失ヲ蒙ッタト云フ場合ニハ納付金ノ負擔ガ出來ナイ

昭和七年六月八日印刷

昭和七年六月九日發行

衆議院事務局

印刷者 民友社印刷所